

沖縄県主要水系調査書

(石垣島・西表島・宮古島)

平成 3 年 3 月

沖縄県企画開発部
土地利用対策課

序 文



わが県では、井戸を中心に集落が発達したこともあって、古来、水との関係が深く、その利用及び保全には、県民独特の英知が生かされてきておりました。水は、島人にとってまさに宝であり、信仰の対象であったのです。

しかし、一方で「島ちゃび(離島苦)」という言葉がありますように、干ばつ、台風などの自然災害に、絶えず悩まされるとともに、飲み水はもちろんのこと生活用水の安定的確保に非常に苦しんできたのであります。

近年の人口の増加や生活水準の向上等による水需要の増大は、従来の水利用を超え、その対応は県民の課題となっております。そのためわが県におきましては、河川の開発を中心にして地下水の再利用など、水資源の総合的な開発保全を進めているところでありますが、限られた水資源を有効に利用するためには、水の利用の実態を把握しておくことが重要なことでもあります。

ところで、水に関する資料は、各機関によってそれぞれの必要に応じて調査・保管されており、必ずしも系統的に整備統合されていないことから、資料そのものが有効に利・活用されているとはいえない状況にあります。

本調査は、国土調査法に基づく水調査の一環として、沖縄県における2級水系の流域及びその周辺地域の概況、利水並びに利水施設の状況、水文、水質等に係る諸資料を収集・整理し、「沖縄県主要水系調査書」及び「利水現況図」としてまとめるものであり、昭和60年度を初年度として5ヶ年計画で調査を実施したものであります。今年度は、石垣島地域、西表島地域、宮古島地域の宮良川、石垣新川川をはじめ7水系9河川について調査した結果をまとめたもので、この成果が広く利用され、水資源の開発・保全及び利用の高度化に大いに貢献できることを期待するものであります。

終に、本調査の実施にあたって、御協力を頂きました沖縄総合事務局をはじめ、国・県等の関係機関及び市町村等の関係各位に対し、深く感謝の意を表するものであります。

平成3年3月

沖縄県企画開発部長

仲 里 全 輝

●水調査実施計画

調査	印刷	地区名	水系名	流域面積
昭和60年	昭和61年	沖縄本島北部	与那川、辺野喜川、安波川、比地川、奥川 福地川、新川川、有銘川、大保川、田嘉里川 (10)	km ² 180.14
昭和61年	昭和62年	沖縄本島中北部	満名川、大井川、真謝川、轟川、幸地川 屋部川、我部祖河川、羽地大川、源河川 汀間川、漢那福地川、新川、名嘉真川 (13)	145.76
昭和62年	昭和63年	沖縄本島中南部	石川川、天願川、比謝川、白比川、普天間川 牧港川、小湾川、安里川、安謝川、園場川 雄樋川、報得川、渡嘉敷川、内川 (14)	225.0
昭和63年	平成2年	石垣島	宮良川、石垣新川川、名蔵川 (3)	62.56
平成元年	平成2年	西表島	クイラ川、仲良川、浦内川、仲間川 (4)	124.71
平成元年	平成2年	宮古島	(砂川地下ダム)、(福里地下ダム) (皆福地下ダム) (0)	—

総 目 次

調 査 編

調査書の概要	1
(1) 収録資料	2
(2) 利水現況図の概要	3
調査流域の概要	9

資 料 編

資料表 (石垣島編)	1
〃 (西表島編)	91
〃 (宮古島編)	175
資料の出典一覧表	1

調査書の概要

1. 趣 旨

本県では水資源開発計画、水利用計画、治水計画等の適正且つ合理的な策定にとって不可欠な水に関する基礎資料を整備するため、2級河川水系の流域及びその周辺地域を対象として、水調査を実施している。

この調査は、治水、利水、水文関係の既存資料を収集し、地図と簿冊にまとめるものであるが、本調査書はその成果物であり、水利現況図と対を成すものである。

2. 記 載 区 域

宮良川、底原川、名蔵川、ブネラ川、石垣新川川、仲間川、浦内川、仲良川、越良川の各2級河川及びその周辺地域。

3. 記 載 内 容

- (1) 水文観測所の諸元及び観測記録、水利施設の諸元及び水利記録、流域の概要等。
- (2) 水文観測所、水利施設等には、本調査と対をなす利水現況図との関連づけのため番号を付してある。

4. 作 業 分 担

- (1) 次の通りである。

沖縄県企画開発部土地利用対策課－調査全般、編集、印刷。
沖縄県土木建築部河川課－資料収集、利水現況の原稿図の作成。

- (2) 資料の収集にあたっては次の機関の協力を頂いた。

- ・ 沖縄開発庁沖縄総合事務局開発建設部河川課
- ・ 〃 〃 農林水産部土地改良課
- ・ 気象庁沖縄气象台
- ・ 沖縄県環境保健部環境衛生課
- ・ 〃 〃 公害対策課
- ・ 沖縄県農林水産部農林水産課
- ・ 〃 〃 耕地課
- ・ 〃 〃 林務課
- ・ 沖縄県土木建築部下水道課
- ・ (財)日本気象協会沖縄支部
- ・ 石垣市、平良市、竹富町、下地町、城辺町、上野村。

5. 記 載 時 点

記載した資料は、平成元年度に収集し、平成2年度に編集・印刷したものであり、記載時点は

平成元年1月であるが平成2年3月までの変化は努めてフォローした。

(1) 収 録 資 料

本調査に収集した諸資料は主として次の諸調査項目について収集・編集したものである。

I) 降 水 量 資 料

降水観測所は、下記の資料に基づき降水量観測所総括表、一覧表に整理し取りまとめた。

- ・ 気象庁沖縄气象台
- ・ (財)日本気象協会沖縄支部

II) 水 位 ・ 流 量 資 料

水位・流量観測所は、下記の資料に基づき、水位・流量総括表及び諸元一覧表に取りまとめた。

- ・ 沖縄開発庁沖縄総合事務局開発建設部河川課
- ・ 農林水産部土地改良課
- ・ 琉球政府企画局

III) 地 下 水 位 資 料

地下水位観測井戸は、下記の地下水調査業務報告書に基づき地下水位観測井戸総括表・一覧表に整理し取りまとめた。

- ・ 沖縄開発庁沖縄総合事務局農林水産部土地改良課

IV) 水 質 資 料

水質調査地点は下記の資料に基づき水質調査地点総括表・一覧表に取りまとめた。

- ・ 沖縄県環境保健部公害対策課

V) 取 水 口 ・ 排 水 口 資 料

農業用取水口及び排水口は、下記の資料に基づき取水方法別、排水方法別などの総括表・農業用取水口一覧表・農業用排水口一覧表に整理し取りまとめた。工業用取水口及び排水口は下記の資料等に基づき取水方法別及び排水方法別総括表・工業用取水口一覧表・工業用排水口一覧表に整理し取りまとめた。

- ・ 沖縄県土木建築部河川課
- ・ 石垣市・平良市・竹富町

VI) 主 要 井 戸 資 料

主要井戸は(沖縄水資源開発調査報告書・地質調査所1972年)、(農業用地下水実態調査報告書・沖縄県農林水産部耕地課)の他に現地調査をし、農業用井戸・工業用井戸・水道用井戸その他の用途別に分類整理し、主要井戸一覧表に整理し取りまとめた。

Ⅶ) 上水道及び簡易水道資料

簡易水道資料は下記の資料を基にし、水道用水（簡易水道）総括表・地区一覧表に整理し取りまとめた。

- ・沖縄県環境保健部環境衛生課
- ・石垣市・平良市・竹富町・城辺町・下地町・上野村

Ⅷ) 工業用水使用状況資料

工業用水の使用状況は（沖縄県の工業）、沖縄県農林水産部（水産加工業者・流通業者実態調査）とヒヤリング調査を基に工業用水使用状況調査一覧表にし、取りまとめた。

Ⅸ) ダム資料

ダムは堤高15m以上のものについて下記の資料をもとにダム総括表・ダム一覧表に整理し取りまとめた。

- ・沖縄総合事務局開発建設部河川課
- ・沖縄県土木建築部河川課

X) 溜池資料

溜池は現地調査により溜池総括表・溜池一覧表に整理し取りまとめた。

XI) 下水道資料

- ・沖縄県土木建築部下水道課 ⇔ ・沖縄県土木建築部下水道課
- ・石垣市・平良市
- ・石垣市・平良市

XII) 土地改良区資料

土地改良区は沖縄県・開発庁沖縄総合事務局農林水産部等の資料を基に、土地改良区一覧表に整理し取りまとめた。

(2) 利水現況図の概要

1. 利水現況図

この地図は、沖縄県が作成した資料図（収集資料を整理し図示した図面）をもとに、編集図化したものである。この地図には水利用と関係の深い各種観測施設および保安林の区域を図示している。

本地域の利水現況図は、2万5千分の1A0版2面からなっている。

2. 利水現況図の表示事項

この地図は9色刷りで、次の事項を表示した。

- (1) 河川、湖沼
- (2) 用排水路等
- (3) 取水、排水施設
ダム、取水口、樋門、樋管、ポンプ場、排水口
- (4) 井戸
深井戸、浅井戸、湧水
- (5) 利水関連施設
浄水場、配水池、水力発電所
- (6) 受益地区等
用水路、用水、水道等受益地区、簡易水道受益地区、工業用水受益地区、下水道受益地区
- (7) 治山治水関連施設および区域等
保安林、保安林指定予定地
- (8) 土地利用
水田、畑地（かんがい施設を有するもののみ）
- (9) 観測施設および観測定点
- (10) 水系流域界
- (11) 行政界
市町村界

3. 各事項別の表示の基準

次の基準に従って表示した。

- (1) 河川、湖沼
河川法の適用される二級河川を河川の幅が0.6mm以上の場合は2条線、0.6mm未満の場合は一条線で示した。
- (2) 用水路および水管
目的別に色分けで表示した。
- (3) 取水、排水施設
各施設とも目的別に色分けし、該当河川の略記号および対照番号を付記した。ダムは堤高15m以上のものを表示した。また、有効貯水量が50,000m³以上のダムについては、名称および貯水量を付記した。
なお、調査書に水位調節ダムとして分類されているものは、多目的ダムとして表示した。
- (4) 井戸・湧水
目的別に色分けし、深井戸と浅井戸を区別（その基準は深度30m）し、地区ごとに抜き出し

て表示した。(なお、井戸・湧水については使用水量が、農業用、上水道は3㎡/日、雑用水は、1㎡/日以上について表示した。)

(5) 利水関連施設

浄水場、配水池は目的別に色分けされた用水路の色と同じとし、用水路とつなぐようにした。

(6) 受益地区等

地図には工業用水、上水道、簡易水道、下水道の受益地区を目的別に色分けで表示した。受益地区は対照番号を付した。

(7) 保安林

保安林は、国有林と民有林とに分けて機能を水源・涵養、土砂流水およびその他の3機能に細分し表示した。

(8) 土地利用

水田およびかんがい施設を有する畑地について表示した。

(9) 観測施設および観測定点

各種観測施設を自記と普通に分けて表示し、対照番号、名称、所属を付記した。又、降水量観測については、年平均降水量もあわせて表示した。

(10) 水系流域界

水系毎に流域界を表示した。流域界で囲まれた内部に河川名と流域面積を表示した。

(11) 行政界

行政界と水系流域界、その他の界線が一致する場合は行政界を基図に合わせ、水系流域界およびその他の界線は若干ずらして表示した。

4. その他

(1) 目的別色分け

図の理解を容易にするため、水の利用目的や関係別に記号類を次のような色に統一した。

農業用水関係	緑
農業排水関係	青
工業用水関係	赤
水道用水関係	橙
多目的用水関係	紫
治山・治水関係	茶
観測施設、行政界	黒
河川・湖沼	青

農業排水路とその他の河川の図上の表現は同じである。

(2) 調査書対照番号

次のものには調査書と対照できる対照番号を付した。

I) 取水、排水施設

対照番号は記号と同じ色で付した。番号の順は目的別に一連とし、水系順、本川より支川へ、下流より上流へ付すことを原則とした。

(イ) ダム

ダムの名称と所属の略号を（ ）内に書き入れた。

(ロ) 自然取水・排水、樋門、樋管、ポンプ場

水系の頭文字をつけ、水系別に対照番号を付した。

II) 井戸・湧水

対照番号を記号と同じ色で付した。番号の順は深井戸、浅井戸の区別なく、市町村の頭文字をつけ、目的別、市町村別に一連とした。

III) 上水道、簡易水道受益地区

地区番号を受益地区の中央に、目的別の色で書いた。

IV) 観測施設

種類別に一連の対照番号とし、所属を示す頭文字を（ ）内に書いた。所属を示す記号は、次のとおりである。

沖繩総合事務局開発建設部河川課（河）

〃 北部ダム事務所（北ダム）

〃 農林水産部土地改良課（土改）

〃 南部国道事務所（国道）

気象台（気）

沖繩県土木建築部河川課（県）

沖繩県企業局（企）

沖繩県環境保健部公害対策課（環）

(3) その他の注記

(2)のほか、次のものを注記した。

(I) 市町村名

(II) 2級河川名

(III) 主な用排水路

(IV) 発電所名

(V) 流域面積

(4) 編集に使用した資料

編集は主として1/2万5千の地形図上に所要事項を記入した資料図および所定の様式に基づき、調査した収集した資料によって行った。

図は、概ね平成元年の状態を表わした。

調 書 編

調 査 流 域 の 概 要

調査流域の概要目次

第1章 流域の概要（島別）	9
第2章 各河川の概要（主要二級河川水系）	11
2-1 主要二級河川の概要	12
第3章 自然状況の概要	13
3-1 地 形	13
3-2 地 質	17
3-3 地下水の分布	22
3-4 植 物 相	26
3-5 動 物 相	27
第4章 社会・経済的状況の概要	29
4-1 人 口	29
4-2 産 業	31
4-3 土 地 利 用	35
第5章 気象及び水質の概要	37
5-1 気 象	37
5-2 水 質	43
第6章 主要河川の利用状況	47
第7章 石垣・西表・宮古島における施設概要	48
第8章 水害危険カ所	50
第9章 治水事業の概要	52
9-1 河川改修事業	52
9-2 砂防事業	53

第1章 流域の概要

1. 石垣島

石垣島には9の水系と23の主な中小河川がある。このうち最大の水系は宮良川水系で、パンナ岳(231m)、於茂登岳(526m)、桴海於茂登岳(477m)を分水嶺として、宮良湾に注いでいる。その流域面積は35.4km²、河川延長は12kmで、上流部には真栄里ダム、支流の底原川には底原ダムが建設されている。

その他の大きな水系としては名蔵川水系、石垣新川川水系がある。さらに中小河川の大野川、北伊野田川、伊野田川、ソーヅ川は砂防指定地に指定されている。

2. 西表島

西表島は島の大部分が山地で占められているため河川が発達しており、県内で最も水量に恵まれた地域で、浦内川、仲間川、仲良川、クイラ川の4の水系と32の主な中小河川を有している。このなかでも浦内川水系は、県内最大の流域面積(54.24km²)をもち、島の中央部から北西方向に流下し、河口ではマングローブ林の低湿地帯を形成している。

3. 宮古島

宮古島の地形はなだらかな石灰岩台地で、大きな河川は発達していない。しかし、不透水性の基盤と断層によって形成された幾つかの地下水盆が発達しているため、地下ダムより石灰岩中に含まれる豊富な地下水を溜めることができる。

現在、宮古島には砂川地下ダム、福里地下ダム、皆福地下ダムが既設されている。このなかで最も大きい流域面積(12.4km²)をもつ福里ダムの総貯水量は、10,500千m³である。

図1-1 石垣島

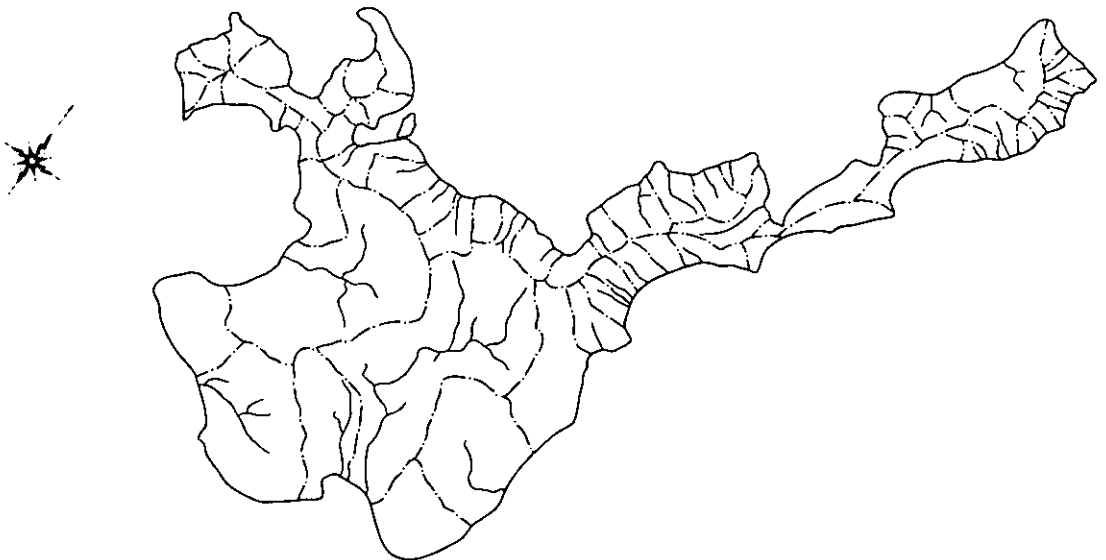


图1-2 西 表 岛

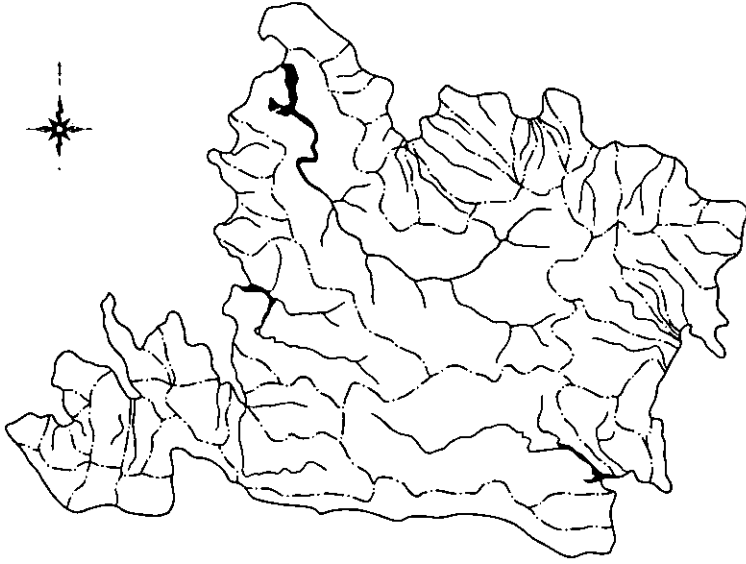
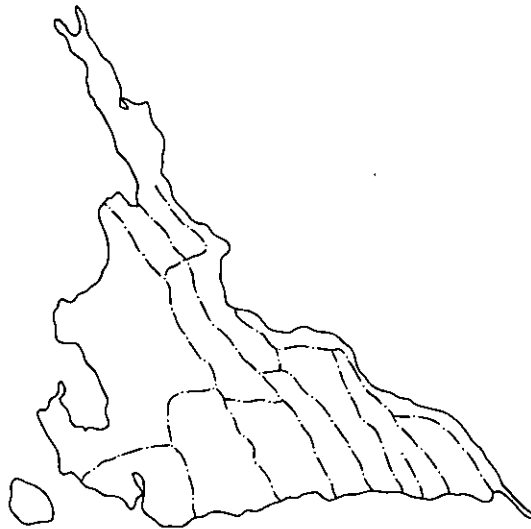


图1-3 宫 古 岛



第2章 河川の概要

沖縄県には2級河川および普通河川を合わせて300余りの河川があるが、このうち特に県民生活に重要な関わりもつ44水系63河川（表2-1）について、県知事が2級河川に指定して管理を行なっている。これらの河川はいずれも地形的条件から流域面積が小さく、流路延長が短く、（表2-3）かつ急勾配の河川（図2-1）であるため、降雨時には急激に増水し、谷底地に洪水被害をもたらし、短期間降雨がない場合には渇水になってしまう特徴をもっている。このように河川の流量が激しく変化し、年間を通じて安定した流量となっていないため、本土の河川に比べて、治水上、利水上問題が多い。

表2-1 2級河川指定一覧表

（昭和63年4月1日現在）

番号	河川名	指定区間	指定延長	地域面積	指定年月日
1	宮良川	左岸 石垣市字宮良以下海に至る	12,000	35.4	S 15.12.10
		右岸 〃			
2	底原川	左岸 石垣市字宮良小字ンタナーラ2430-16地先から宮良川合流点に至る	4,500	12.53	S 53. 3.27
		右岸 〃			
3	名蔵川	左岸 石垣市字名蔵以下海に至る	4,550	16.14	S 15.12.10
		右岸 〃			
4	ブネラ川	左岸 石垣市字平得大俣から名蔵川合流点に至る	3,400	4.8	S 60. 6. 4
		右岸 〃			
5	石垣新川	左岸 石垣市字平得田原478番地から海に至る	3,700	10.96	S 52.12. 2
		右岸 石垣市字平得中上原803番地2地先から海に至る			
6	越良川	左岸 竹富町字西表小字クイラ以下海に至る	3,500	18.2	S 15.12.10
		右岸 〃			
7	仲良川	左岸 竹富町字西表小字仲良以下海に至る	6,000	23.85	S 15.12.10
		右岸 〃			
8	浦内川	左岸 竹富町字西表以下海に至る	13,100	54.24	S 15.12.10
		右岸 〃			
9	仲間川	左岸 竹富町字西表小字南風見以下に至る	7,450	28.41	S 15.12.10
		右岸 〃			

2-1 主要河川の概要

1. 名 蔵 川

指定延長4.55kmで途中ブネラ川と合流し河口部にマングローブの群落名蔵アンパルを形成する。中流域では名蔵ダムが計画されていて、有効貯水量 3,400千 m^3 で国営の名蔵川土地改良事業への灌漑に利用される予定である。昭和58年度から河川改修事業も始まっている。

2. 宮 良 川

宮良川は指定延長12kmで於茂登岳と俘海於茂登岳の間を源流とし、途中で底原川と合流し宮良湾に注ぐ2級河川である。上流部には国営の多目的ダム真栄里ダムができ、宮良川土地改良区への灌漑として最大146,620 m^3 /日、石垣市の上水道へ12,200 m^3 /日の供給および洪水調整の機能をもつ。

3. 底 原 川

指定延長4.5kmで宮良川に合流する2級河川である。現在国営で建設中の農業用ダム底原ダムが上流部にあり、堤頂長1,331m、有効貯水量12,850 m^3 と隣の真栄里ダムの約6倍の規模となっており、真栄里ダムと併せて宮良川土地改良区に灌漑用水を供給するものである。

4. 石 垣 新 川 川

2級河川指定延長6.7kmで流域面積が10.96 km^2 あり、流量は少ない。宮良川土地改良区と石垣市街地の境界を流れ、土地改良区からの排水路が多数流れ込んでいて、石垣漁港に注ぐ。昭和53年度から河川改修工事が進められている。

5. 仲 間 川

指定延長6.7km、流域面積28.4 km^2 で上流にはヤエヤマヤシ群落があり、その付近から河口まで広大なマングローブ群落が続く。上流部で製糖工場が堰を設置し、自然流下で工業用水に使用している。この他はあまり利用されておらず、自然が良く残っている川である。

6. 浦 内 川

沖縄県内で最大の水系をもつ河川で、指定延長が11.5km、流域面積が54.24 km^2 ある。

水量は豊富だが感潮域がかなり奥までである事と、国立公園が大部分を占めている事のために、亜熱帯の自然がそのまま残っている学術的にも観光資源としても重要な川である。

第3章 自然状況の概要

3-1 地 形

石 垣 島

本島は、ほぼ正方形を呈する島中部を中心に、北東方向にのびる平久保半島、北方向にのびる川平半島、西方向にのびる屋良部半島により構成される、全周約 100kmの島である。

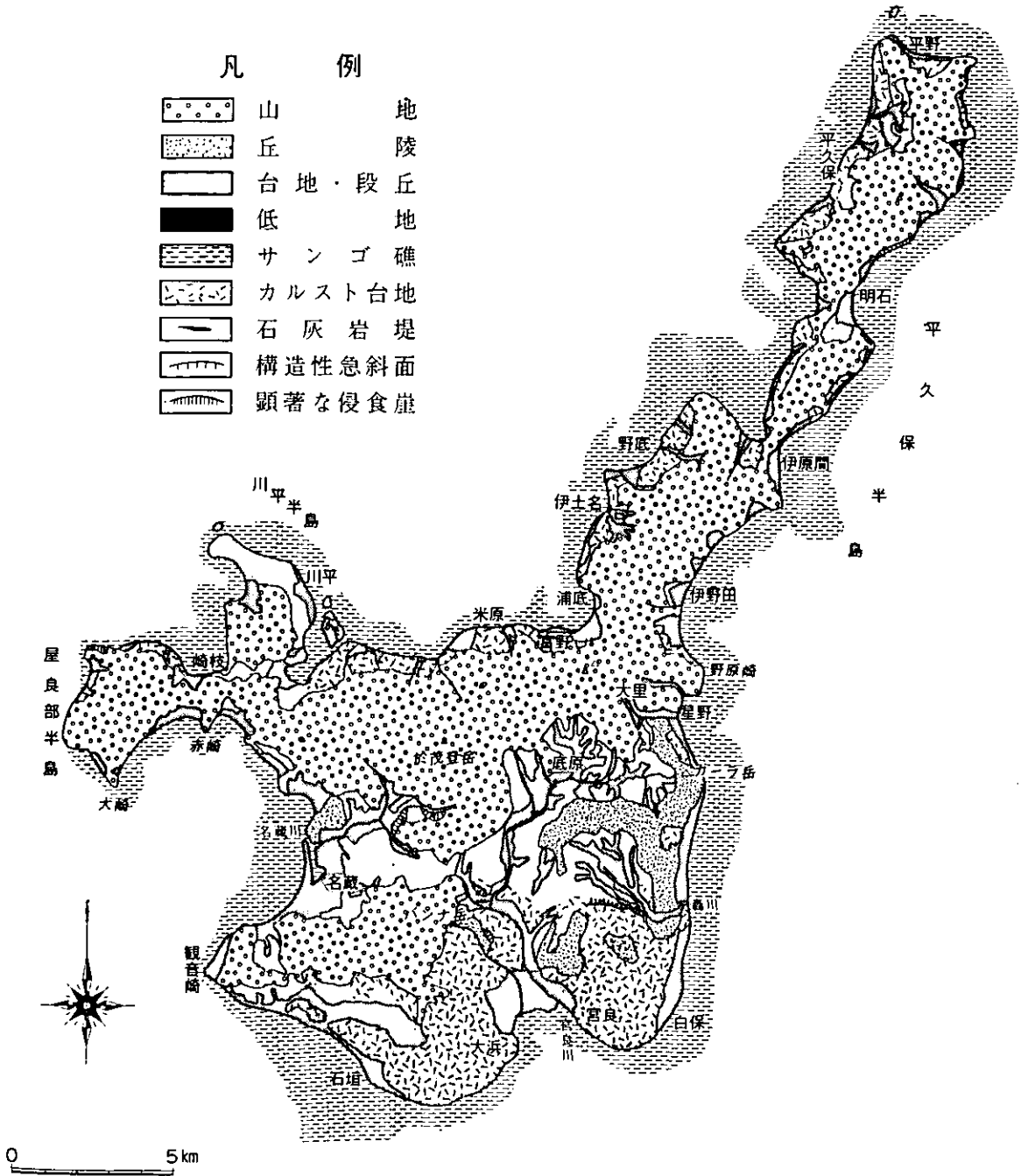
島中心北部には、標高200～400mの石垣山地がある。この山地の尾根線は、平久保半島・川平半島・屋良部半島に列なり、最高峰 526m の於茂登岳が島中心部にそびえている。

本島南部は、標高 200m 前後の山地が見られるものの局部的であり、南側海岸に向かい標高80m以下の砂礫台地、石灰岩台地が広がる。又南部には、西方に流下する名蔵川、南方に流下する宮良川があり、両者共河口付近に低地を形成している。

これより本島は、北部に高く南部に低い対照的な地形区分となっている。

島周囲にはサンゴ礁が幅0.5～2kmに渡り発達している。特に島西方の竹富島・黒島より西表島にかけてはサンゴ礁の発達が大規模であり、これを石西礁湖と呼んでいる。

図3-1-1 地形分布図(石垣島)



(土地分類沖縄県国土庁土地局1977)

西 表 島

本島は面積約 284km²、台形を呈し、標高200～400mの山地（西表山地）が島の大部分を占める低平地の少ない山地地形の島である。

西表山地は多数の谷に開析された起伏に富む山地形を呈しており、急勾配で海中に没する島西～南部の海岸線は、急崖および凹凸の著しいリアス式海岸となっている。又、山地の尾根線は島中心を通らず、島周縁をとりかこむ特異な形態を有している。

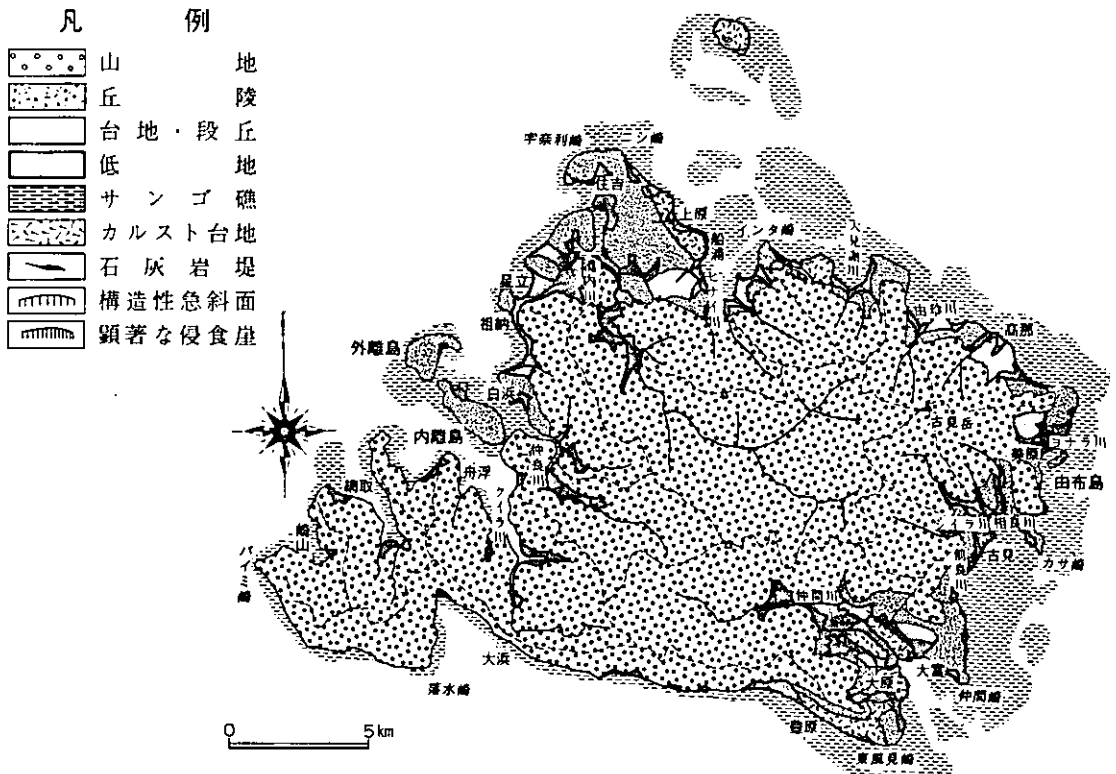
この山地地形に若干であるが付随して、島北西の上原山・外離島・内離島付近に起伏量100～200mの丘陵が、又、島南東の仲間湾～東風見崎及び北部の数個所に石灰岩台地が確認される。

島内を流下する河川は、浦内川・仲間川・仲良川等に示される如く規模の大きなものがみられる。河川は下流部の勾配が極めて緩く、流域面積も広いため、流下する水量も多量であり石垣島や沖縄本島における水量を上廻っている。

上記した河口付近及び島南部を除く海岸線には、マングロープの発達した低地が干潟状の湿地として小規模であるが広がっている。

海域においては、石垣島より続く大規模に発達したサンゴ礁が見られる。

図 3-1-2 地形分布図（西表島）



(土地分類沖縄県国土庁土地局1977)

宮古島

宮古島は、那覇の南西約250km、石垣島の北約100kmの南琉球最北端に位置する三角形の島で、全周約70km、周囲を大神・池間・伊良部・下地・来間の島々を取り囲んでいる。

宮古島全土には、第四紀琉球石灰岩による中位台地（標高約40～100m）が広く形成されており、これを北西～南東及び北北西～南南東方向に並行する石灰岩堤、構造的急斜面が切断し、特有のケスタ状地形を呈している。

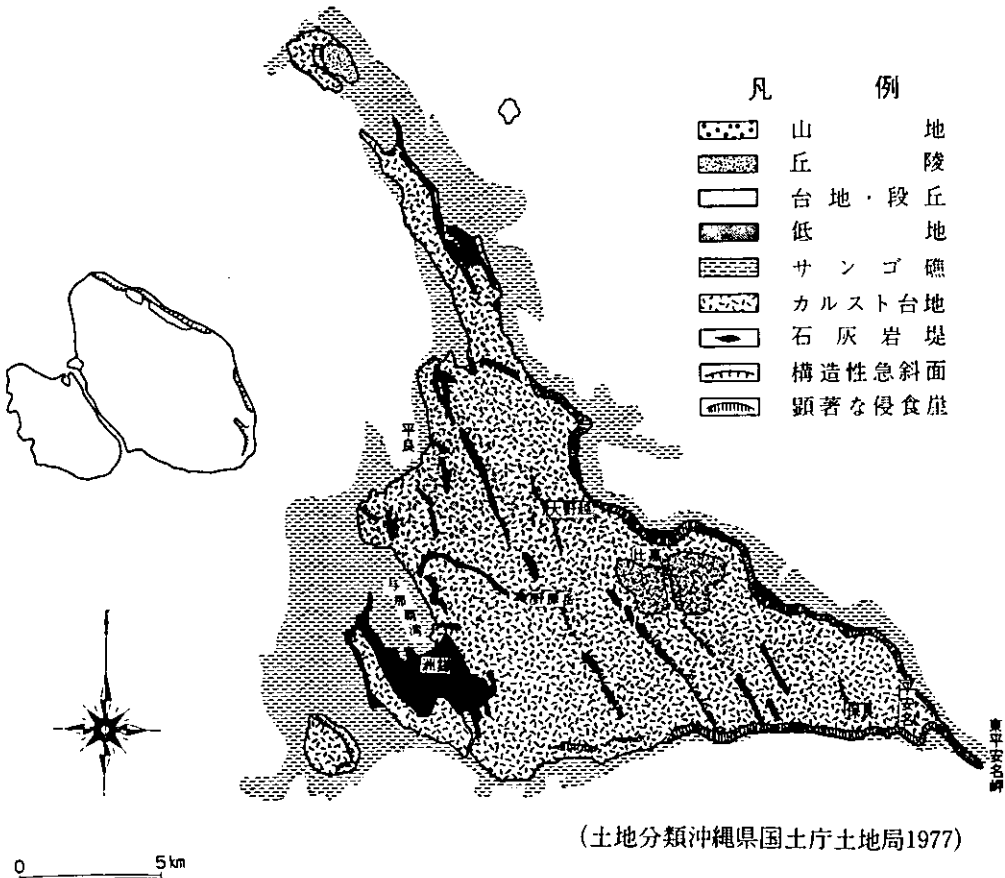
丘陵は、池間島・宮古島東部に見られるものの少量である。

島北東部では、地形の高まりより海岸線に顕著な侵食崖を形成し、石灰岩台地の周縁を取り囲むように広がっている。これは東～南海岸へ連続するものである。

島南西部では、与那覇湾沿いに広がる低地（宮古低地）に示されるごとく、地形はなだらかで、緩傾斜を有して海底へ連続している。

尚、宮古島一帯の海底には、宮古島を取り巻く伊良部・下地・来間・大神・池間島の各間には水深150m以浅の平坦面が存在しており、平坦面の周囲には500m以深の海底が、更には沖縄舟状海盆・琉球海溝へと続く地形が形成されている。

図3-1-3 地形分布図（宮古島）



3—2 地 質

石 垣 島

本島の基盤は八重山変成岩類であり、これを不整合に覆って宮良層群が、又、島中心北部に花崗岩類の貫入岩体が分布する。

八重山変成岩類は、岩相・変成等の差異よりトムル層・富崎層に区分され、両者は断層の関係で接している。なお、両者はあわせて石垣層群と呼ばれている。分布域は前者が平久保半島北部、島北東部、南西部に、後者が島中央部から南西部にかけて分布し、カーラ岳・パンナ岳を構成している。

トムル層は塩基性片岩を、富崎層は弱変成の層状チャートを主体としており、ほぼ帯状に分布する両層に対し直角方向の断層が数多く見られる。














宮良層群は、基盤を不整合に覆う上部始新統の層群であり、堆積岩よりなる宮良川層、火砕岩・溶岩よりなる野底層に区分される。前者は本島南部に、後者は平久保半島の南部、川平半島、屋良部半島の先端付近に分布している。両層群は共に非変成で著しい変形は見られない。

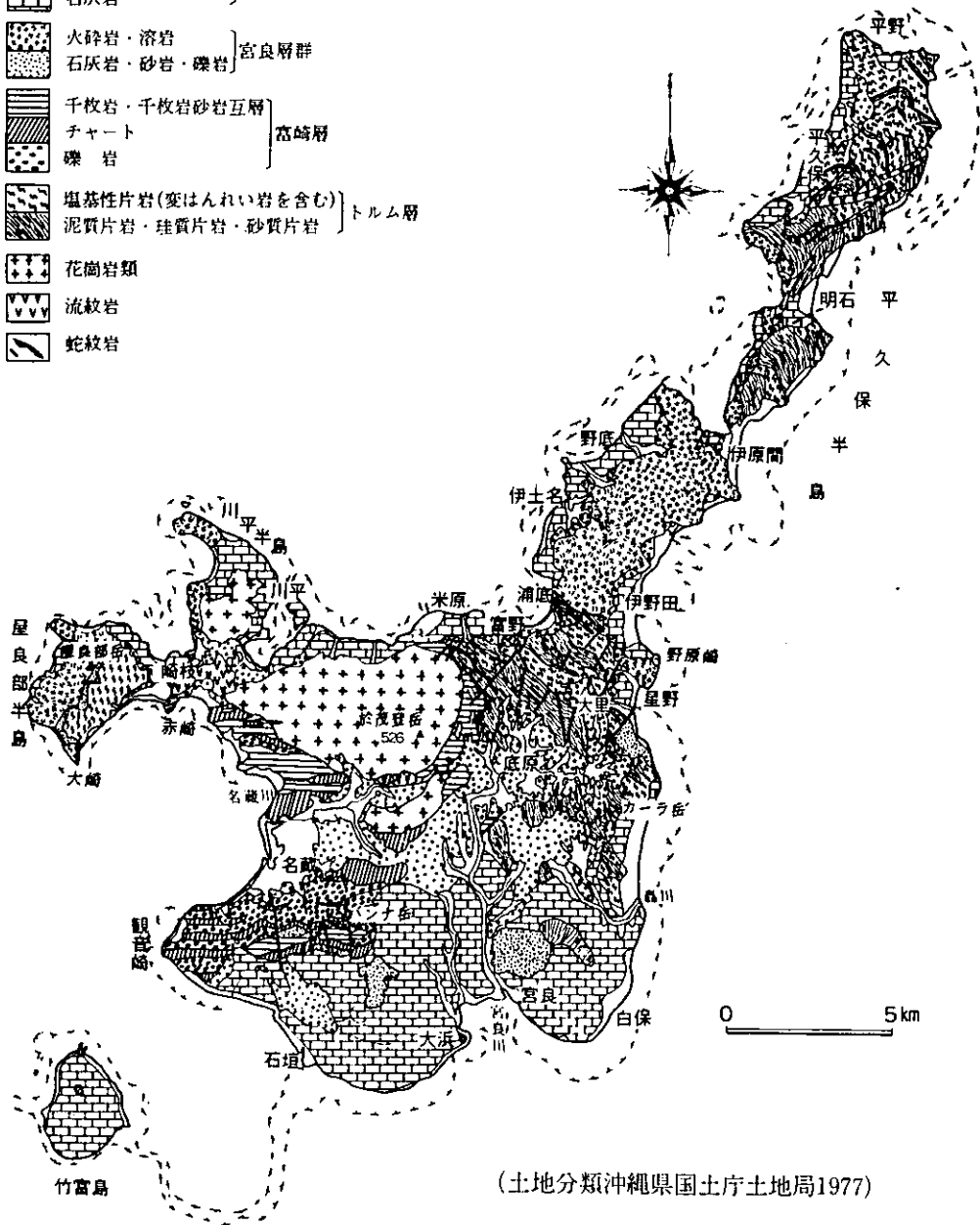
於茂登岳を中心に山地を形成しているのは中新世に貫入した花崗岩類であり、於茂登火山深成複合岩体と呼ばれる。この岩体は野底層に熟変成を与えている。

上記した岩体・層群を更に覆う第四系の琉球層群は、石灰岩・砂礫を主とする大浜層で、島南部の宮良川・名蔵川・轟川流域及び北部海岸付近に分布している。

完新世堆積物は河川流域や海岸に堆積している。

図3-2-1 地質図(石垣島)

-  沖積層
-  砂 礫
-  石灰岩
- } 大浜層
-  火砕岩・溶岩
-  石灰岩・砂岩・礫岩
- } 宮良層群
-  千枚岩・千枚岩砂岩互層
-  チャート
-  礫 岩
- } 高崎層
-  塩基性片岩(変はんれい岩を含む)
-  泥質片岩・珪質片岩・砂質片岩
- } トルム層
-  花崗岩類
-  流紋岩
-  蛇紋岩



(土地分類沖縄県国土庁土地局1977)

西 表 島

西表島に分布する地層は、数層の特徴ある層相よりなり、各層不整合で接している。これら地層を大別すると下記のようなになる。

地 層 名		地 質 年 代	岩 石 名	島 内 の 分 布 域
海浜・低地堆積物		完新統	離水サンゴ礁・海浜砂礫	河口・入り江
琉球層群住吉層		更新統	礫岩・砂岩・石灰岩	北部～南東部の海岸
祖納礫岩層		年代未詳	礫 岩	北西部の数箇所
八重山層群西表層		下部中新統	礫岩・砂岩・シルト岩	ほぼ全島を覆う
宮良層群	宮良川層	始新統	石 灰 岩	ヨナラ川上流
	野底層		火 山 岩 類	北東部のみ(古見岳付近)
石垣層群トムル層		年代未詳	塩基性片岩・泥質片岩	島北東部

最下位トムル層は、野原崎に限られ露頭している。

宮良層群は、石灰岩主体の宮良川層、火山岩類の野底層よりなり、前者はヨナラ川上流に極めて小規模に分布し、後者は古見岳付近の山地を形成している。

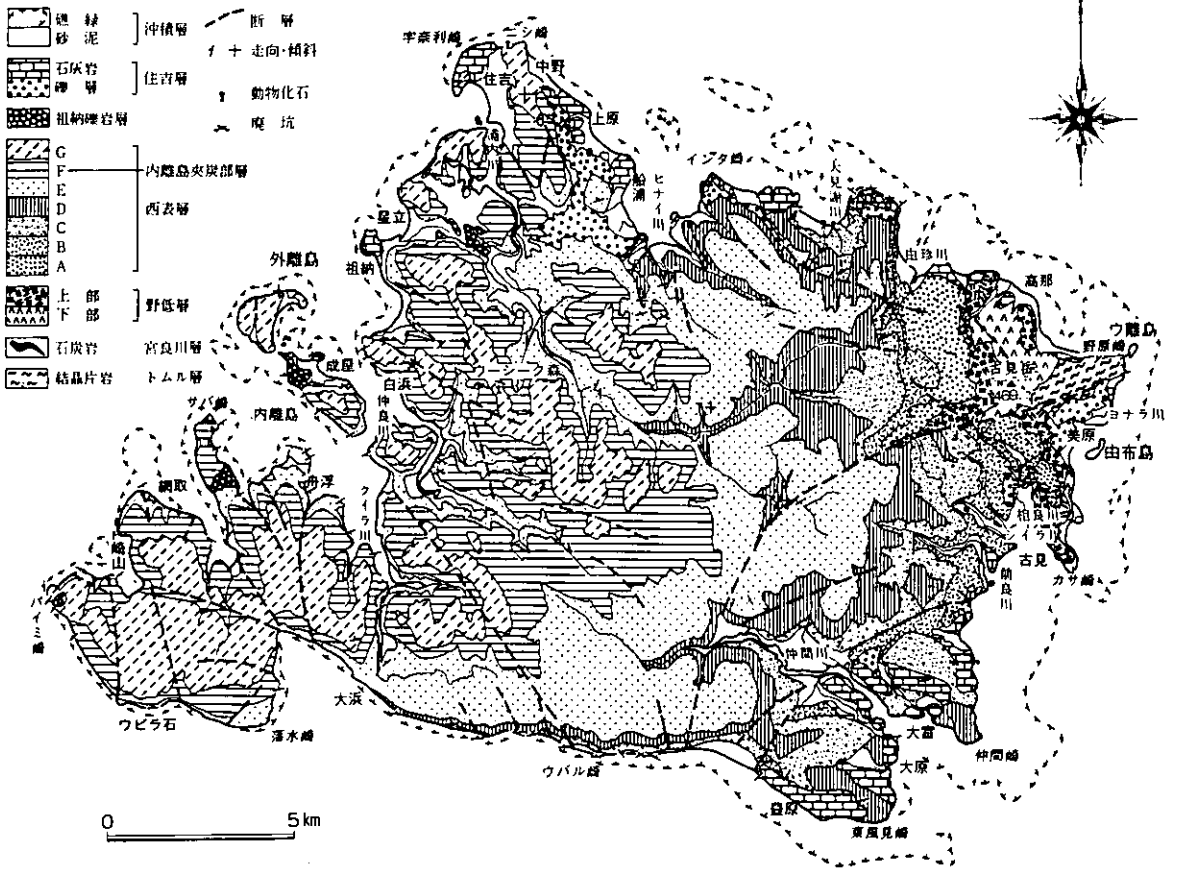
島内の山地をほとんど形成しているのは、西表層である。本層は層相より7層に細分されるが、下部層が東部に、上部層が西部に分布し、全体に北西方向へ緩傾斜する単斜構造を呈する。これはトムル・宮良川・野底層分布域から南西に伸びる一帯に緩い背斜構造が存在し、背斜軸が同一方向へ傾斜しているため、背斜構造の北西翼に当たることによるものと思われる。

又、島中～西部には北西～南東方向に発達する断層が数多く見られる。これは、島西部に認められる北東～南西方向に軸を持つ緩い褶曲構造と斜交して発達しているものである。

祖納礫岩層は西表層に由来する礫質砂岩・石灰砂岩の円礫を含む礫岩であり、最大粒径2mを呈する巨礫も見られる。琉球層群住吉層は下位の祖納礫岩に比べ固結度が低く、島北部～南東部の海岸に、段丘構成層を形成しつつ断続的に分布している。

河口・入江に見られる海浜・低地堆積物は、離水サンゴ礁・海浜砂礫の他に粘土質堆積物も分布している。

図3-2-2 地質図 (西表島)



(土地分類沖縄県国土庁土地局1977)

宮古島

島内を形成している基盤岩は、第三紀中新世～第四紀下部更新世の島尻層群と、これを不整合に覆う琉球石灰岩である。前者の分布域は島東部の崖に沿わずかであるが、後者は全島の大部分を覆っている。

島尻層群は成層した泥岩・砂岩よりなり、一般に固結してる場合が多いが、風化部では未固結～半固結状を呈している。地質構造的には、琉球弧の方向とほぼ一致する北東～南西方向の褶曲構造が南西方向へ沈む複背斜構造を有しており、4～6kmの周期で緩く褶曲を繰り返している。

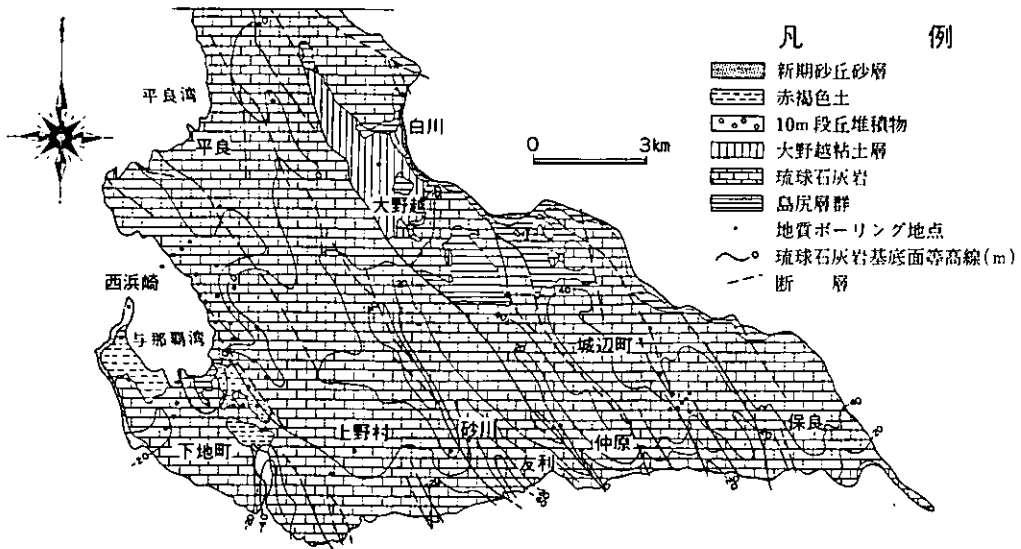
琉球石灰岩は、その基質性状に基づき、基底礫岩・サンゴ石灰岩・砂質石灰岩・泥質石灰岩に区部され、この層順で下位より垂直に分布している。各岩相間には不整合が存在せず、岩相変化が一つの海進相を表現していることより、本地域における琉球石灰岩は、一連の海面上昇期に連続して形成されたものと解釈される。

地質構造的には、島の中央部を通り北西～南東方向へのびる大きな背斜構造が存在しており、両翼の勾配は10°以下と緩傾斜になっている。この背斜軸の周囲には軸方向に平行した連続な断層(落差30m以下)が数多く生じており、これにともない地表には階段状の陥没がみられる。この起伏はそのまま基盤岩の起伏を反映したものであり、ケスタ地形もこれに由来している。

上記を更に不整合に覆うものとしては、大野越層群・完新世堆積物がある。

前者は島北東部の平良市大野城一帯に見られる琉球石灰岩の凹地に堆積する褐色粘土層であり、後者は、島周辺の海岸及び海底に砂丘砂層・ビーチロックが堆積したものである。

図3-2-3 地質図(宮古島)



(土地分類沖縄県国土庁土地局1977)

3-3 地下水の分布

石垣島

地下水は、帯水層の地質状態及び地質構造に支配され、地下水の分布・賦在の状況、又水量・水質の面においてもそれぞれ特徴ある形態をとっている。これらの条件を考慮し、本島の地下水状況を区分すると下記の如く2地区に区分される。

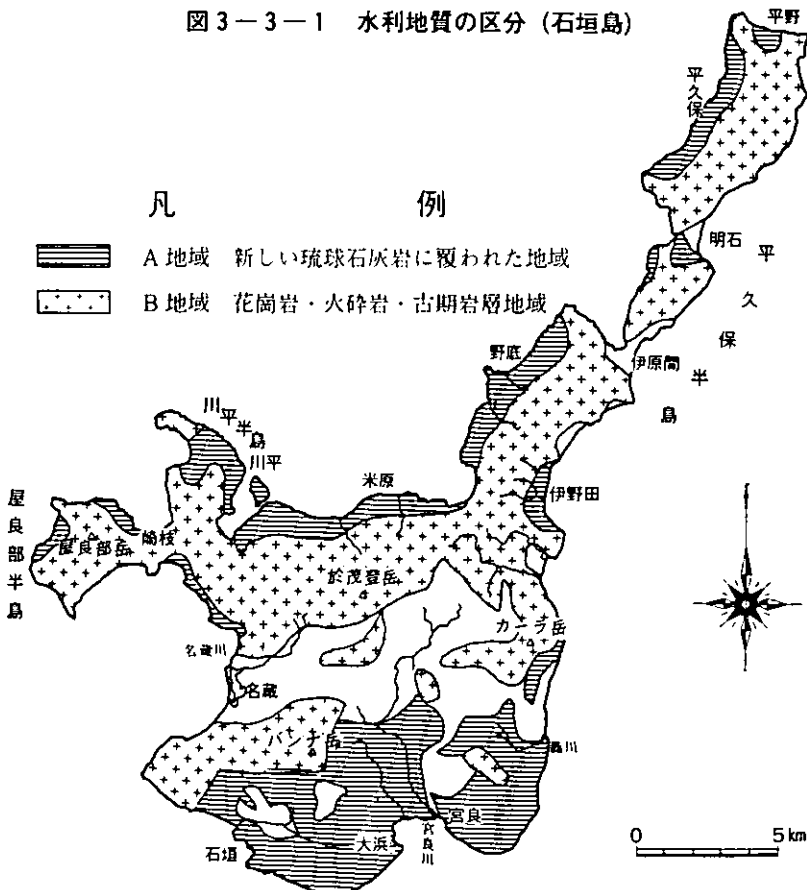
A) 新しい琉球石灰岩に覆われた地帯

島南部に広域に見られるもの、川平、米原・伊野田・平野等に小規模に散在するものがある。前者には地下水がほぼ集中しており、特に磯部川～宮良川にかけての低地帯にはある程度のまとまった地下水流動があるものと思われる。後者には、琉球石灰岩からの湧水、礫層地帯の浅井戸地下水が見られる。

B) 花崗岩・火砕岩及び古期岩層（八重山変成岩）地帯

花崗岩・火砕岩は本島中心北部及び平久保半島南側、川平半島、屋良部半島に分布し、古期岩類は平久保半島北側、本島北東部、南西部に見られる。両岩石はともに、不透水性基盤であるため、地下水は少なく、隆水は大部分が表流水となる。

図3-3-1 水利地質の区分（石垣島）



西 表 島

地下水の分布は地下の地質状況、地質構造により支配されるものであり、本地区も地下の地質分布を踏まえ以下の2箇所に区分した。

A) 琉球石灰岩の分布する地域

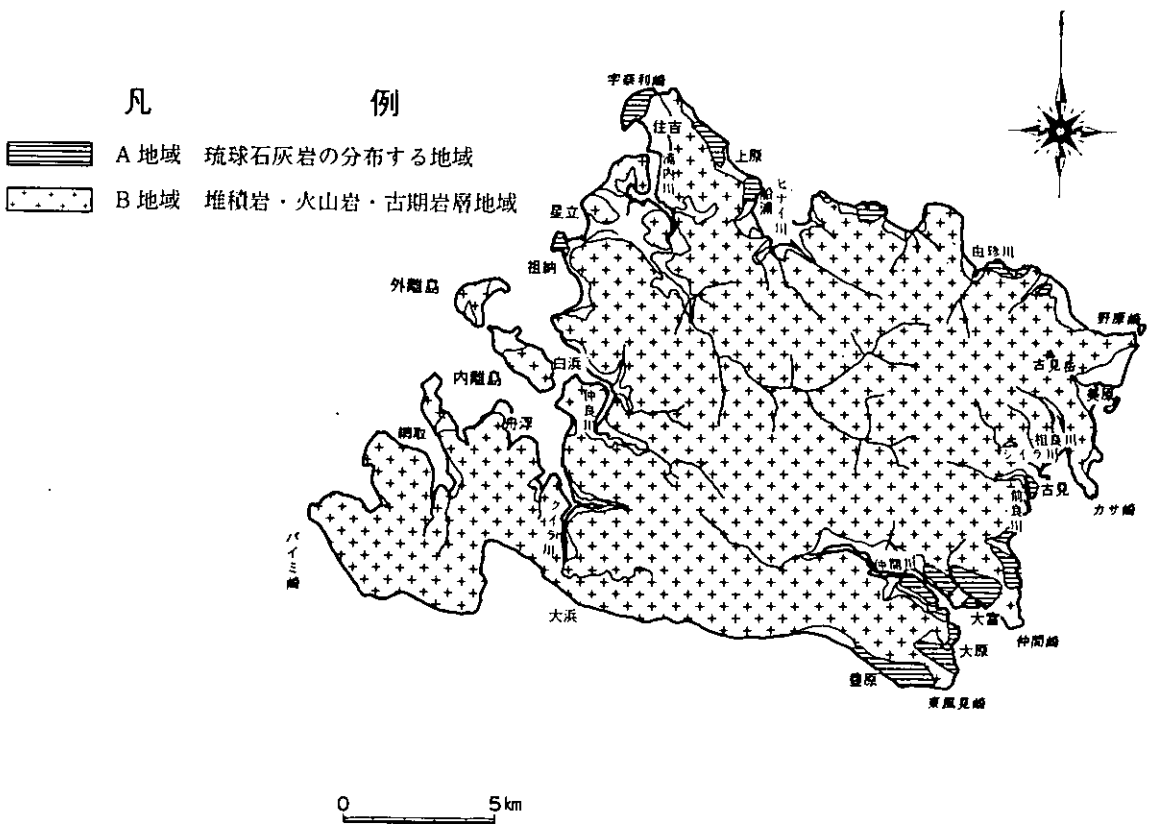
東部(豊原・大富・古見)の臨海部に広く分布しており、石灰岩の急崖付近割れ目よりの湧水及び、山麓緩斜面の緩やかな地形窪地の湧水が見られる。

小規模には東・北西海岸に分布している。

B) 堆積岩(西表層)、火山岩(野底層)及び古期岩(石垣層)の分布する地域

島内の山地を形成している本岩は、不透水性基盤であるため地下水の賦在は期待できず、地表水の分布のみである。

図 3-3-2 水利地質の区分(西表島)



宮 古 島

地下水の分布

本島の水理地質は、島の基盤を形成している島尻層群が不透水基盤であることより、不整合で接する上位の琉球石灰岩基底面構造に支配されている。

又、本島には島を北西～南東に横切る断層群が平行に並び、地形的な山陵を作っていることから、断層間のブロックごとに独立した地下水盆を形成している。よってこの地下水盆の水理地質構造は、島尻層群上面の形状と琉球石灰岩中に貯留される不圧地下水水面の形状とに左右されることとなる。

上記より本島の地下水分布を区分すると、以下の5地下水盆に細分される。

A) 平良地下水盆群 (A₀～A₆)

平良市西半分と下地町を含み、全体の面積は74.08km²である。

本水盆の特徴は、大部分の地域で不透水基盤の高度が海水準以下に没していることである。これは過度の揚水が行われれば、全面的に塩水化の進行する危険性があることを示している。

B) 城辺地下水盆群 (B₁～B₇)

城辺町南部一帯を占める地域で、総面積は53.66km²である。

平良地下水盆群と比較して、地下水面勾配が急であり、揚水井の比湧水量が高いことより、多量の地下水が流動していると推察される。又、不透水基盤高度が1ヵ所を除いては海水準以下に没することがないため、塩水化の危険の少ないことが示される。

C) 与那浜地下水盆群 (C₁～C₃)

城辺町の北東部海岸一帯を占める地下水盆である。

琉球石灰岩の層厚が薄く、不透水基盤である島尻層群が広く露出していることより、地下水保留量は少ないと考えられる。

D) 大野越地下水盆群 (D₁～D₃)

島の北東部海岸白川田湧水に代表される地下水盆群で、総面積23.37km²、3地下水盆と自然の地下水貯水池群で形成されている。

本地下水盆はD₁地下水盆を中心に連結されており、湧水口もD₁の湧出口(白川田湧水)にだけ集中している。なお、この湧水の地下水流出量は非常に多い。

E) 西平安名地下水盆群 (E₁～E₃)

平良市北部西平安名岬に通ずる半島一帯を占める地下水盆で、総面積は18.12km²である。

琉球石灰岩の分布は狭く、島尻層群が広く露出しているため、地下水の貯留量は少ない。

図 3-3-3 水利地質の区分 (宮古島)



(土地分類沖縄県国土庁土地局1977)

3-4 植物および動物相

植物（植生および植物相）

石垣島

植生、植物相ともに隣接した西表島と共通したものがほとんどであるが、西表島より攪乱されているところが多く、自然度の高い場所は於茂登岳周辺にしか残されていない。

於茂登岳は沖縄県で最も高い山で、山頂部にはリュウキュウチク林が発達する。ここは熱帯地域の高山の特長である雲霧林に近い植生がみられ、ラン科やシダ植物が多く、着生植物が多い。

固有種はオモロカンアオイの1種のみであるが、西表島との共通の固有種は12種あり、これらは自然性のよく残された於茂登岳周辺を主な分布域として生育する。熱帯の要素も多く、石垣島を分布の北限とするものは約60種ある。

西表島

西表島は温暖で湿潤な気候から、暖温帯性、亜熱帯性、熱帯性の植物から成る豊富な植物相を持ち、亜熱帯降雨林が発達し島の90%が山林でおおわれる。植物相は隣接した石垣島とよく似た特長があるが、自然度が高い植生が多い。

島の植生はヤブツバキクラス域に含まれるスダジイ林やオキナワウラジロガシ林などの山地の植生と、マングローブ林、海浜植生、海岸林、石灰岩地の森林などの低地の植生とに大別される。前者では温帯性の主要構成種のなかに熱帯性の植物が混生し、後者はより熱帯の特長をもつ植生である。

山地の中腹や尾根はケナガエサカキースダジイ群集が広く分布し、谷部にはオキナワウラジロガシ群集が発達する。また河川敷や溪流沿いには溪流岩礫地植物群落が発達し、ここには熱帯植物の特長である溪流型植物も多く出現する。山頂部はリュウキュウチク林となり林床にはラン科やシダ植物が多い。

低地の石灰岩地の植生は、クワ科のイチジク属が高頻度で出現し、熱帯性の要素が強い。

西表島の多くの河川の河口から感潮域にかけてマングローブ林が発達する。構成種は主要なもので9種あり日本で最も種数が多く、北限種も多く含まれる。マングローブ林と陸上の植生への移行帯はサキシマスオウノキ林やサガリバナ林などからなる湿性林が発達する。サキシマスオウノキは巨大高木層を形成する傾向がある。

仲間川中流のウブンドルと星立にヤエヤマヤシ群落がある。ヤエヤマヤシは石垣島と共通の1属1種の固有種である。

西表島は植物相が豊富で、固有種だけで14種が出現する。

宮 古 島

宮古島は大部分が琉球石灰岩からなる低島で、平野部は耕作地となり、森林は丘陵線の斜面に残されているタブ部落と島の北部にあるリュウキュウマツの植林以外にはほとんどない。

植生の自然性が高い場所は少なく、自然植生は海浜植生とタブ群落の一部にしか見られない。

地形、地質が単純なことから自然植生が少ないことから植物相は単調で、宮古群島全域でも134科531属707種である。固有種はミヤコジマツルマメ1種のみで、伊良部島との共通の固有変種にサキシマエノキがあり、そのほか植物地理上重要な種としてミヤコジマソウがある。

3—5 動 物 相

先島諸島は、動物区系としては東洋区に属し、九州以北の旧北区の動物相とは相違点が多く、日本本土よりも東南アジアに近縁な種が多い。また島の成立ちが複雑なことから島嶼であることから、海をわたることのできない種群では隔離がおりやすく、面積あたりの固有、固有亜種の割合が高い。

石 垣 島

動物相は隣接する西表島とよく似た種が出現し、八重山諸島の固有種として、哺乳類ではカグラコウモリ、爬虫類ではサキシマカナヘビ、イシガキトカゲ、サキシマハブが生息する。そのほか天然記念物のセマルハコガメが西表島とともに分布する。

鳥類で八重山諸島固有もしくは北限のものに、カンムリワシ、キンバト、ウスアカヒゲが分布する。

淡水産の甲殻類ではイシガキヌマエビが固有種で、そのほか西表島と共通に分布する固有種としてコツノヌマエビ、八重山諸島、尖閣諸島、台湾との共通種としてタイワンサワガニ、ミヤザキサワガニが分布する。

西 表 島

哺乳類ではイリオモテヤマネコの生息地として知られる。本種は1属1種の固有種で国の特別天然記念物に指定されている。

そのほかの陸上動物の地理分布の特長は、石垣島とよく似た特長をもち、南方系の種ではヤエヤマオコウモリやカグラコウモリが分布する。鳥類では東洋区を代表するものが多く、シロガシラ、カンムリワシ、キンバト、オオクイナなどが生息する。島が大きく、降水量が多いことから水系が発達し、淡水性の甲殻類が豊富で、固有種ではショキタテナガエビが生息する。

宮 古 島

鳥類のサシバの渡りの中継地として主要な地域で、近年ではアカハラダカの渡りの中継地としての重要性が確認されている。

爬虫類は、八重山諸島と共通の固有種としてサキシマスベトカゲ、サキシマアオヘビ、天然記念物のキシノウエトカゲが分布し、中琉球と共通の固有種としてアオカナヘビ、ヒメヘビが分布する。

特長的な甲殻類では石灰岩地の洞穴が多いために眼の退化しつつあるアシナガヌマエビが生息する。

第4章 社会・経済的概要

4-1 人口

本調査地域の人口は、面積が全県面積の3割を占めるのに対して、全県人口に占める割合は1割にも満たない。

市町村別に見てみると、群島の主島性格を有する石垣市が43.7%、平良市35.5%を占め、竹富町3.7%、下地町3.1%、上野村3.7%、城辺町10.3%となっている。

沖縄県の人口は昭和30年を100とすると昭和60年の人口は147と約1.5倍の伸びであるが、本調査地域においては、石垣市は1.2倍と若干の伸びで平良市は横ばい、他の町村は減少傾向にあり、過疎化が著しい。

表4-1-1 人口の推移

	実 数						
	昭和30年	昭和35年	昭和40年	昭和45年	昭和50年	昭和55年	昭和60年
石垣市	33,131	38,481	41,315	36,554	34,657	38,819	41,177
竹富町	9,266	8,260	7,026	4,904	3,468	3,376	3,467
平良市	32,716	32,506	32,591	29,721	29,301	32,924	33,406
下地町	6,177	5,703	5,206	4,022	3,116	3,017	2,921
上野村	5,783	5,005	4,603	3,799	3,493	3,500	3,502
城辺町	16,605	15,433	14,559	12,053	10,883	10,203	9,671
計	103,678	105,388	105,300	91,053	84,918	91,839	94,144
沖縄県	801,065	883,122	934,176	945,111	1,042,572	1,106,559	1,179,097

「1988年 沖縄県統計年鑑」

表 4 - 1 - 2

	昭和30年を100とする指数						
	昭和30年	昭和35年	昭和40年	昭和45年	昭和50年	昭和55年	昭和60年
石垣市	100.0	116.1	124.7	110.3	104.6	117.1	124.2
竹富町	100.0	89.1	75.8	52.9	37.4	36.4	37.4
平良市	100.0	99.3	99.6	90.8	89.5	100.6	102.1
下地町	100.0	92.3	84.2	65.1	51.2	48.8	47.2
上野村	100.0	86.5	79.5	64.5	60.4	60.5	60.5
城辺町	100.0	92.9	87.6	72.5	65.5	61.4	58.2
計	100.0	101.6	101.5	87.8	81.9	88.5	90.8
沖縄県	100.0	110.2	116.6	117.9	130.1	138.1	147.2

「1988年 沖縄県統計年鑑」

表 4 - 1 - 3

	総 数		0才~14才		15才~29才		30才~44才		45才~64才		65才以上	
	人 口	人口	人 口	比率	人 口	比率	人 口	比率	人 口	比率	人 口	比率
石垣市	41,178	100.0	12,068	29.3	8,393	20.3	8,679	21.0	8,149	19.7	3,894	9.4
竹富町	3,467	100.0	791	22.8	428	12.3	649	18.7	983	28.3	616	17.7
平良市	33,406	100.0	10,002	29.9	6,269	18.7	6,843	20.4	6,701	20.0	3,591	10.7
下地町	2,921	100.0	609	20.8	505	17.2	441	15.0	768	26.2	600	20.5
上野村	3,502	100.0	901	25.7	724	20.6	607	17.3	748	21.3	552	15.7
城辺町	9,671	100.0	1,784	18.4	1,991	20.5	1,358	14.0	2,561	26.4	1,644	16.9
計	104,811	100.0	29,111	27.7	20,392	19.4	20,376	19.4	22,389	21.3	12,250	11.6
沖縄県	1,179,097	100.0	322,523	27.3	267,098	22.6	257,300	21.8	228,721	19.3	101,947	8.6

「1988年 沖縄県統計年鑑」

4-2 産 業

(1) 産 業 構 造

本調査地域の産業は、沖縄県（就業人口476,463人）の8.6%（41,098人）を占めている。

産業内訳を見ると、第1次産業28.7%、第2次産業17.2%、第3次産業53.8%となっており、これを沖縄県全体の就業人口と比較すると、第1次産業は沖縄県（11.3%）に比べて高くなっているが、第2次産業、第3次産業は低くなっている。このことは、本調査地域においては、第3次産業者が増加しているにもかかわらず第1次産業のウェイトが以前として高いことを示している。

表4-2-1 産業就業人口

(昭和60年)

	人 口		第 1 次 産 業		第 2 次 産 業		第 3 次 産 業	
	人 数	比 率	人 数	比 率	人 数	比 率	人 数	比 率
石 垣 市	17,990	100	3,271	18.1	3,926	21.8	10,736	59.6
竹 富 町	1,916	100	915	47.7	205	10.6	796	41.5
平 良 市	13,450	100	2,906	21.6	2,158	16.0	8,369	62.2
下 地 町	1,549	100	974	62.8	136	8.7	438	28.2
上 野 村	1,690	100	908	53.7	195	11.5	583	34.4
城 辺 町	4,503	100	2,846	63.2	460	10.2	1,193	26.4
計	41,098	100	11,820	28.7	7,080	17.2	22,115	53.8
沖 縄 県	478,576	100	54,106	11.3	99,931	20.8	322,426	67.3

「1988年 沖縄県統計年鑑」

(2) 農 業

昭和60年度における沖縄県の農家数は44,314戸で、このうち本地域の占める割合は、18.5% (8,199戸) となっている。

農家別内訳を見ると、専業農家は2,808戸で34.2%と沖縄県の25.2%より高い値となっており、兼業農家は5,931戸で72.3%と沖縄県 (74.8%) よりやや低い。

本地域の農業形態は耕作農業が主で、特にさとうきびを基幹作物とし、パイナップル、野菜、これらに畜産物を加味した複合経営がなされている。

また、石垣市では近年熱帯果樹栽培が盛んで、多様な作物の導入が図られるなど新しい動きが見られる。

表4-2-2 専業・兼業別農家数 (昭和59年)

市町村	総農家数	専業農家	男子生産年齢人口のいる世帯	兼業農家					構 成 比			
				計	第1種兼業農家	世帯専従	第2種兼業農家	世帯専従	専業農家	男子生産年齢人口のいる世帯	第1種兼業農家	第2種兼業農家
石垣市	1,938	705	521	1,233	563	475	670	136	36.3	26.8	29.8	34.5
竹富町	600	144	62	456	256	222	200	41	24.0	10.3	42.6	33.3
平良市	2,260	688	319	1,572	535	487	1,037	164	30.4	14.1	23.6	45.8
下地町	641	295	161	346	174	148	172	33	46.0	25.1	27.1	26.8
上野村	657	221	131	436	183	152	253	45	33.6	19.9	27.8	38.5
城辺町	2,103	755	395	1,348	695	552	653	85	35.9	18.7	33.0	31.0
計	8,199	2,808	1,589	5,931	3,406	2,036	2,985	504	34.2	19.3	41.5	36.4
沖縄県	44,314	11,176	6,339	33,138	9,811	8,100	23,327	4,754	25.2	14.3	22.1	52.6

「1989年 沖縄県統計年鑑」

(3) 水 産 業

本地域の水産業は、昭和62年～63年の統計によれば経営体数1,096で沖縄県(4,622)の23.7%を占めている。また、漁業従事者は1,001人で沖縄県(4,483人)の22.3%を占めることになり、経営体数は県全体に比べて比率が高いことになる。また、1隻当りトン数も本地域が1.84に対して沖縄県全体は2.26であることから、小型船が多いものと考えられる。

漁獲量は11,677トンで、沖縄県全体(37,283トン)に占める割合は31.3%で約1/3を占めている。生産額は3,508百万円で県全体(16,223百万円)の21.6%となっている。

経営体数に対する漁獲量は沖縄県の平均よりも上回っている。また、経営体数に対する生産額も県平均とほぼ近い値を示している。

表4-2-3 水産業の現況(昭和62~63年)

市町村	経営体数	漁船数(隻)		1隻当り トン数	漁業従事者 (人)	漁獲量 (トン)	生産額 (100万円)	漁獲量 経営体数	生産額 経営体数
			合計(トン数)						
石垣市	380	386	792	2.05	566	2,977	1,714	7.83	4.51
竹富町	134	131	134	1.02	70	481	481	3.59	2.41
平良市	451	367	818	2.23	347	8,017	1,340	17.78	2.97
下地町	50	36	20	0.56	8	69	45	1.38	0.90
上野村	7	6	4	0.67	2	10	7	1.43	1.00
城辺町	74	41	14	0.34	8	123	79	1.66	1.07
計	1,096	967	1,781	1.84	1,001	11,677	3,508	10.65	3.20
沖縄県	4,622	4,627	10,466	2.26	4,483	37,283	16,223	8.07	3.51

「第17次沖縄県農林水産統計年報」

(4) 工 業

本地域の事業所数は369事業所（昭和60年）で沖縄県（2,870）の12.9%を占めている。

事業所数および従業員数について10年間（昭和60年/50年）の増加率を見ると、本地域では事業所数0.9倍、従業員数0.87倍であるが沖縄県全体では事業所数の1.09倍に対して従業員数は1.05倍である。また、出荷額は沖縄県とほぼ同じ増加率を示している。

このことから本地域の工業は、沖縄県全体と比べて事業所数、従業員数に伸びなやみが見られるが、出荷額においては、沖縄県全体をやや上回る値となっている。

表 4 - 2 - 4 市町村別工業の変化

(単位百万円)

市町村	昭 和 5 0 年			昭 和 5 5 年			昭 和 6 0 年			昭 和 6 0 / 5 0 年		
	事業所	従業員	出荷額	事業所	従業員	出荷額	事業所	従業員	出荷額	事業所	従業員	出荷額
石垣市	148	1,108	6,388	146	955	10,328	153	938	13,777	1.03	0.36	2.16
竹富町	61	252	733	9	128	866	13	91	1,375	0.21	0.36	1.88
平良市	184	630	4,647	168	688	6,310	191	738	6,373	1.04	1.17	1.37
下地町	5	90	1,891	2			2			0.40	—	—
上野村	3	12	41	4	12	77	5	32	255	1.67	2.67	6.22
城辺町	5	111	2,329	5	107	3,368	5	111	4,353	1.00		1.87
計	406	2,203	16,029	334	1,890	20,949	369	1,910	26,133	0.90	0.87	1.63
沖縄県	2,630	25,270	359,853	2,546	24,493	589,812	2,870	26,564	580,850	1.09	1.05	1.61

「1988年 沖縄県統計年鑑」

(5) 商 業

本地域の商店数は2,242店で人口1,000人当りの商店数は23.8店であり、人口に対する商店数は沖縄全体の21.6店に比べて多いといえる。また、1店当りの従業員は2.7人で沖縄県の3.8人に比べて少ない。1店当り年間販売額は、沖縄県が7,825万円であるのに対して4,243万円と約1/2である。

表4-2-5 市町村別商業の現状

金額(万円)

市 町 村	商店数	人 口	従業者数	年間販売額	人口1,000人 当り商店数	1店当り 従業者数	1店当り 年間販売額
石 垣 市	1,084	41,177	3,053	5,882,249	26.3	2.8	5,426
竹 富 町	79	3,467	164	85,253	22.8	2.1	1,079
平 良 市	899	33,406	2,409	3,139,823	26.9	2.7	3,493
下 地 町	29	2,921	66	107,910	9.9	2.3	3,721
上 野 村	36	3,502	66	95,563	10.3	1.8	2,655
城 辺 町	115	9,671	221	202,589	16.0	1.9	1,762
計	2,242	94,144	5,979	9,513,387	23.8	2.7	4,243
沖 縄 県	25,496	1,179,097	96,585	199,520,491	21.6	3.8	7,825

「沖縄県の商業」(昭和63年6月1日現在)

4-3 土 地 利 用

本地域の面積は72,085haで県土全体の32%を占めている。土地利用現況は森林が全体の52.1%(37,561ha)である。沖縄県の県土に占める森林の割合は47.7%でその面積は107,477haあり、本地域がその35%を占めていることから県下の他の地域に比べて森林の占める割合が大きいといえる。

また農用地は21,185haで沖縄県(59,407ha)に占める割合は35.7%となっている。本地域で農用地等が占める割合は全体面積の28%となっている。

西表島は沖縄本島につぐ大きな島であるが人口は1,600人余で9割が国有地となっており、西表国立公園の指定を受けているため耕地面積が少ない。

石垣島は島の北部が丘陵地で農業、畜産地域として多く利用され耕地面積は7,632haあり、南部は平地で人口が集中している。

宮古島は島全体がおおむね平坦をなし、河川は存在せず森林も少ない。耕地面積は9,559haで宮古島の面積の約58%を占め高率を示している。

表4-3-1 森林面積

(S62~63年)

市町村	市町村 面積	森 林 面 積						森 林 率
		総 数	林 野 庁 所 管 国 有 林	民 有 林				
				総 数				
				総 数	保 有	市町村有	私 有	
石垣市	22,714	8,475		8,475	64	7,540	871	37.3
竹富町	32,916	26,058	23,647	2,411	1	966	1,444	79.2
平良市	6,415	1,330		1,330	3	452	875	20.7
下地町	2,321	357		357		112	245	15.4
上野村	1,929	258		258		82	176	13.4
城辺町	5,790	1,083		1,083		614	469	18.7
計	72,085	37,561	23,647	13,914	68	9,766	4,080	52.1
沖縄県	225,497	107,477	31,670	75,807	4,550	43,141	28,116	47.7

「第17次沖縄農林水産統計年報」

表4-3-2 現況農用地等面積

(昭和60年)

市町村	市町村 面積	農 用 地 等						混 牧 林 地	農 業 用 施 設 用 地	計	遊 休 農 地	合 計	農 用 地 率
		農 用 地				採 草 放 牧 地	計						
		田	畑	樹園地	計								
石垣市	22,714	272	4,854	823	5,949	850	6,799	—	96	6,895	732	7,632	33.6
竹富町	32,916	120	700	142	962	2,930	3,892	98	4	3,994	—	3,994	12.1
平良市	6,415	—	3,280	32	3,312	—	3,312	—	10	3,322	30	3,352	52.2
下地町	2,321	—	1,552	—	1,522	—	1,522	—	5	1,527	—	1,527	65.7
上野村	1,929	—	1,214	4	1,218	—	1,218	—	5	1,223	—	1,223	63.4
城辺町	5,790	—	3,385	52	3,437	—	3,437	—	20	3,457	—	3,457	59.7
計	72,085	392	14,955	1,053	16,400	3,780	20,180	98	140	20,418	767	21,185	29.3
沖縄県	225,497	1,115	44,950	3,155	49,220	4,855	54,075	105	656	54,836	4,571	59,407	26.3

(1987年 沖縄県企画開発部「県土地利用のすがた」)

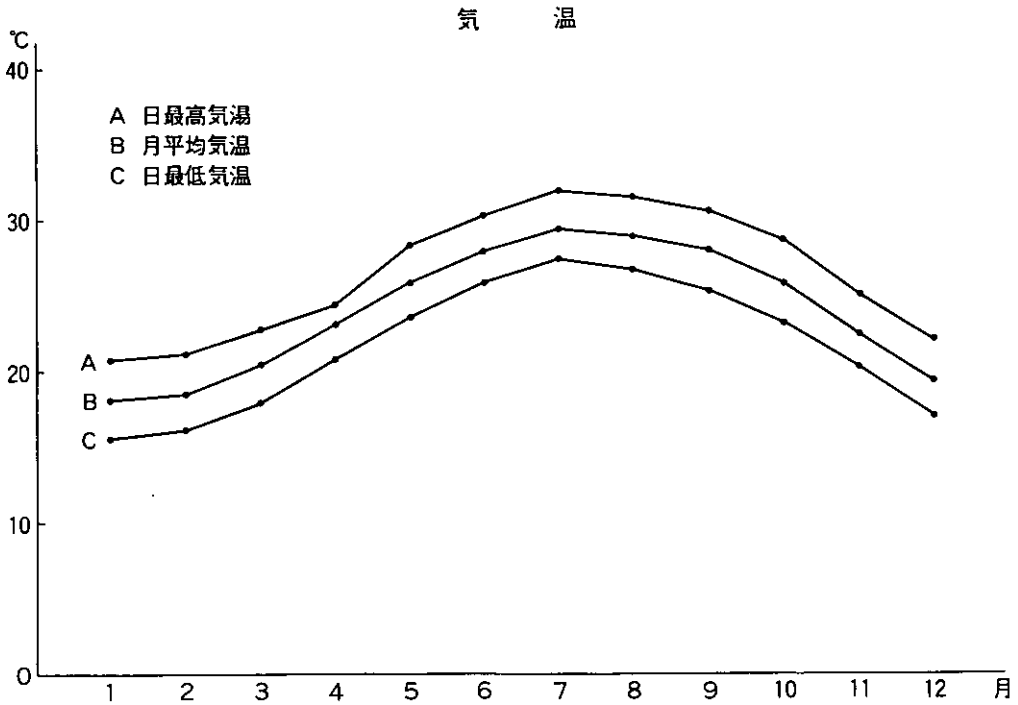
第5章 気象及び水質の概況

5-1 気 象

宮古・八重山は東支那海の南に、位置し四面を海洋に囲まれ周辺を流れる黒潮の影響を受け、高温多湿な亜熱帯海洋性気候に属し、一年を通して気温の変化が少く、冬も比較的暖かく、夏季は四方の海から吹いてくる風が炎暑を和らげている。

年間降水量も比較的多く、特に梅雨期と台風期に集中的な豪雨が多い。台風の少ない年の夏場は干ばつに見舞われやすく、さとうきび等の農作物がひがいを受けることが多い。

図5-1-1(1) 石垣の気象概況



〈気温・降水量・日照時間〉

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年平均
月平均気温(℃)	18.1	18.5	20.3	23.1	25.6	27.7	29.1	28.7	27.7	25.6	22.4	19.3	23.8
日最高気温の月平均値(℃)	20.8	21.1	22.9	24.3	28.1	30.0	31.6	31.3	30.5	28.5	25.0	22.0	26.3
日最低気温の月平均値(℃)	15.8	16.2	18.0	20.9	23.5	25.7	27.1	26.5	25.4	23.3	20.3	17.1	21.6
月間降水量の平均値(mm)	127.7	125.6	124.7	174.8	253.3	165.8	197.8	265.9	210.4	174.8	165.4	109.3	174.6
月間日照時間の平均値(h)	97.5	88.6	118.1	150.0	162.6	219.7	277.1	241.4	220.1	179.9	116.8	108.9	164.6

月間降雨量

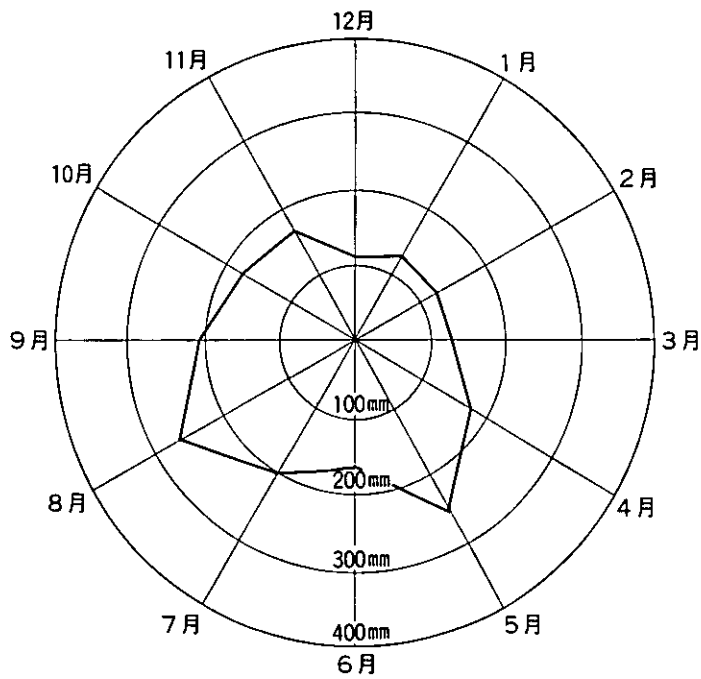
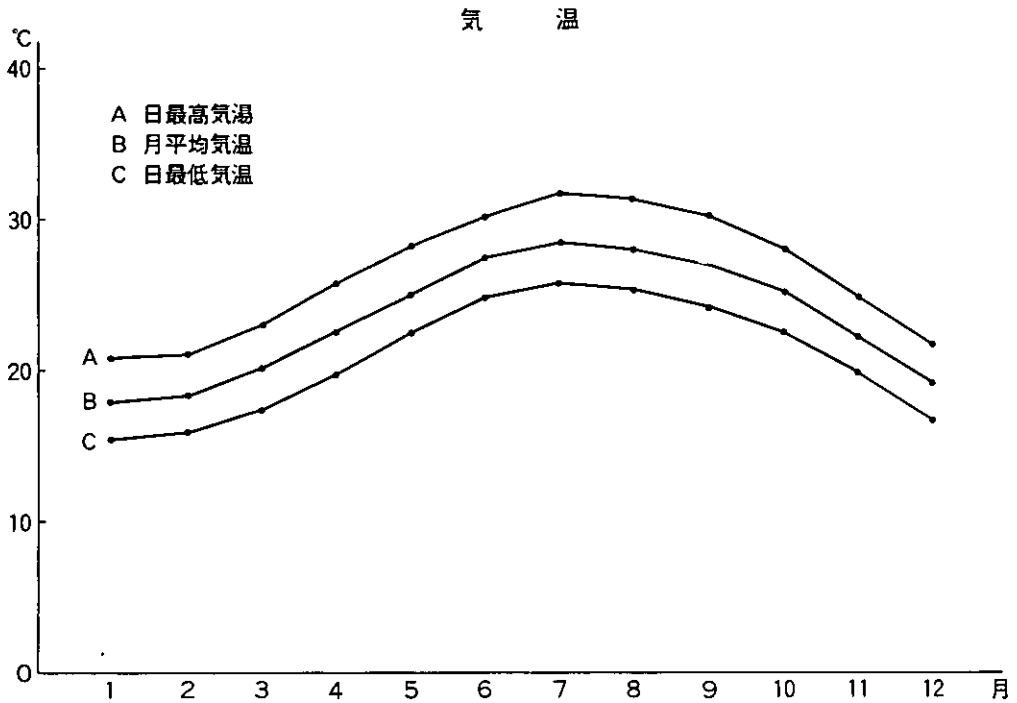


図5-1-(2) 西表の気象概況



<気温・降水量・日照時間>

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年平均
月平均気温(°C)	17.8	18.2	20.0	22.6	25.0	27.1	28.2	27.8	26.9	25.0	22.0	19.0	23.3
日最高気温の月平均値(°C)	20.6	20.9	22.9	25.7	28.1	29.9	31.5	31.0	30.2	27.9	24.6	21.6	26.2
日最低気温の月平均値(°C)	15.3	15.7	17.4	19.9	22.5	24.7	25.6	25.1	24.1	22.4	19.7	16.6	20.7
月間降水量の平均値(mm)	179.4	178.1	150.3	188.7	236.3	156.6	205.5	269.0	222.8	205.6	216.8	138.3	195.6
月間日照時間の平均値(h)	78.4	75.9	104.3	134.1	143.8	203.0	253.8	216.3	185.9	142.2	84.6	83.3	142.1

月間降雨量

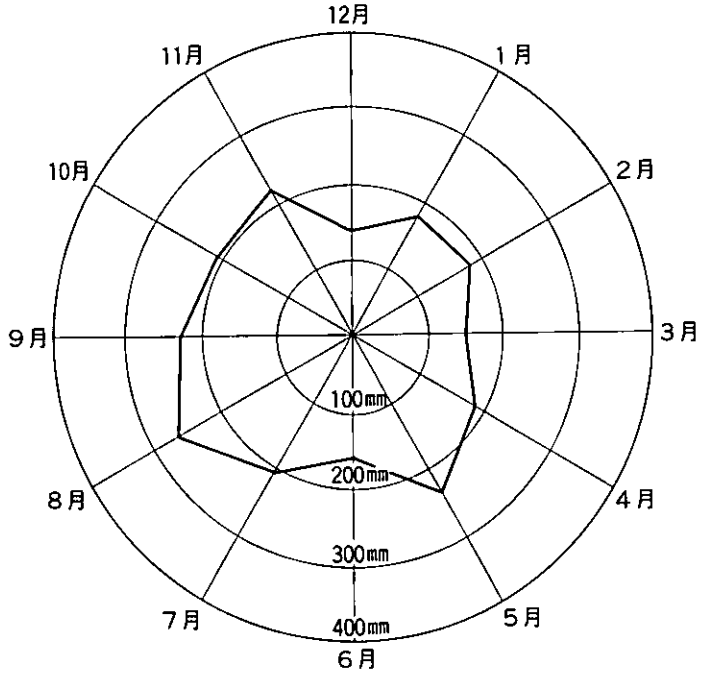
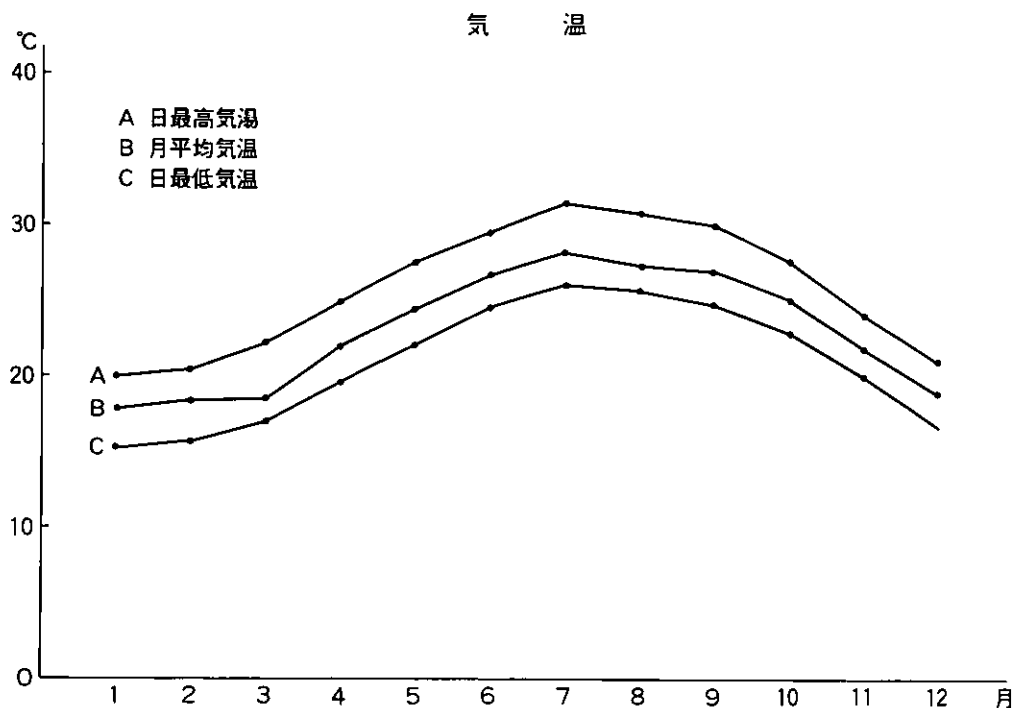


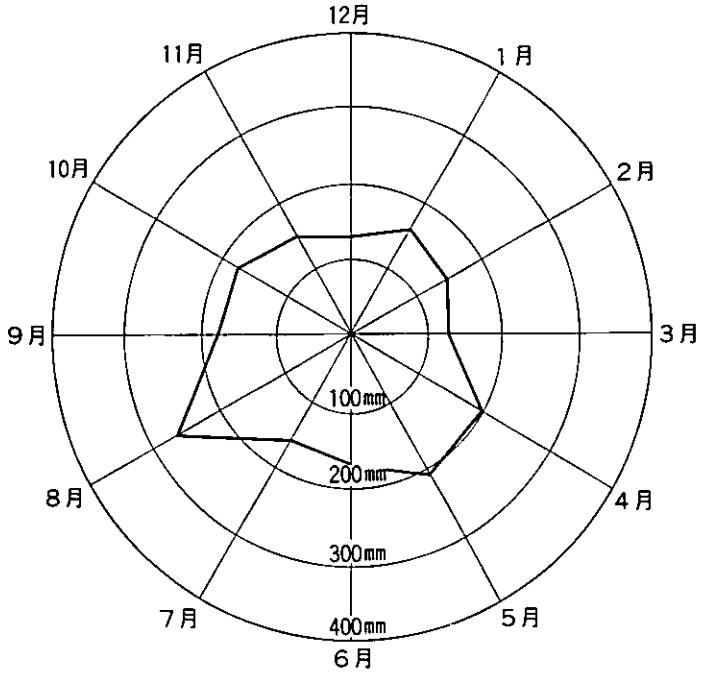
図-5-1-(3) 宮古の気象概況



〈気温・降水量・日照時間〉

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年平均
月平均気温(°C)	17.5	17.7	18.4	22.1	24.6	26.7	28.2	27.8	26.9	25.0	21.9	18.8	22.9
日最高気温の月平均値(°C)	20.0	20.4	22.2	25.0	27.4	29.5	31.3	30.6	29.9	27.7	24.3	21.2	25.7
日最低気温の月平均値(°C)	15.3	15.6	17.1	19.8	22.4	24.7	25.9	25.5	24.7	22.9	20.0	16.8	20.8
月間降水量の平均値(mm)	156.8	144.2	127.6	198.0	206.7	169.9	158.3	266.3	178.5	175.8	148.9	129.6	171.7
月間日照時間の平均値(h)	96.9	90.0	119.0	151.6	156.8	209.4	263.5	238.0	208.8	168.0	110.0	105.9	159.8

月間降雨量



5-2 水質の概況及び水質

1 調査地の環境基準の指定状況

宮古・八重山地域では、公共用水域で水質汚濁にかかわる環境基準の指定を河川ではなく、海域では下記表の通り、平良港海域・石垣港海域・川平港海域の三海域がA水域類型に指定されており、三海域と水質は、環境基準を達している。

西表については、河川・海域ともに指定を受けていない。

表5-1 水質汚濁に係る環境基準の水域指定状況

水域名		範囲	水域類型	利用目的	達成類型	環境基準点	指定年月日
宮古海域	平良港海域	北緯24°48'48"・東経125°17'を中心とする半径3.5kmの円内の海域	A	港湾水産資源水浴	□	第3埠頭北側から北へ300m	52.4.25.
八重山海域	石垣港海域	川バナナ三角点(北緯24°20'48"・東経121°8'52")から方位角253°10'の向きに距離420mの地点を中心とする半径3.8kmの円内の海域	A	〃	□	新栄町地区南西先端から西へ300m	〃
	川平港海域	点イ、ロを結ぶ直線、点ハ、基点2を結ぶ直線及びその沿岸に囲まれた海域	A	水産資源	□	小島の南先端と双葉地先とを結ぶ線上の中心点	〃

2 海域の水質状況

(1) 水質測定結果の概要

ア 健康項目について

各測定地点において年一回の調査を行い、その結果が表5-2に示すとおり、合計147の検体は全て環境基準に、適合している。

イ COD値について

各測定地点において年6～12回の採水を行ない、測定を実施したが、過去3年の値は表5-3に示す通りである。

表5-2 健康項目測定結果

測定項目	検体数	環境基準非適合検体数	環境基準値
カドミウム	18	0	0.01mg/ℓ以下
シアン	18	0	検出されないこと
有機リン	18	0	〃
鉛	18	0	0.1mg/ℓ以下
クロム(6価)	18	0	0.05mg/ℓ以下
ヒ素	18	0	〃
総水銀	18	0	0.0005mg/ℓ以下
アルキル水銀	18	0	検出されないこと
P C B	3	0	〃
計	147	0	

表5-3 COD測定結果

水域名	地点名	類型	C O D 環境基準値 (mg/ℓ以下)	年度別COD値mg/ℓ						年度別環境 準達成状況		
				平均値			75%値			60	61	62
				60	61	62	60	61	62			
平良港	大浦地先	(A)	2.0	0.6	0.7	0.9	0.6	0.8	1.2			
〃	下川地先	(A)	〃	0.6	0.6	0.8	0.6	0.7	1.2			
〃	宮古観光ホテル から西200m	(A)	〃	0.5	0.5	0.7	0.5	0.6	0.5			
〃	第2埠頭北側付け根 から北西70m	(A)	〃	0.5	0.6	0.6	0.5	0.7	0.5			
〃	第3埠頭北端 から北300m	A	〃	0.6	0.6	0.6	0.5	0.6	0.5	○	○	○
〃	バイナガマ海水域 浴場前	(A)	〃	0.5	0.5	0.6	0.5	0.5	0.8			
石垣港	真栄里海岸	(A)	〃	1.2	2.6	1.0	1.4	3.1	1.0			
〃	ホーパークラフトのりば	(A)	〃	0.9	1.5	0.5	1.0	1.6	0.5			
〃	新栄町地区南西から300m	A	〃	1.0	1.5	0.8	1.2	2.0	1.0	○	○	○
〃	新川小学校前	(A)	〃	1.2	2.0	0.7	1.6	2.0	0.8			
〃	石垣新川川河口	(A)	〃	1.5	1.8	1.1	2.3	2.4	1.6			
〃	元米軍施設前	(A)	〃	1.6	1.8	0.6	2.3	3.2	0.6			
川平湾	湾口	(A)	〃	0.9	1.8	0.5	0.9	2.2	0.5			
〃	小島の南西端と双葉地 先を結ぶ線上の中心点	A	〃	1.1	1.6	0.5	1.5	2.0	0.5	○	○	○
〃	湾奥	(A)	〃	1.2	2.0	0.6	1.6	2.4	0.6			
与那覇湾	松原地先	—	—	0.6	0.7	0.6	0.7	0.8	0.8			
〃	沖縄製糖旧さん橋北端	—	—	1.9	1.9	1.5	3.2	1.8	2.7			
〃	与那覇地先	—	—	0.7	1.5	1.1	0.9	1.4	1.6			

3. 水域の状況

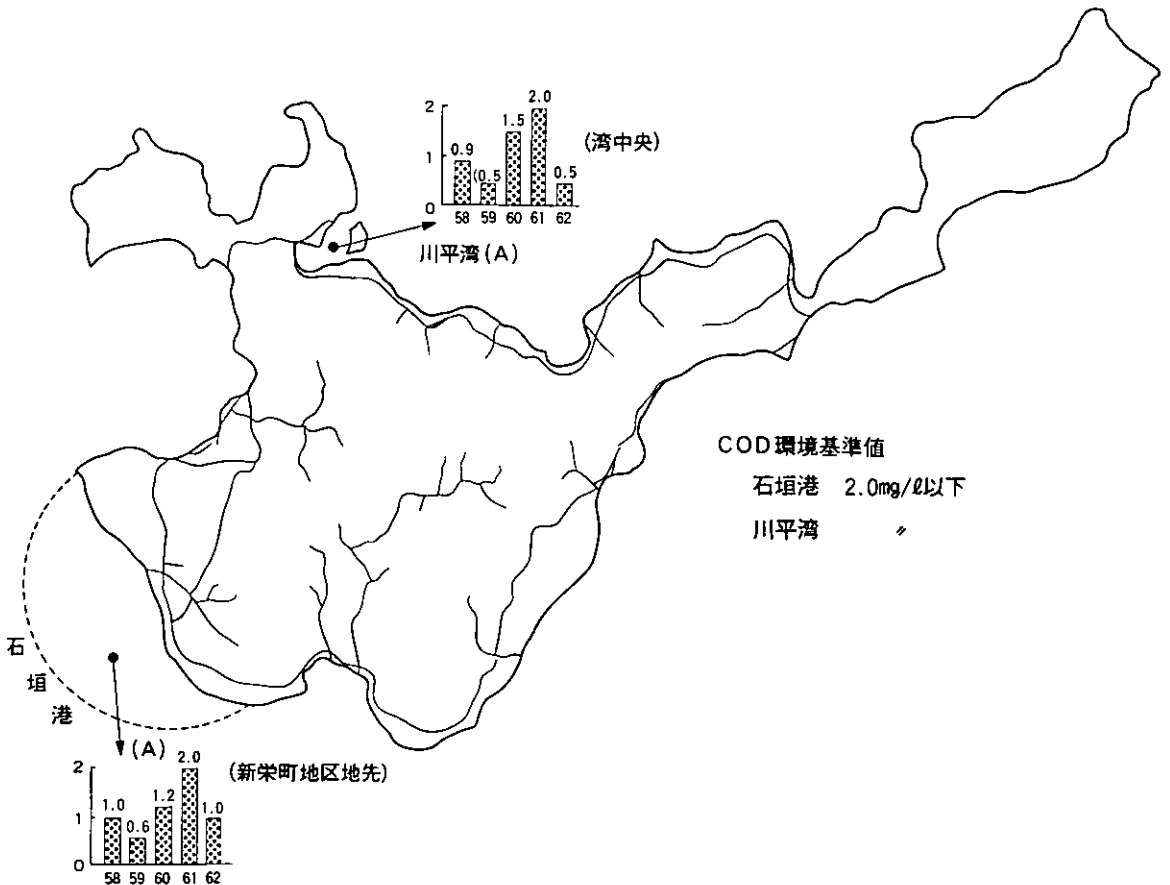
ア 石垣港、川平湾海域

石垣港は、石垣島南部に位置し、面積約19km²の海域で石垣市街地に面し、八重山地方の流通港としての中核をなしており、昭和52年4月には、海域の環境基準類型Aに指定している。水域の主要汚濁源は、市街地の生活雑排水、工場排水及び畜舎排水等である。

川平湾は、石垣島北西に位置する風光明媚な小湾で、訪れる観光客も多い。また、同湾は昭和49年に水産資源保護法に基づいて、水産動物の繁殖、保護、培養のために必要な措置を講ずべき保護水面としての指定がなされている。環境基準の類型指定は、石垣港と同様に昭和52年4月に海域のA類型として指定している。現在同湾では県水産試験場八重山支場による調査、研究のほか民間会社による黒真珠の養殖が行われている。同湾の主要汚濁源は、川平部落の生活雑排水であるが、湾奥部では、周辺農地等からの赤土流入による底質の汚濁が認められる。

両海域のCOD経年変化を図5-1に示す。測定結果によると両海域とも環境基準を達成している。

図5-1 石垣港、川平湾のCOD75%値の経年変化(環境基準点)



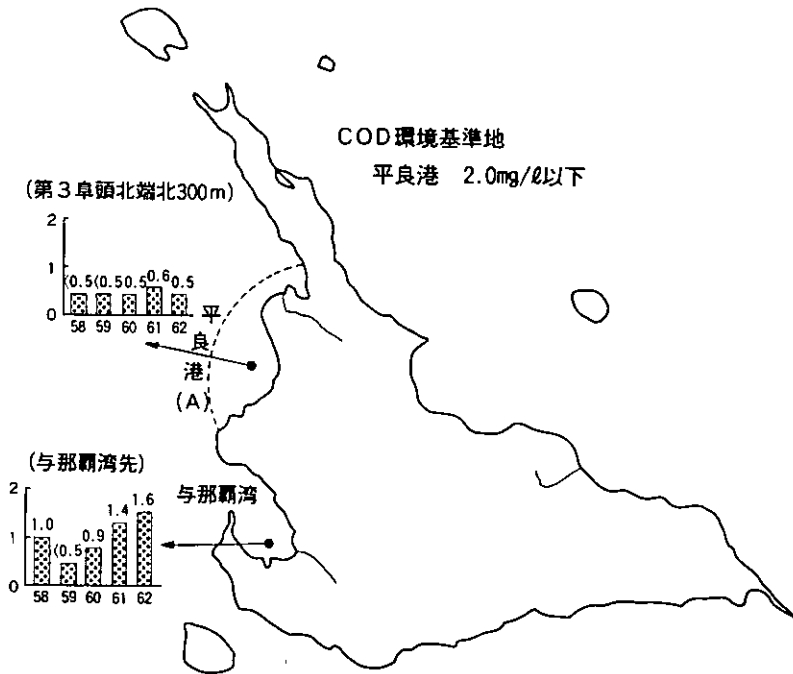
イ 平良港、与那覇湾海域

平良港は、宮古島西方に位置し、北緯24度48分48秒、東経125度17分を中心とした半径3.5kmの円と海岸線に囲まれた海域で平良市街地に面しており、昭和52年4月には、海域の環境基準類型Aに指定している。水域の主要汚濁源は、市街地の生活雑排水である。

与那覇湾は、宮古島南西部に位置し、湾奥には、咲田川が流入している。

COD経年変化を図5-2に示す。測定結果によると、平良港海域については、環境基準を達成している。また、与那覇湾については、環境基準の類型指定はまだ行っていないが、水質はA類型相当である。

図5-2 平良港、与那覇湾のCOD75%値の経年変化(環境基準点)



第6章 主要河川の利用状況

石垣島の主要河川は石垣新川が農業排水用の河川として主に利用されている他はほとんど農業用・水道用に利用されていて水質が良い。西表島はすべて自然そのものの河川であり、簡易水道用におもに利用されている。宮古島は河川がなく地下水の利用に依存している。

1. 農業用

主要9河川のうち農業用水として利用されているのは石垣島の3河川である。これらの河川はいずれも上流にダムが設置されているか現在建設中であり、2ヵ所の国営の土地改良区に供給される。その他石垣ダム、大浦川にも農業用ダムが建設中である。

西表島では豊富で良質の河川があるが利用開発はわずかである。

宮古島では河川がない代わりに豊富な地下水盆があり、世界的にも進んだ地下ダムの建設により農業用水に大きく期待が集まっている。但し、近年地下水の水質汚染が懸念されており、その対策が急がれている。

2. 生活用水

上水道用として利用されているのは宮良川上流の真栄里ダムで石垣市の上水道へ日最大12,200m³供給でき石垣市の重要な水源の一つとなる。

西表島の仲間川は簡易水道として利用されており周辺の黒島・新城島へ海底送水管で供給している。その他の準用河川等で小浜島・竹富島・鳩間島へも海底送水を行なっている。

宮古島では生活用水をすべて地下水から取水しているが近年その水質が悪化してきており、下水道の整備が急がれている。

3. 工業用水

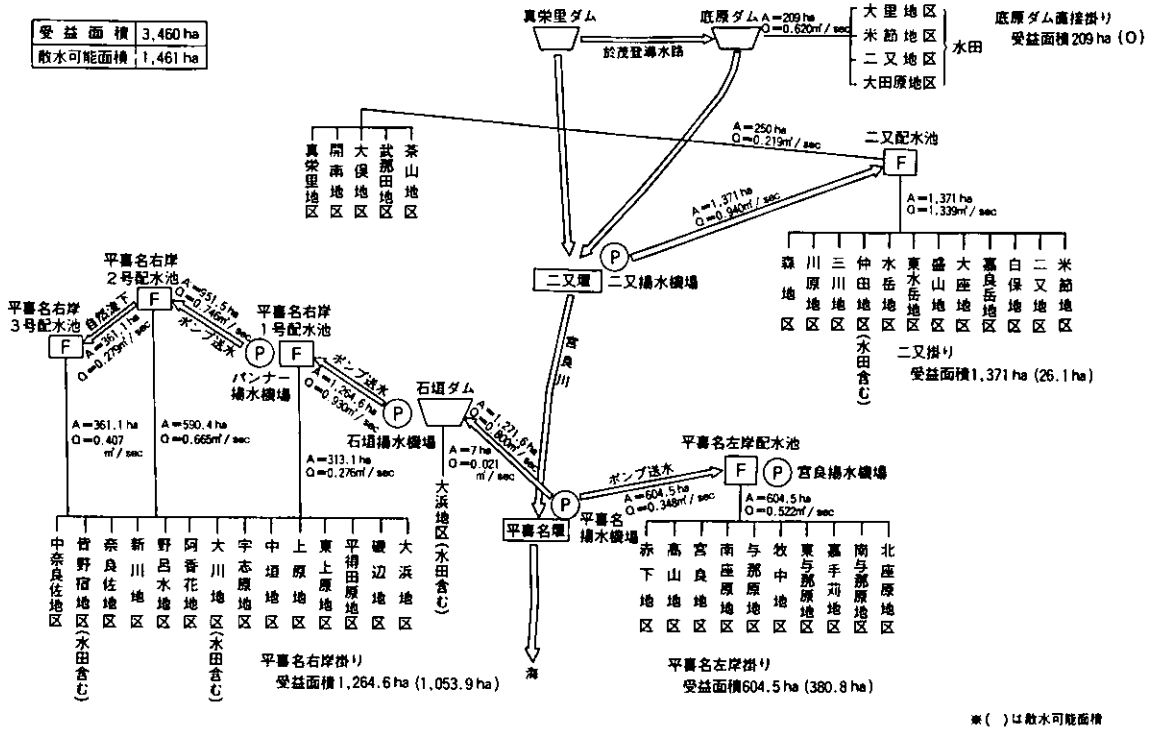
工業用水として利用されている主要河川には宮良川と仲間川があり製糖工場に取水されている以外にはほとんど利用されていない。

第7章 施設概要

7-1 水需計画

近年人口の都市集中や水洗トイレの普及、土地改良による耕作面積の増加、また観光客の増加等によって年々需要が増える状況にある。ここでは現在建設中の水供給施設を載せてある。

図7-1 宮良川土地改良区用水系統図



真栄里ダム堤体標準断面図

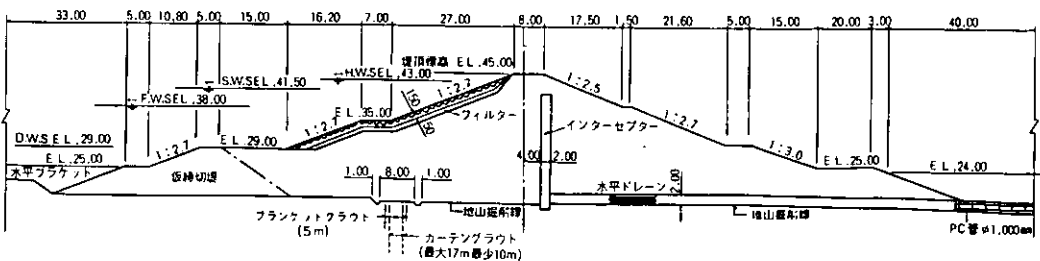
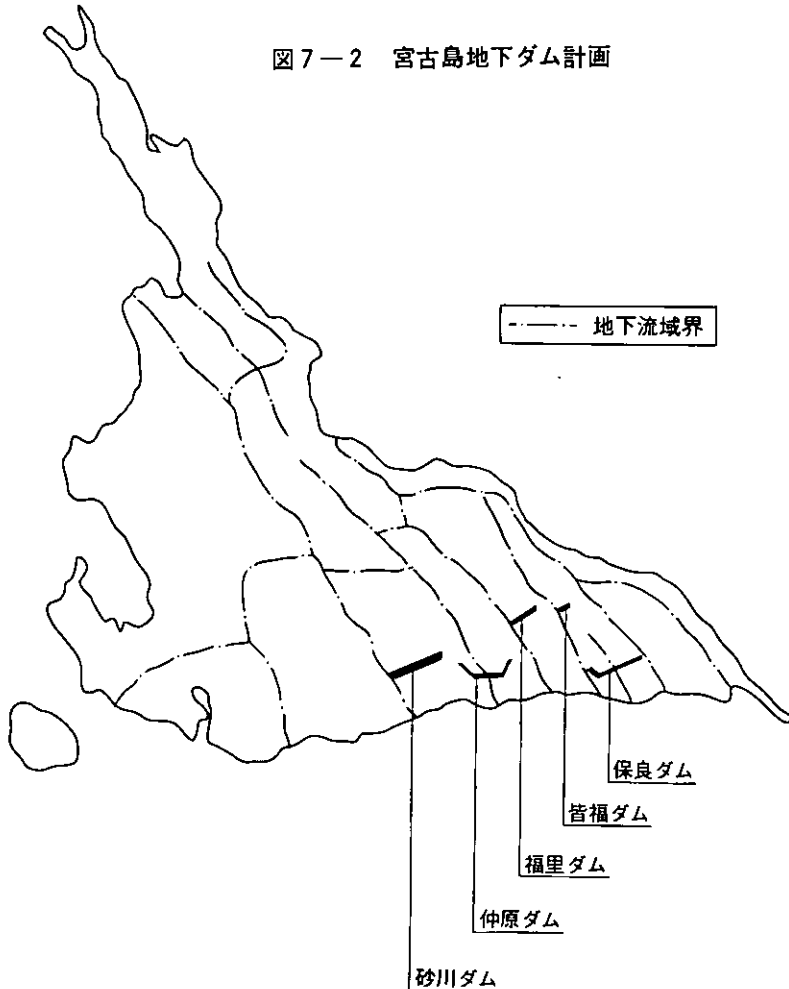


表7-1 ダム諸元

名称	底原ダム	真栄里ダム	石垣ダム	名蔵ダム
所在地	石垣市字宮良	石垣市字大浜・真栄里	石垣市字登野城	石垣市字登野坂
型式	ゾーン型フィルダム	均一型フィルダム	均一型フィルダム	ゾーン型フィルダム
総貯水量	13,000千 m^3	2,300千 m^3	420千 m^3	3,800千 m^3
有効貯水量	12,850千 m^3	2,100千 m^3	400千 m^3	3,650千 m^3
流域面積	5.04 km^2	4.82 km^2	1.54 km^2	3.45 km^2
堤体積	3,144千 m^3	362千 m^3	18.7千 m^3	1,322千 m^3
堤高	29.5m	27.0m	18.5m	38.7m
堤頂長	1,331.0m	367.4m	65.0m	400.0m
最大収水量	2.201 m^3/s	1.838 m^3/s	0.981 m^3/s	0.76 m^3/s

図7-2 宮古島地下ダム計画



第8章 水害危険箇所

宮古・八重山の重要水防区域の河川は、2水系、3河川、3地域の二級河川が指定されており、重要水防区域以外では、名蔵川が指定されている。

又、海岸の重要水防区域としては、2海岸、4地区で危険が予想され、重要水防区域以外で、2海岸、2地区で危険が予想される。

土石流による危険が予想される区域としては、3地域、4地区があげられている。

(1) 重要水防区域及び危険予想箇所—河川

(昭和60年4月1日現在)

所轄土木 事務所名	水防管理 団体名	番 号	水系名 河川名	重要水防区域		危険と予測される主な区域		予 想 さ れ る 危 険	予想される被害の程度				
				流路 延長 (km)	区 域	流路 延長 (km)	区 域		家屋 (棟)	耕地 (ha)	人工 (人)	面積 (ha)	
八重山土 木事務所	石垣市	40	石垣 新川	石垣 新川	3.2	石垣市中央運動公園 ～河口	2.3	石垣市、新川	溢水	677	39.0	2,990	69.2
＊	＊	41	宮良川	宮良川	4.5	真栄里ダム～河口 底原橋上流 0.2km	4.5	真栄里ダム～河口 底原橋上流 0.2km	＊	0	148	0	155
＊	＊	42	＊	底原川	2.2	～宮良川合流点	2.2	～宮良川合流点	＊	0	37	0	38

(2) 重要水防区域外で危険と予想される区域—河川

(昭和60年4月1日現在)

所轄土木 事務所名	水防管理 団体名	番 号	水系名 河川名	重要水防区域		危険と予測される主な区域		予 想 さ れ る 危 険	予想される被害の程度				
				流路 延長 (km)	区 域	流路 延長 (km)	区 域		家屋 (棟)	耕地 (ha)	人工 (人)	面積 (ha)	
八重山土 木事務所	石垣市	13	名蔵川	名蔵川	2.3	石垣市名蔵～河口	1.8	石垣市名蔵	溢水	0	102.2	0	105.6

(3) 重要水防区域及び危険予想箇所—海岸

(昭和60年4月1日現在)

所轄土木 事務所名	水防管理 団体名	番 号	沿岸名 沿岸名	重要水防区域		危険と予測される主な区域		予 想 さ れ る 危 険	予想される被害の程度			
				延長 (m)	区 域	延長 (m)	区 域		家 屋 (棟)	耕 地 (ha)	面 積 (ha)	
宮古土木 事務所	下地町	1	琉球諸 島沿岸	下地 海岸	3.075	与那覇地区	1.585	与那覇地区	越波	228	41.9	35.0
八重山土 木事務所	石垣市	2	〃	石垣 海岸	4.468	伊野田、伊原間、 野底地区	2.234	伊野田、伊原間、 野底地区	〃	102	32.7	8.0

(4) 重要水防区域外で危険と予想される区域—海岸

(昭和60年4月1日現在)

所轄土木 事務所名	水防管理 団体名	番 号	沿岸名 沿岸名	重要水防区域		危険と予測される主な区域		予 想 さ れ る 危 険	予想される被害の程度			
				延長 (m)	区 域	延長 (m)	区 域		家 屋 (棟)	耕 地 (ha)	面 積 (ha)	
宮古土木 事務所	平良市	1	琉球諸 島沿岸	平良 海岸	277	池間地区	400	池間地区	越波	12	0.7	0.1
八重山土 木事務所	竹富町	2	〃	竹富 海岸	330	千立地区	450	野底地区	〃	18	5.0	2.4

(5) 土石流による危険が予想される区域

(昭和60年4月1日現在)

所轄土木 事務所名	水防管理 団体名	番 号	位 置			溪 流 概 況			保 金 対 策	
			郡・市	町・村	字	溪流長 (km)	流域面積 (km ²)	流下部 平均勾配 (度)	人家戸数	公共施設等
宮古土木 事務所	城辺町	1	宮古郡	城辺町	友利	0.06	0.01	5	12	
八重山土 木事務所	竹富町	2	八重山郡	竹富町	白浜	0.03	0.01	10	5	
〃	〃	3	〃	〃	〃	0.30	0.19	23	5	
〃	石垣市	4	石垣市		伊野田	0.40	0.05	11	11	学校

第9章 治水事業の概要

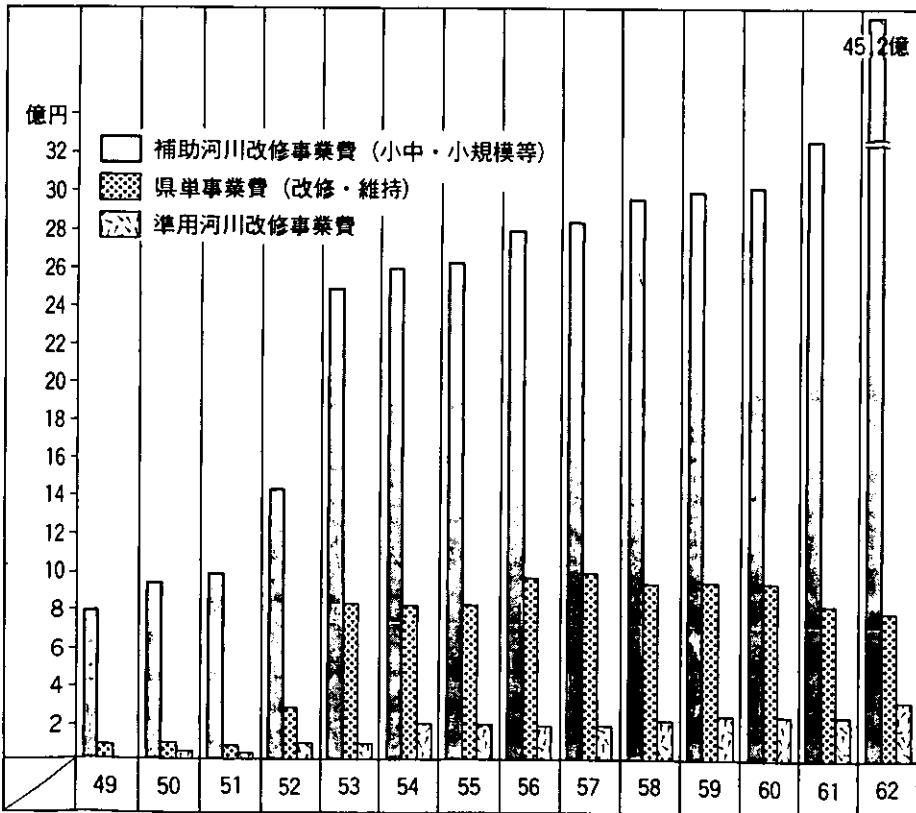
9-1 河川改修事業

本県の地形は、細長い形で中央部を100～500mの山地、または丘陵地帯が縦走し、35～45度の急斜面をなしている。島は幅が狭いため、流路延長が短く、河川は急流となり、これが平地部に入ると1/200以上の緩勾配を形成している。また、地理的条件から台風の通過コースにあるため、豪雨の頻度が高く、河口の洪水や、土石流による被害を受けてる。

特に近年は河川流域の開発が著しいため、流出率の増大や保水力の低下等、河川に係る諸条件が悪化し、浸水被害は増大の傾向にある。特に都市地区の河川については、浸水の慢性化等、今後ますます河川水の氾濫による水害が増大するものと予想されることから早急な対策を要する。

本県には、大小300余りの河川があるが、これらの河川のうち宮古・八重山では特に重要な7水系9河川を2級河川に指定し（指定延長58.2km、流域面積204.54km²）整備を進めている。

図9-1 河川改修事業費の推移



河川改修事業計画一覧表

河川名		着工年度	全体計画		計画総元			62年度までの実績		
			事業量 (m)	事業費 (百万円)	流域面積 (km ²)	計画高 水流量 (km ³ /s)	河床勾配	事業量 (m)	事業費 (百万円)	進捗率 (%)
中 小 河 川	石垣 新川	53	3,200	2,030	10.96	215	1/200~1/500	200	629	6.3
	名蔵川	58	3,700	1,730	16.14	270	1/220~1/70	0	216	0

9-2 砂防事業

沖縄県の砂防事業は、土石流危険溪流は、殆ど沖縄本島北部に集中しており、宮古・八重山では、下記のとおり指定を受けている。

番号	河川名	溪流名	所在地	指定面積(ha)	指定年月日
1	伊野田川	伊野田川	石垣市	18.00	S47.11.14
2	〃	バンネ川	〃	2.40	S51.1.17
3	〃	〃	〃	2.38	S62.3.16
4	北伊野田川	北伊野田川	〃	2.08	S53.1.10
5	北伊野田川 右支川	〃	〃	0.96	S60.10.21
6	大野川	大野川	〃	3.58	S55.1.30

資 料 編

資 料 表

資料表目次 (石垣島編)

I 降水量資料

I-1 降水量観測所(所属別)総括表	1
I-2 降水量観測所位置図	1
I-3 降水量観測所一覧表	2
I-4 降水量観測所降水量年表	4

II 水位・流量資料

II-1 水位・流量観測所(所属別・地域別)総括表	9
II-2 水位・流量観測所位置図	9
II-3 水位・流量観測所一覧表	10
II-4 流量観測所年別流況表	12

III 地下水位資料

III-1 地下水位観測所総括表	15
III-2 地下水位観測井戸位置図	15
III-3 地下水位観測井戸一覧表	16
III-4 地下水位観測記録年表	18

IV 水質資料

IV-1 水質観測地点(所属別・地域別)総括表	21
IV-2 水質観測地点位置図	21
IV-3 水質観測地点一覧表	22
IV-4 水質分析資料	24

V 取水口・排水口資料

V-1 農業用取水口・排水口資料	
V-1-1(1) 農業用取水口(灌漑面積・規模別・河川別)総括表	27
V-1-1(2) 農業用取水口(取水方法別・河川別)総括表	28
V-1-1-2 農業用取水口一覧表	30
V-1-1-3 排水口(排水方法別・水系別)総括表	32
V-1-1-4 排水口一覧表	34
V-2 水道用取水口資料	
V-2-1 水道用取水口(使用事項別・河川別)総括表	39
V-2-2 上水道用・簡易水道用取水口一覧表	40

V-3	工業用取水口資料	
V-3-1	工業用取水口（取水方法別・河川別）総括表	45
V-3-2	工業用取水口一覧表	46
VI	主要井戸資料	
VI-1	主要井戸・湧水（市町村別・用途別）総括表	49
VI-2	農業用井戸一覧表	50
VI-3	水道用井戸一覧表	52
VI-4	工業用井戸一覧表	54
VI-5	雑用井戸一覧表	56
VI-6	農業用湧水一覧表	58
VI-7	水道用湧水一覧表	60
VI-8	工業用湧水一覧表	62
VI-9	雑用湧水一覧表	64
VII	上水道および簡易水道（専用水道を含む）資料	
VII-1	水道用水（事業別）総括表	67
VII-2	上水道地区一覧表	68
VII-3	簡易水道地区一覧表	70
VIII	工業用水使用状況資料	
VIII-1	産業中分類水源別用水量	73
VIII-2	市町村別事業所数・従業者数	75
VIII-3	工業用水使用状況調査一覧表	76
IX	ダム資料	
IX-1	管理中及び建設中のダム総括表	79
IX-2	ダム一覧表	80
X	溜池資料	
X-1	溜池総括表	83
X-2	溜池一覧表	84
XI	下水道資料	
XI-1	下水道一覧表	86
XII	土地改良区資料	
XII-1	土地改良区一覧表	88

I 降水量資料

I-1 降水量観測所(所属別)総括表

1. 現在

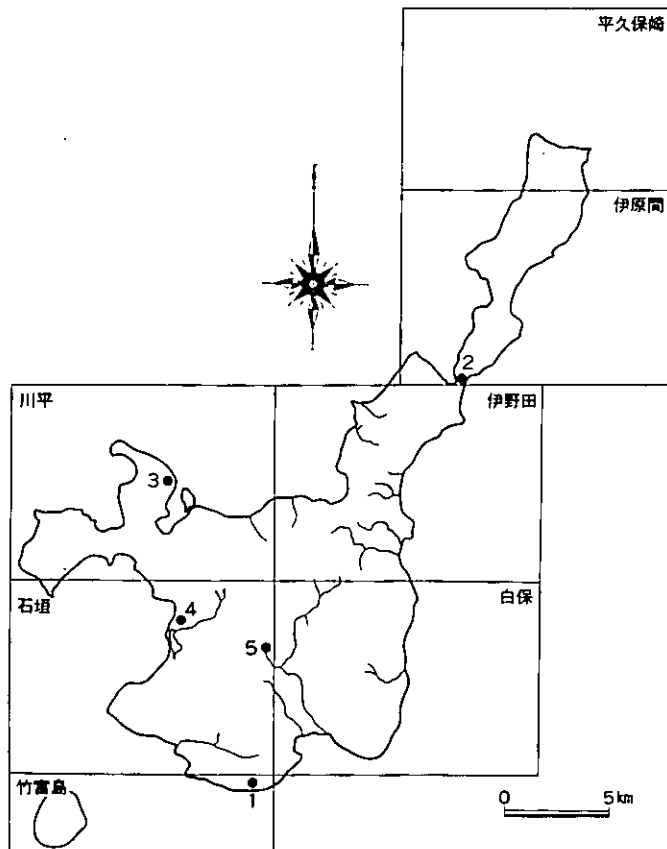
所属別	地域別		中北部	中南部	宮古	八重山		その他離島
	沖縄県	北部				石垣島	石垣以外	
気象庁	25	3	※ 3 5	4	4	4	4	4
沖縄県土木建築部	8	2	2	4	0	0	0	0
沖縄開発庁北部ダム事務所	23	18	5	0	0	0	0	0
沖縄開発庁農林水産部	7	1	2	(5) 4	0	0	0	0
沖縄県企業局	10	2	4	4	0	0	0	0
沖縄開発庁南部国道事務所	5	0	0	5	0	0	0	0
八重山・宮古総合農業開発事務所	14	0	0	0	14			0
合計	92	26	(18) 16	(22) 21	25			4

※2地点の観測所は終了

2. 復帰前(S47年)降水観測所

所属	地域		中北部	中南部	宮古	八重山	その他離島
	沖縄県(総計)	北部					
気象台	40	8	7	9	4	6	6
琉球政府	11	2	4	0	0	5	0
合計	51	10	11	9	4	11	6

I-2 降水量観測所位置図



I-3 降水量観測所一覧表

対照番号	1/2.5万地形図名	所属名	観測所名	水系名	第一次支派川名	該当河川名	所在地	観測装置の種類
							市 郡 町 村 字 番 地	
1	竹富島	沖縄気象台	石垣	新川川		新川川	石垣市字登野城428	転倒マス型
2	伊原間	〃	伊原間	大浦川		大浦川	石垣市字伊原間 伊原間中学校	〃
3	川平	〃	川平	—		—	石垣市字川平828-2 沖縄県農場試験場八重山支場	
4	石垣島	〃	名蔵	名蔵川		名蔵川	石垣市字名蔵243 ㈱石垣島製糖工場	
5	〃	〃	平喜名	—		—	石垣市字平得1178-6 沖縄県農場試験場八重山支場	

標高 m	緯度 經度	觀測時刻		觀測開始 年月日	觀測資料保存狀況		備考
		定時	強用時		期間	場所	
6	24°19' 9" 124°09' 8"	○		M29. 12. 5		沖繩气象台	
15	24°30' 1" 124°16' 8"	○		S27. 6. 1		◇	
7	24°27' 5" 124°08' 6"	○		S25. 7. 1		◇	
15	24°23' 4" 124°09' 5"	○		S39. 7. 1		◇	
30	24°22' 6" 124°11' 4"	○		S30. 3. 1		◇	

I - 4 降水量観測所降水量年表

对照番号	1	所属名		沖縄気象台		水系		新	川	川	該当河川名		新	川	川	
観測所名	石	垣	島	1/2.5万地形図名		竹		富	島	所在地		石垣市字登野城428				
年 (西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全年	最多日数 (月日)	雨天日数	
															≧0.1mm	≧1.0mm
S47(1972)	194.0	97.0	72.0	66.0	250.0	130.0	547.0	324.0	43.0	22.0	191.0	207.0	2,143.0	280.0	%	
S48(1973)	207.0	57.0	73.0	112.0	57.0	212.0	325.0	307.0	140.0	315.0	96.0	107.0	2,008.0	109.0	%	
S49(1974)	77.0	85.0	120.0	260.0	57.5	181.0	92.0	92.0	469.0	353.0	88.0	101.0	2,493.0	180.0	天	
S50(1975)	171.0	100.0	185.0	114.0	167.0	180.0	85.0	196.0	158.0	239.0	180.0	120.0	1,895.0	81.0	%	
S51(1976)	66.0	69.0	34.0	23.0	116.0	183.0	337.0	271.0	339.0	243.0	72.0	107.0	1,860.0	218.0	%	
S52(1977)	228.0	75.0	27.0	13.0	121.0	395.0	484.0	152.0	126.0	134.0	157.0	156.0	2,068.0	252.0	%	
S53(1978)	58.0	27.0	129.0	205.0	249.0	184.0	105.0	220.0	436.0	253.0	107.0	81.0	2,054.0	162.0	%	
S54(1979)	190.5	106.5	139.5	91.5	403.0	161.5	53.0	308.0	36.0	180.0	226.0	43.5	1,939.0	167.0	%	
S55(1980)	88.5	204.5	135.5	452.0	153.5	24.5	219.5	190.5	188.0	404.5	170.5	69.5	2,301.0	192.0	天	
S56(1981)	59.5	52.0	159.0	159.0	146.5	144.0	629.0	375.0	164.0	36.0	174.5	54.0	2,152.5	303.0	天	
S57(1982)	60.0	162.5	30.0	217.0	112.0	255.0	120.0	236.0	129.0	46.0	329.0	148.0	1,844.5	187.0	%	
S58(1983)	172.0	249.0	325.0	116.0	304.0	39.0	13.0	262.0	232.0	338.0	329.0	90.0	2,217.0	176.0	天	
S59(1984)	142.0	39.0	164.0	480.0	225.0	118.0	19.0	496.0	226.0	150.0	77.0	55.0	2,003.0	301.0	%	
S60(1985)	78.0	578.0	147.0	182.0	152.0	233.0	294.0	503.0	261.0	162.0	142.0	188.0	2,956.0	210.0	天	
S61(1986)	78.0	106.0	52.0	78.0	256.0	129.0	121.0	153.0	139.0	44.0	178.0	44.0	1,494.0	110.0	%	
S62(1987)	138.5	99.0	74.0	20.0	405.0	342.0	120.5	261.5	158.0	79.0	252.5	154.0	2,104.5	132.0	%	
S63(1988)	242.5	136.5	227.0	473.5	209.0	75.5	22.5	253.0	305.0	90.5	72.0	20.0	2,127.0	124.0	%	
H1(1989)	81.5	34.0	74.5	144.0	637.5	26.0	79.0	151.5	295.0	52.5	191.5	247.0	2,017.0	171.0	%	
総計	2,332.0	2,277.0	2,167.5	3,206.0	4,539.0	3,012.5	3,665.5	4,724.5	3,844.0	3,141.5	2,998.0	1,992.0	37,673.5			
年数	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18			
平均	129.5	126.5	120.4	178.1	252.1	167.3	203.6	262.4	213.5	174.5	166.5	110.6	2,092.9			

既往最多年降水量 2,493.0mm(昭和 49 年)
 ◊ 最小年 ◊ 1,494.0mm(昭和 61 年)
 ◊ 最多月 ◊ 637.5mm(昭和 1 年 5 月)
 ◊ 最小月 ◊ 13.0mm(昭和 52 年 4 月)
 ◊ 最多日 ◊ 303.0mm(昭和 56 年 7 月 22 日)
 最多 3 時間 ◊ mm(昭和 年 月 日 時～ 日 時)
 最多 1 時間 ◊ mm(昭和 年 月 日 時)

対照番号	2		所属名	冲縄气象台		水系		大浦川		該当河川名		大浦川				
観測所名	伊	原	1/2.5万地形図名		伊	原	所	在		地		石垣市伊原間 伊原間中学校				
年 (西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	最多日数 (月日)	雨 天 日 数	
																≥0.1mm
S47(1972)	190.0	137.0	108.0	110.0	221.0	214.0	204.0	221.0	37.0	31.0	119.0	170.0	1,762.0	109.0	%	
S48(1973)	169.0	129.0	110.0	112.0	74.0	164.0	176.0	183.0	175.0	254.0	76.0	93.0	1,715.0	85.0	%	
S49(1974)	93.0	104.0	159.0	268.0	527.0	235.0	59.0	91.0	585.0	431.0	79.0	181.0	2,812.0	180.0	%	
S50(1975)	192.0	199.0	186.0	159.0	173.0	142.0	79.0	200.0	164.0	193.0	164.0	160.0	2,011.0	80.0	%	
S51(1976)	75.0	55.0	55.0	30.0	132.0	161.0	326.0	253.0	246.0	182.0	92.0	74.0	1,681.0	126.0	%	
S52(1977)	247.0	76.0	18.0	30.0	119.0	94.0	89.0	68.0	95.0	118.0	183.0	161.0	1,298.0	66.0	%	
S53(1978)	113.0	65.0	81.0	307.0	266.0	169.0	154.0	164.0	610.0	331.0	188.0	143.0	2,591.0	287.0	%	
S54(1979)	252.0	144.0	88.0	140.0	427.0	252.0	52.0	207.0	83.0	164.0	97.0	43.0	1,949.0	181.0	%	
S55(1980)	114.0	226.0	141.0	451.0	197.0	50.0	107.0	143.0	279.0	504.0	155.0	83.0	2,450.0	130.0	%	
S56(1981)	75.0		121.0	208.0	177.0	195.0	430.0	182.0	114.0	27.0	218.0	73.0				
S57(1982)	84.0	154.0	54.0	202.0	88.0	313.0	111.0	158.0	71.0	51.0	619.0	208.0	2,113.0	170.0	%	
S58(1983)	158.0	275.0	274.0	99.0	487.0	13.0	21.0	300.0	163.0	237.0	68.0	157.0	2,242.0	190.0	%	
S59(1984)	151.0	64.0	106.0	336.0	364.0	115.0	35.0	392.0		126.0	158.0	92.0				
S60(1985)	137.0	517.0	126.0	206.0	196.0	158.0	222.0	429.0	193.0	148.0	250.0	181.0	2,763.0	118.0	%	
S61(1986)	86.0	221.0	71.0	98.0	212.0	104.0	45.0	158.0	215.0	59.0	338.0	41.0	1,648.0	129.0	%	
S62(1987)	212.0	82.0	117.0	48.0	274.0	302.0	216.0	227.0	225.0	127.0	311.0	228.0	2,369.0	153.0	%	
S63(1988)	228.0	134.0	185.0	545.0	313.0	96.0	40.0	234.0	205.0	132.0	126.0	19.0	2,257.0	216.0	%	
H 1(1989)	90.0	42.0	75.0	230.0	420.0	80.0	169.0	122.0	203.0	53.0	92.0	181.0	1,757.0	103.0	%	
總 計	2,666.0	2,624.0	2,075.0	3,579.0	4,567.0	2,857.0	2,535.0	3,732.0	3,663.0	3,168.0	3,333.0	2,288.0	33,418.0			
年 数	18	17	18	18	18	18	18	18	17	18	18	18	16			
平均	148.1	154.3	115.2	198.8	253.7	158.7	140.8	207.3	215.4	176.0	185.1	127.1	2,088.6			

既往最多年降水量 2,812.0mm(昭和 49 年)
 ◆ 最小年 ◆ 1,298.0mm(昭和 52 年)
 ◆ 最多月 ◆ 619.0mm(昭和 57 年 11 月)
 ◆ 最小月 ◆ 13.0mm(昭和 58 年 6 月)
 ◆ 最多日 ◆ 287.0mm(昭和 53 年 9 月 13 日)
 最多 3 時間 ◆ mm(昭和 年 月 日 時~ 日 時)
 最多 1 時間 ◆ mm(昭和 年 月 日 時)

对照番号	5		所在名			冲縄气象台		水					系		—		該当河川名		—	
観測所名	平 塚 名		1/2.5万地形図名			石 垣		所 在 地					石垣市字平塚178-6		冲縄県農場地験場八重山支場					
年 (西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	最 多 日 量 (月日)	雨 天 日 数					
																≧0.1mm	≧1.0mm			
S47(1972)	228.0	147.0	73.0	112.0	222.0	135.0	501.0	370.0	71.0	42.0	215.0	240.0	2,356.0	205.0						
S48(1973)	(259)	74.0	103.0	102.0	(50)	197.0	374.0	276.0	112.0	291.0	154.0	120.0								
S49(1974)	111.0	115.0	240.0	290.0	750.0	(170)	106.0	122.0	605.0	345.0	101.0	164.0								
S50(1975)	257.0	139.0	178.0	129.0	173.0	(199)	138.0	(247)	147.0	(233)	148.0	(162)								
S51(1976)	(58)			(29)	175.0	270.0	(330)	415.0	376.0	×	×	×								
S52(1977)	×	×	32.0	34.0	155.0	363.0	×	135.0	×	204.0	165.0	208.0								
S53(1978)	80.0	47.0	×	×	×															
S54(1979)																				
S55(1970)																				
S56(1981)																				
S57(1982)																				
S58(1983)																				
S59(1984)																				
S60(1985)																				
S61(1986)																				
S62(1987)																				
S63(1988)																				
H1(1989)																				
総計	676.0	522.0	626.0	667.0	1,475.0	965.0	1,119.0	1,318.0	1,311.0	882.0	783.0	732.0	2,356.0							
年数	4	5	5	5	5	4	4	5	5	4	5	4	1							
平均	169.0	104.0	125.2	133.4	295.0	241.2	279.7	263.6	262.2	220.5	156.6	183.0	2,356.0							

既往最多年降水量 mm(昭和 年)
 ◇ 最小年 ◇ mm(昭和 年)
 ◇ 最多月 ◇ mm(昭和 年 月)
 ◇ 最小月 ◇ mm(昭和 年 月)
 ◇ 最多日 ◇ mm(昭和 年 月 日)
 最多3時間 ◇ mm(昭和 年 月 日 時~ 日 時)
 最多1時間 ◇ mm(昭和 年 月 日 時)

Ⅱ 水位・流量資料

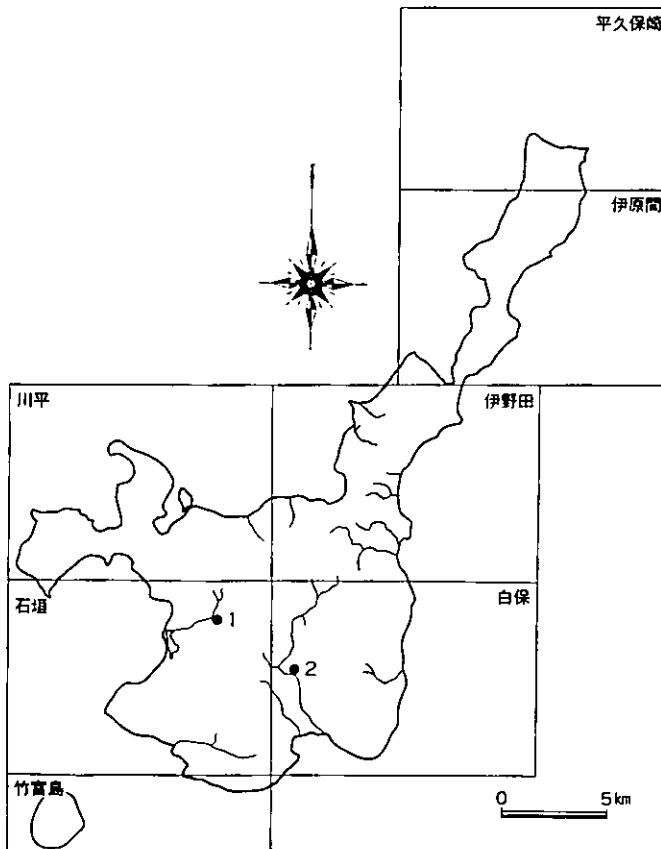
Ⅱ-1 水位・流量観測所(所属別・地域別)総括表

所属別	地域別 沖縄県 (総計)	北 部	中北部	中南部	宮 古	八 重 山		その他離島
						石垣島	石垣以外	
沖縄開発庁北部ダム事務所	15	11	4	0	0	0	0	0
沖縄開発庁森林水産部	39	8	15	5	9	7		2
沖縄県土木建築部河川課	11	1	2	8	0	0	0	0
沖縄県企業局	0	0	0	0	0	0	0	0
八重山・宮古総合農業開発事務所	12	0	0	0	4			
今 回 調 査 地 域	0	0	0	0	0	2	2	0
そ の 他	5	0	0	1	0	0	0	0
合 計	82	20	21	14	13	9	2	2

復帰前

所属別	地域別 沖縄県 (総計)	北 部	中北部	中南部	宮 古	八 重 山	その他離島
琉 球 政 府	9	2	3	0	0	4	0

Ⅱ-2 水位・流量観測所位置図



II-3 水位・流量観測所一覧表

对照 番号	1/2.5万 地形図名	所属名	観測所名	水系名	第一次 支流川名	該当 河川名	所在地 市郡 町村 字番地	観測器 の種類
1	石垣	琉球政府	名蔵川	名蔵川		名蔵川	石垣市字名蔵	
2	白保	*	宮良川	宮良川		宮良川	石垣市字大浜	

観測区分及び時刻				河口又は合流点よりの距離 (km)	流域面積 (km ²)	水位標の 零点高の 高 (m)	観測開始 年月日	観測資料保存状況		備 考
水位 測定時	実流量観測の範囲							期 間 (年)	場 所	
	低水時	全水位	高水位							
					21.36					
					24.76					

II-4 流量観測所年別流況表

対照番号	1	所属名	琉球政府		水系	名 藏 川	該当河川名 及び流域面積	名藏川 21.36km ²							
観測所名	名 藏 川	1/2.5万地形図名	石 垣		所在地	石垣市字名藏									
年 (西暦年)	流 量 m ³ /sec (水位 cm)							年総量 ×10 ⁴ m ³	比 流 量 (m ³ /sec/100km ²)						流出高 (mm)
	最 大	最 水	平 水	低 水	渴 水	最 小	年 平 均		最 大	最 水	平 水	低 水	渴 水	最 少	
S40年(1965)	0.63	0.10	0.06	0.03	0.01	0.01	0.01	2.77	2.96	0.67	0.29	0.17	0.03	0.03	0.41
S48年(1971)	0.50	0.11	0.08	0.05	0.04	0.04	0.09	3.12	2.35	0.52	0.39	0.25	0.21	0.21	0.46
既 往 合 計	1.13	0.21	0.14	0.08	0.05	0.05	0.17	5.89	5.31	1.19	0.68	0.42	0.24	0.24	0.87
観 測 年 数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
既 往 平 均	0.57	0.11	0.07	0.04	0.03	0.03	0.09	2.95	2.66	0.60	0.34	0.21	0.12	0.12	0.44

对照番号	2	所属名	琉球政府		水系	宮良川		該当河川名 及び流域面積	宮良川 24.76km ²							
観測所名	宮良川		1/2.5万地形図名		白保	所在地	石垣市字大浜									
年 (西暦年)	流量 ml/sec (水位 cm)							年総量 ×10 ⁴ m ³	普流量 (ml/sec/100km ²)							流出高 (mm)
	最大	雨水	平水	低水	濁水	最小	年平均		最大	雨水	平水	低水	濁水	最小	年平均	
S44年(1969)	4.17	0.49	0.21	0.11	0.07	0.07	0.49	15.45	16.85	1.99	0.86	0.47	0.28	0.28	1.97	
S46年(1977)	7.12	0.86	0.49	0.30	0.23	0.23	0.80	25.78	228.78	3.48	2.00	1.21	0.93	0.93	3.23	
既往合計	11.29	1.35	0.70	0.41	0.30	0.30	1.29	40.71	45.63	5.47	2.86	1.68	1.21	1.21	5.20	
調査年数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
既往平均	5.65	0.68	0.35	0.21	0.15	0.15	0.65	20.36	22.82	2.74	1.43	0.84	0.61	0.61	2.60	

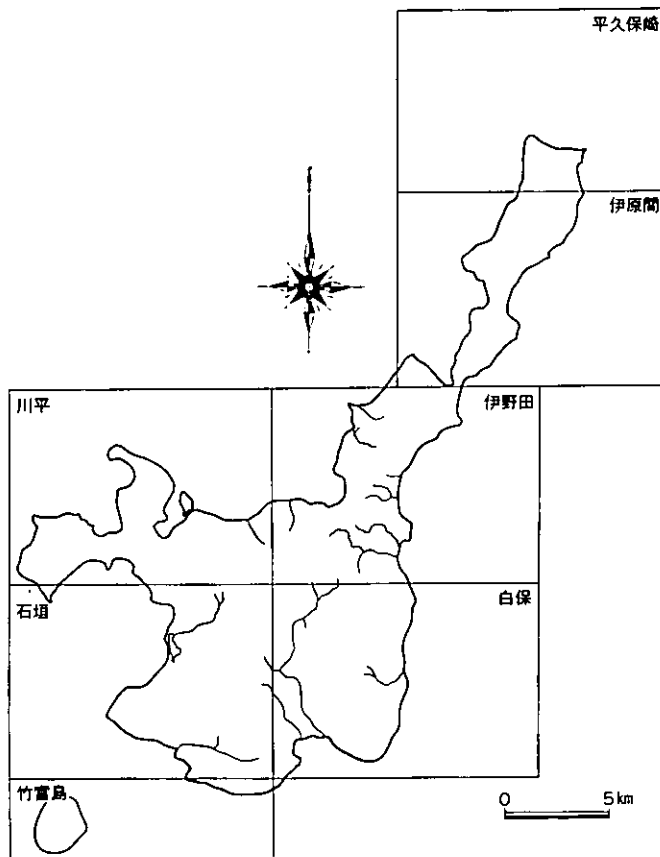
Ⅲ 地下水位資料

Ⅲ-1 地下水位観測井戸総括表

地域名 所属名	沖縄本島	宮古	八重山	その他離島	合計	今回調査 地
沖縄開発庁開発建設部河川課	9	0	0	0	9	0
沖縄開発庁森林水産部土地改良課	16	0	0	0	16	0
沖縄開発庁八重山・宮古総合農業事務所	0	33	0	0	33	0
合計	25	33	0	0	58	0

Ⅲ-2 地下水位観測井戸位置図

※観測井戸なし



Ⅲ-4 地下水水位観測記録年表

対照番号	観測井戸名	年	昭和50年	51	52	53	54	55
		月						
1		1						
		2				※観測井戸なし		
		3						
		4						
		5						
		6						
		7						
		8						
		9						
		10						
		11						
		12						
		年平均						
2		1						
		2						
		3						
		4						
		5						
		6						
		7						
		8						
		9						
		10						
		11						
		12						
		年平均						
3		1						
		2						
		3						
		4						
		5						
		6						
		7						
		8						
		9						
		10						
		11						
		12						
		年平均						

(單位：m)

56	57	58	59	60	61	62	63

Ⅳ 水質資料

Ⅳ-1 水質観測地点(所属別・地域別)総括表 河川

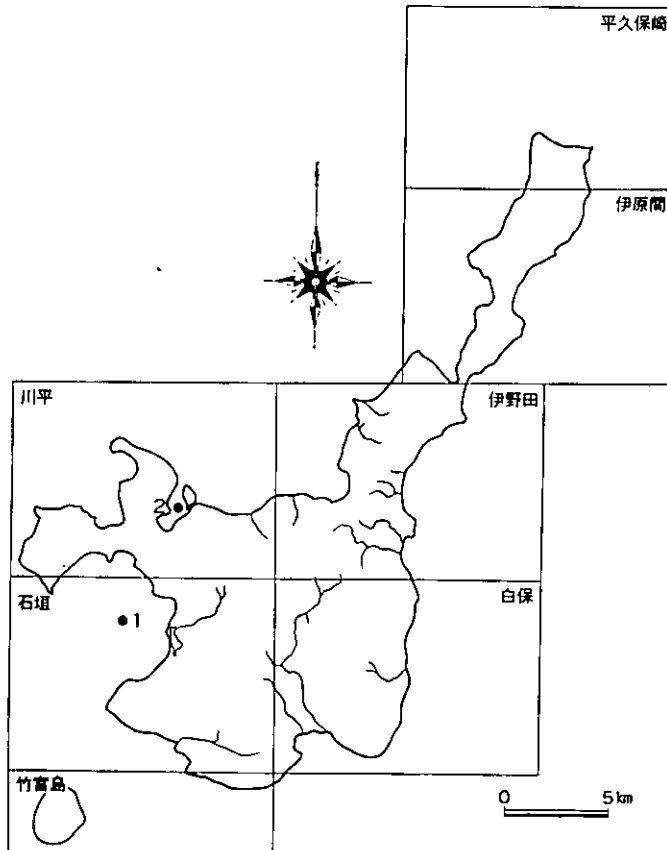
所属	地域別	沖縄本島	宮古	石垣島	その他離島	合計	今調査地	回数
沖縄県環境保健部	19河川 72地点	0	0	0	0	19河川 72地点	0	
沖縄開発庁北部ダム統合管理事務所	5河川 29地点	0	0	0	0	5河川 29地点	0	
沖縄開発庁北部ダム事務所	2河川 12地点	0	0	0	0	2河川 12地点	0	

海域

所属	地域別	沖縄本島	宮古	石垣島	その他離島	合計	今調査地	回数
沖縄県環境保健部	7海域 58地点	2海域 9地点	2海域 9地点	0	0	11海域 76地点	4	18

Ⅳ-2 水質観測所位置図

※河川データなし



V-4 水質分析資料

対照 番号	1/2.5万 地形図名	所属名	調査地点名	地下水 流域名	該当 河川名	所在地	環境基準 類型
			※河川データなし				

P H (最小~最大)							大腸菌 (平均)							B O D (平均) mg/l						
H1年	H2年	H3年	H4年	H5年	H6年	H7年	H1年	H2年	H3年	H4年	H5年	H6年	H7年	H1年	H2年	H3年	H4年	H5年	H6年	H7年

V 取水口・排水口資料

V-1 農業用取水口・排水口資料

V-1-1 農業用取水口(かんがい面積・規模別・水系別)総括表

水系別	かんがい面積	0～19.9ha	20.0～39.9ha	40.0～59.9ha	60.0～79.9ha	80.0～99.9ha	100ha以上	計
	主要 二 級 河 川	名 藏 川	11					
新 川 川		1						1
宮 良 川		5					2	7
底 原 川							1	1
計		17					5	22
そ の 他 河 川	磯 辺 川	1						1
	大 浦 川						1	1
	計	1					1	2

V-1-(2) 農業用取水口(取水方法別・河川別)総括表

水系別		取水堰によるかんがい		自然取水によるかんがい		ポンプによるかんがい		樋門・樋管によるかんがい		その他(砂防・ダム・埋渠)		計		
		ヶ所	面積(ha)	ヶ所	面積(ha)	ヶ所	面積(ha)	ヶ所	面積(ha)	ヶ所	面積(ha)	ヶ所	面積(ha)	
主要二級河川	名 藏 川	9				1						10		
	新 川 川					1						1		
	宮 良 川	3										3		
	底 原 川	4										4		
	ブ ネ ラ 川	1				1				1		3		
	計	17				3				1		21		
その他河川	磯 辺 川	1										1		
	火 浦 川					1						1		
	計	1				1						2		

V-1-2 農業用取水口一覽表

対照番号	1/2.5万 地形図名	水系名	第1次 支派川名	該当河川名	用水名称	管理者の名称	管 理 団体面積	かんがい面積 (ha)
Ng-1	石 垣	名 蔵 川		名 蔵 川	名蔵揚水機場	沖縄総合事務局	740.0 ^{ha}	740.0
Ng-2	◇	◇		ブラネ川				
Ng-3	◇	◇		◇		嵩 田 区		
Ng-4	◇	◇		◇		フ ル ー ツ 園		
Ng-5	◇	◇		名 蔵 川 右 岸 支 流		葉 鱈 場		
Ng-6	◇	◇		◇		◇		
Ng-7	◇	◇		浦田原水路		肉用牛生産供給公社		
Ng-8	◇	◇		◇		名 蔵 区		
Ng-9	◇	◇		◇		◇		
Ng-10	◇	◇		◇		◇		
Ng-11	◇	◇		◇		◇		
Ng-12	◇	◇		◇		◇		
Ng-13	◇	◇		◇		◇		
Ar-1	石 垣	新 川 川		新 川 川 右 岸 支 流				
Is-1	石 垣	磯 辺 川		磯 辺 川	石垣揚水場	沖縄総合事務局	1,264.0	1,264.0
Mi-1	白 保	宮 良 川		宮 良 川	平喜名揚水場	沖縄総合事務局	604.5	604.5
Mi-2	◇	◇		◇	二又揚水機場	◇	951.5	951.5
Mi-3	◇	◇		底 原 川				
Mi-4	◇	◇		◇				
Mi-5	◇	◇		◇				
Mi-6	◇	◇		◇				
Mi-7	◇	◇		宮 良 川 左 岸 支 流				
Ou-1	伊 野 田	大 浦 川		大 浦 川	大浦揚水機場	石 垣 市	240.0	240.0

取水量 m^3/d			取水設備		取水 期間	備 考
最大	常時	水利権水量	施設の種類	規模		
			名蔵頭首工	ポンプ揚水	年間	
			名蔵ダム	〃	〃	建設中
			取水堰開路式	自然流下(水路)		
			ため池	ポンプ揚水		
			簡易堰	自然流下(水路)		
			〃	〃		
			ため池	ポンプ揚水		
			コンクリート堰 4m×0.8m	自然流下(水路)		水田
			簡易堰	〃		〃
			土養堰 5.5m×0.9m	〃		〃
			簡易堰	〃		〃
			コンクリート堰 25m×15m	〃		〃
			簡易堰	〃		〃
			土養堰	移動ポンプ		畑地
	0.930		石垣ダム	ポンプ揚水		
	0.522		平喜名堰	ポンプ揚水		
	0.746		二又堰	〃		
			簡易堰(土養)	自然流下		水田
			簡易堰	〃		〃
			取水堰 コンクリート6m×0.9m	自然流下 堰ピφ=0.4m		〃
			簡易堰(土養)	自然流下(水路)		〃
			〃	移動式ポンプ		ハウス100m×450m
0.187	0.037		大浦ダム取水口	ポンプ揚水		

V-1-3 排水口（排水方法別・水系別）総括表

排水方法別 水系別	自然排水			ポンプによる排水			樋門・樋管による排水			合計		
	ヶ所	全流域面積 (km ²)	計画排水量 (m ³ /s)	ヶ所	全流域面積 (km ²)	計画排水量 (m ³ /s)	ヶ所	全流域面積 (km ²)	計画排水量 (m ³ /s)	ヶ所	全流域面積 (km ²)	計画排水量 (m ³ /s)
名 蔵 川	6									6		
新 川 川	30									30		
宮 良 川	19									19		
計	55									55		

V-1-4 排水口一覽表

名蔵川

対照番号	1/2.5万 地形図名	水系名	第1次 支流川名	該当河川名	排水地点	排水名称	管理者の 名称	受益農地 面積
Ng-1	石垣	名蔵川		名蔵川			沖縄県	
Ng-2	◇	◇		◇			◇	
Ng-3	◇	◇		◇		神田原排水路	◇	
Ng-4	◇	◇		◇			◇	
Ng-5	◇	◇		◇		嵩田排水路	◇	
Ng-6	◇	◇		ブネラ川		浦田原排水路	◇	

新川川

対照番号	1/2.5万 地形図名	水系名	第1次 支流川名	該当河川名	排水地点	排水名称	管理者の 名称	受益農地 面積
Ar-1	石垣	新川川		新川川		新川排水路 (2級河川と合流)	沖縄県	
Ar-2	◇	◇		◇		◇	◇	
Ar-3	◇	◇		◇		◇	◇	
Ar-4	◇	◇		◇		◇	◇	
Ar-5	◇	◇		◇		◇	◇	
Ar-6	◇	◇		◇		◇	◇	
Ar-7	◇	◇		◇		◇	◇	
Ar-8	◇	◇		◇		◇	◇	
Ar-9	◇	◇		◇		◇	◇	
Ar-10	◇	◇		◇		◇	◇	
Ar-11	◇	◇		◇		◇	◇	
Ar-12	◇	◇		◇		◇	◇	
Ar-13	◇	◇		◇		◇	◇	
Ar-14	◇	◇		◇		◇	◇	
Ar-15	◇	◇		◇		◇	◇	
Ar-16	◇	◇		◇		◇	◇	
Ar-17	◇	◇		◇		◇	◇	
Ar-18	◇	◇		◇		◇	◇	
Ar-19	◇	◇		◇		◇	◇	
Ar-20	◇	◇		◇		◇	◇	
Ar-21	◇	◇		◇		◇	◇	
Ar-22	◇	◇		◇		◇	◇	
Ar-23	◇	◇		◇		◇	◇	

支配面積 (ha)	計画排水量 (m^3/sec)	排水設備		排水水口が 受ける用水の 番号・名称	排水期間	備 考
		施設の種類の	規 模			
		コンクリート ビューム管	$\phi = 0.8m$		年 間	
		コンクリート 排水路	巾2m \times 1.2m		*	
		コンクリート U型排水路	水路巾3.0~6.0m		*	工 事 中
		コンクリート ビューム管	$\phi = 1.0m$		*	
		コンクリート U型排水路	水路巾3.0~6.0m		*	工 事 中
		コンクリート 水 路	水路巾26m \times 22m		*	

		コンクリート 水 路	0.6 \times 0.6m		年 間	
		コンクリート ビューム管	$\phi = 0.6m$		*	
		*	*		*	
		*	*		*	
		*	*		*	
		*	*		*	
		*	*		*	
		*	$\phi = 0.6m$		*	
		*	*		*	
		*	*		*	
		ボック ス カルバート	2.0 \times 2.0m		*	
		コンクリート ビューム管	$\phi = 0.5m$		*	
		*	*		*	
		*	*		*	
		*	$\phi = 0.1m$		*	
		*	$\phi = 0.4m$		*	
		*	*		*	
		コンクリート 排水路	0.4 \times 0.4m		*	
		*	0.6 \times 0.6m		*	
		コンクリート ビューム管	$\phi = 0.4m$		*	
		コンクリート 排水路	0.3 \times 0.4m		*	
		ボック ス カルバート	1.5 \times 1.2m		*	
		コンクリート 排水路	0.4 \times 0.4m		*	

新川川

対照番号	1/2.5万 地形図名	水系名	第1次 支派川名	該当河川名	排水地点	排水名称	管理者の 名称	受益農地 面積
Ar-24	石垣	新川川		新川川		新川排水路 (2級河川と合流)	沖縄県	
Ar-25	◇	◇		◇		◇	◇	
Ar-26	◇	◇		新川川 右岸支流			◇	
Ar-27	◇	◇		◇			◇	
Ar-28	◇	◇		◇			◇	
Ar-29	◇	◇		◇			◇	
Ar-30	◇	◇		◇			◇	

宮良川

Mi-1	白保	宮良川		宮良川			沖縄県	
Mi-2	◇	◇		◇			◇	
Mi-3	◇	◇		◇			◇	
Mi-4	◇	◇		◇			◇	
Mi-5	◇	◇		◇			◇	
Mi-6	◇	◇		◇			◇	
Mi-7	◇	◇		◇			◇	
Mi-8	石垣	◇		◇			◇	
Mi-9	白保	◇		宮良川 左岸支流			◇	
Mi-10	◇	◇		宮良川			◇	
Mi-11	◇	◇		◇			◇	
Mi-12	◇	◇		底原川			◇	
Mi-13	◇	◇		◇			◇	
Mi-14	◇	◇		◇			◇	
Mi-15	◇	◇		◇			◇	
Mi-16	◇	◇		◇			◇	
Mi-17	◇	◇		◇			◇	
Mi-18	◇	◇		◇			◇	
Mi-19	◇	◇		◇			◇	

支配面積 (ha)	計画排水量 (m^3/sec)	排水設備		排水水口が 受ける用水の 番号・名称	排水期間	備 考
		施設の種類	規 模			
		コンクリート 排水路	0.6×0.6m		年 間	
		〃	0.3×0.8m		〃	
		〃	0.4×0.3m		〃	
		コンクリート ビューム管	$\phi = 0.8m$		〃	
		コンクリート 排水路	0.8×1.0m		〃	
		コンクリート ビューム管	$\phi = 0.8m$		〃	
		〃	〃		〃	

		コンクリート 排水路	0.4×0.3m		年 間	
		〃	0.4×0.4m		〃	
		〃	1.0×0.8m		〃	
		〃	0.4×0.6m		〃	
		〃	0.4×0.6m		〃	
		〃	0.4×0.45m		〃	
		〃	0.5×0.6m		〃	
		〃	1.2×0.7m		〃	
		〃	0.4×0.4m		〃	
		〃	0.6×0.6m		〃	
		〃	1.0×1.1m		〃	
		U型排水路	U=0.45m		〃	
		〃	〃		〃	
		〃	〃		〃	
		〃	〃		〃	
		〃	〃		〃	
		コンクリート ビューム管	$\phi = 0.60$		〃	
		U型排水路	U=0.30m		〃	
		〃	〃		〃	

V-2 水道用取水口資料

V-2-1 水道用取水口 (使用事項別・河川別) 総括表

使用事項別 水 系 名		上 水 道		簡 易 水 道		計	
		ヶ 所	取水量 m^3 /日	ヶ 所	取水量 m^3 /日	ヶ 所	取水量 m^3 /日
主 要 二 級 河 川	名 藏 川	2	8,600			2	8,600
	宮 良 川	1	12,200			1	12,200
そ の 他 河 川	通 路 川			1	42	1	42
	フ ナ ハ シ 川			1	56	1	56
	ソ ー ジ 川			1	81	1	81
	北 伊 野 田 川			1	7	1	7
	大 浦 川			1	120	1	120
	明 石 川			1	8	1	8
	ヤ マ タ ー ラ 川			1	10	1	10
	嘉 良 川			2	56	2	56
	吹 通 川			2	127	2	127
	サ ラ ハ マ 川			1	3	1	3
	佐 久 田 川			1	30	1	30
	大 田 川			1	30	1	30
	ヒ ラ ツ ク 川			2	55.5	2	55.5
	下 田 原 川			2	145	2	145
小 谷 川			1	40	1	40	
合 計	3	20,800	19	810.5	22	21,610.5	

V-2-2 上水道用・簡易水道用取水口一覧表

対照番号	1/2.5万 地形図名	水系名	第1次 支流川名	該当 河川名	取 水 地 点	事業者名 (工事名)	給水区域 (工場所在地)
Ng-1	川 平	名 蔵 川		白 水 川	白水第一水源(白水ポンプ場上流)	石 垣 市	石 垣 市
Ng-2	〃	〃		〃	白水第二水源(白水ポンプ場上流)	〃	〃
Mi-1	白 保	宮 良 川		宮 良 川	於茂登水源(於茂登ポンプ場上流)	石 垣 市	石 垣 市
To-1	伊 野 田	通 路 川		通 路 川	通路川左岸支流上流	大 里 区	大 里 区
Fn-1	伊 野 田	フナハシ川		フナハシ川	フナハシ川上流	星 野 区	星 野 区
So-1	伊 野 田	ソージ川		ソージ川	ソージ川上流	伊 野 田 区	伊 野 田 区
Kt-1	伊 野 田	北伊野田川		北伊野田川	北伊野田川上流	大 野 区	大 野 区
Ou-1	伊 野 田	大 浦 川		大 浦 川	大浦川(大浦ダム取水口)	伊 原 間 区	伊 原 間 区
Ak-1	伊 原 間	明 石 川		明 石 川	明石川(放牧場)	明 石 区	明 石 区
Ya-1	平 久 保 崎	ヤマターラ川		ヤマターラ川	ヤマターラ川上流	平 野 区	平 野 区
Ka-1	伊 原 間	嘉 良 川		嘉 良 川	嘉良川左岸支流	平 久 保 区	平 久 保 区
Ka-2	〃	〃		〃	嘉良川上流	久 宇 良 区	久 宇 良 区
Fu-1	伊 野 田	吹 通 川		吹 通 川	吹通川上流	野 底 区	野 底 区
Fu-2	〃	〃		〃	吹通川右岸支流	野 底 区	野底区(伊土名)
Sa-1	伊 野 田	サラハマ川		サラハマ川	大田集落背後地	米 原 区	米原区(大 田)
Sk-1	伊 野 田	佐 久 田 川		佐 久 田 川	米原小中学校後方500m	米 原 区	米原区(高 野)
Ot-1	伊 野 田	大 田 川		大 田 川	大田川左岸支流	米 原 区	米 原 区
Hi-1	川 平	ヒウツク川		ヒウツク川	吉原集落後方300m	吉 原 区	吉 原 区

主要使用事項	水利権者	取水量 m^3/d			取水設備		備考
		最大	常時	水利権水量	施設の種類	規模	
上水道水源	石垣市				コンクリート 取水堰	ポンプ場水	
〃	〃		8,600		〃	〃	
上水道水源	石垣市		12,200		真茶里ダム 取水口	ポンプ場水	
簡易水道水源	大里区		42		簡易取水 堰	自然流下	
簡易水道水源	星野区		56		簡易取水堰	自然流下	
簡易水道水源	伊野田区		81		簡易取水堰	自然流下	
簡易水道水源	大野区		7		集水タンク	自然流下	
簡易水道水源	伊原間区		120		大浦ダム取水口	ポンプ揚水	
簡易水道水源	明石区		8		簡易堰塩ビ	自然流下	
簡易水道水源	平野区		10		コンクリート 取水堰	自然流下	
簡易水道水源	平久保区		46		簡易取水堰	自然流下	
〃	久宇良区		10		湧水集水タンク	〃	
簡易水道水源	野底区		120		コンクリート 取水堰	自然流下	
〃	〃		7		簡易取水堰	〃	
簡易水道水源	大田集落		3		集水タンク	自然流下	
簡易水道水源	富野集落		30		集水タンク 塩ビ管	自然流下	
簡易水道水源	米原集落		30		コンクリート 取水堰4m×1.5m	自然流下	
簡易水道水源	吉原区		50		集水タンク 塩ビ管	自然流下	

対照番号	1/2.5万 地形図名	水系名	第1次 支派川名	該当 河川名	取水地点	事業者名 (工場名)	給水区域 (工場所在地)
Hi-1	川平	ヒウツク川		ヒウツク川	ヒウツク川右側支流	仲筋区	仲筋区
Si-1	川平	下田原川		下田原川	下田原川上流	川平区	川平区
Si-2	〃	〃		〃	下田原川上流	大嵩区	大嵩区
Ko-1	川平	小谷川		小谷川	小谷川上流	崎枝区	崎枝区

主要使用事項	水利権者	取水量 m^3/d			取水設備		備考
		最大	常時	水利権水量	施設の種類	規模	
簡易水道水源	仲筋区		55		集水タンク 塩ビ管	自然流下	
簡易水道水源	川平区		130		コンクリート堰 3.5m×1.0m	自然流下	
〃	大嵩区		15		コンクリート堰 4.0m×0.9m	〃	
簡易水道水源	崎枝区		120		コンクリート堰	自然流下	

V-3 工業用取水口資料

V-3-1 工業用取水口（取水方法別・河川別）総括別）総括表

取水方法 河川別		堰による取水		ポンプによる取水		自然取水		計	
		ヶ所	取水量m ³ /日	ヶ所	取水量m ³ /日	ヶ所	取水量m ³ /日	ヶ所	取水量m ³ /日
主 要 二 級 河 川	名 蔵 川	1	—					1	—
	宮 良 川	2	—					2	—
		計	3	—					3

V-3-2 工業用取水口一覧表

对照番号	1/2.5万 地形図名	水系名	第1次 支派川名	該 河川名	取 水 地 点	事 業 者 名 (工場名)	給 水 区 域 (工場所在地)
Ng-1	石垣	名蔵川		名蔵川	名蔵揚水場下流140m付近	石垣製糖(本社)	石垣製糖名蔵工場
Mi-1	石垣	宮良川		宮良川		石垣製糖(本社)	石垣製糖名蔵工場
Mi-2	*	*		新川		琉球製缶(株)	琉球製缶(株)

主要使用事項	水利権者	取水量 m^3/d			取水設備		備考
		最大	常時	水利権水量	施設の種類	規模	
工業用水	石垣製糖㈱				取水ポンプ	8m × 1.5m	
工業用水	石垣製糖㈱				取水ポンプ		
〃	琉球製糖㈱				*		

Ⅵ 主要井戸資料

Ⅵ-1 主要井戸・湧水（市町村・用途別）総括表

井 戸

	農業用井戸		水道用井戸		工業用井戸		その他用井戸		計	
	本 数	揚水量m ³ /日	本 数	揚水量m ³ /日	本 数	揚水量m ³ /日	本 数	揚水量m ³ /日	本 数	揚水量m ³ /日
石 垣	7	673.0	1	2,000.0	12	546.0	33	—	53	
計	7	673.0	1	2,000.0	12	546.0	33	—	53	

湧 水

	農業用湧水		水道用湧水		工業用湧水		その他用湧水		計	
	本 数	揚水量m ³ /日	本 数	揚水量m ³ /日	本 数	揚水量m ³ /日	本 数	揚水量m ³ /日	本 数	揚水量m ³ /日
石 垣	7	—	1	88.0	—	—	4	—	17	
計	7	—	1	88.0	—	—	4	—	17	

自然水位 観 (m)	揚水水位 観 (m)	揚水量 観 (㎡/d)	水温 観 (℃)	ストレーナの位置 (m)	備 考
		1.0未満			キビ畑 揚水時のみ使用
		7.0			試験農場用
3.5		5.0			ハウス野菜
		3.0			野菜ビニールハウス東側
		60.0			水田西側30a
		600.0			鰻養殖
7.09		—			キビ畑

VI-4 工業用井戸一覧表

対照番号	1/2.5万 地形図名	井戸の位置	所有者又は 管理者	用途	作井年月	深度 (m)	井径 (m)
Is-1	石垣	大川548	琉球製缶(株)	工業用	S.37	17.9	0.8
Is-2	〃	石垣514	沖縄電力(株) 八重山営業所	〃	S.48	15.0	0.9
Is-3	〃	石垣258-1	八重仙酒造	〃	大正初期	4.9	0.71
Is-4	〃	石垣192	(株)マリア乳業	〃	戦前	20.0	0.9
Is-5	〃	新川148	漢那酒造所	〃	S.24	10.7	0.63
Is-6	〃	新川20-1	マーミヤ かまぼこ	〃	大正	5.0	—
Is-7	白保	大浜1365	宮原食品(株) 冷凍濃縮果汁工場	〃	戦後	5.1	2.5
Is-8	〃	大浜1365	宮原食品(株) 農協ライスセンター内	〃	S.59	5.8	1.5
Is-9	〃	宮良956	仲間酒造 (仲間義一)	〃	戦前	22.2	0.65
Is-10	〃	宮良959	宮原食品(株)	〃	S.43	4.0	1.9
Is-11	〃	宮良959	宮原食品(株)	〃	S.43	3.9	3.5
Is-12	〃	大浜1422	(株)農業開発組合	〃	S.40	6.5	4.4

自然水位観 (m)	揚水水位観 (m)	揚水量観 (m ³ /d)	水温観測 (℃)	ストレーナの位置 (m)	備 考
16.7	—	10.0	23.6		冷却水 5ヶ月稼働
13.2	—	316.0	25.3		S.63年平均 冬は夏の半分
4.2	—	20.0	25.1		洗浄用
5.4	—	10.0	24.7		冷却用 洗浄用
10.3	—	100.0	25.2		冷却水
—	—	40.0			洗浄用
0.05	—	未使用	24.5		未使用
4.2	—	*	24.3		年間稼働 洗浄・冷却用
21.9	—	10.0	24.6		年間稼働 洗浄用
2.45	—	20.0	24.3		年間稼働 洗浄・冷却用
2.6	—	20.0	24.2		*
4.9	—	未使用	24.1		未使用

VI-5 雑用井戸一覽表

対照番号	1/2.5万 地形図名	井戸の位置	所有者又は 管理者	用途	作井年月	深度 (m)	井径 (m)
Is-1	石ヶ垣	新川1608	富崎観音堂	雑用	1837年	2.95	0.6
Is-2	〃	新川2273-13	町原 浩	〃	戦前	3.9	0.9
Is-3	〃	新川210	東嵩西 苗	〃	明治	11.0	0.7
Is-4	〃	大川391	仲 舛 高 伴	〃	戦前	19.46	0.68
Is-5	〃	登野城391	屋 嘉 武 雄	〃	S.16	7.7	0.67
Is-6	〃	登野城400	伊 原 安 裕	〃	戦前	6.6	0.6
Is-7	〃	登野城218	阿佐井 孫 二 (アサヒ食堂)	〃	〃	13.0	—
Is-8	〃	平得184	森 田 栄 吉	〃	〃	16.4	0.75
Is-9	〃	平得341	戸真伊 亀 吉	〃	〃	16.5	0.75
Is-10	〃	大浜4-1	仲 若 雄 三	〃	〃	12.6	0.75
Is-11	〃	大浜70	田 盛 賢 一 郎	〃	〃	13.3	0.75
Is-12	〃	大浜209	下 野 英 治	〃	〃	12.9	0.7
Is-13	〃	大浜	ウリンガー 大浜共同井戸	〃	〃	0.7	0.6
Is-14	〃	宮良270	東成邸 光 秀	〃	〃	23.5	0.75
Is-15	〃	宮良301	伊良部 正 雄	〃	〃	23.7	0.75
Is-16	〃	宮良297	半 嶺 栄 正	〃	〃	23.1	0.6
Is-17	〃	宮良63	島 田 亀 吉	〃	〃	13.9	0.75
Is-18	〃	白保755	米 盛 文 雄	〃	〃	6.7	0.6
Is-19	〃	白保2105	平 良 清	〃	〃	5.5	0.6
Is-20	〃	白保15	桴 海 功	〃	〃	7.0	0.6
Is-21	〃	白保54	仲 松 カ ナ	〃	〃	8.8	0.7
Is-22	〃	白保110	大 島 尚 男	〃	〃	5.85	0.7
Is-23	〃	白保85-2	前内原 英 賢	〃	〃	9.9	0.6
Is-24	〃	白保164	福 仲 カ ナ サ	〃	〃	6.8	0.5
Is-35	〃	白保171	豊 里 友 吉	〃	〃	7.7	0.7
Is-26	〃	白保222-102	石垣ゴルフ場	〃	S.60	16.5 ~21.5	0.06
Is-27	〃	大川291	石 垣 大 雄	〃	戦前	4.7	0.73
Is-28	〃	大川23	宇江城 正 晴	〃	〃	4.7	0.73
Is-29	〃	大川300-5	崎 山 彰	〃	明治	4.3	1.0
Is-30	〃	名蔵243	仲 松 俊 晃	〃	S.57	7.2	0.8
Is-31	〃	名蔵243-140	当 銘 保 亀	〃	戦後	6.3	0.75
Is-32	〃	名蔵243	大 城 常 雄	〃	〃	6.8	0.68
Is-33	川 原	川平930-2	高 嶺 酒 造 所	〃	S.40頃	6.0	0.7

自然水位観 (m)	揚水水位観 (m)	揚水量観 (m ³ /d)	水温観測 (℃)	ストレーナの位置 (m)	備 考
2.68		0.01未測	24.3		
3.6		1.0未測	24.9		
11.2		不使用	24.3		
18.9		*			
		*			
6.3		*			
14.0		4.0			食器洗浄
15.3		不使用			
16.0		*			
12.3		*			
12.9		*			
12.7		*			
—		*			(湧水嶽近く)
23.0		*			
23.4		*			
23.0		*			
13.6		*			
6.7		*			
5.4		*			
6.9		*			
8.7		*			
5.8		*			
9.6		*			
6.7		*			
7.6		*			
15.0~20.0		200.0			年間(雨期を除く) 芝散水
4.3		0.05			
4.3		不使用			
4.1		*			
5.7		*			
5.4		0.05			
4.8		0.01			
5.7		不使用			

VII 上水道および簡易水道（専用水道を含む）資料

VII-1 水道用水（事業別）総括表

	行政区域内 総人口	上水道			簡易水道			専用水道		
		箇所数	計画給水人口	現在給水人口	箇所数	計画給水人口	現在給水人口	箇所数	計画給水人口	現在給水人口
石垣	43,285	1	43,285	40,582	13	3,901	2,502			
計	43,285	1	43,285	40,582	13	3,901	2,502			

VIII 工業用水使用状況資料

VIII-1 産業中分類別水源別用水量

分類 コード	産業中分類	報告のあつ た事業所数	水 源 別 用 水 量(m ³ /日)						
			工業用水	上水道	地表水 (伏流水含む)	井戸水	その他	回収水	合計
12	食料品製造業	54	1,141	3,290	29,817	12,385	27,525	42,469	116,627
13	飲料・飼料・たばこ製造業	11	0	1,837	789	856	0	500	3,982
14	繊維工業	1	X	X	X	X	X	X	X
15	衣服・その他の繊維製品製造業	8	0	26	0	0	0	0	26
16	木材・木製品製造業(家具を除く)	3	0	169	0	17	0	0	186
17	家具・整備品製造業	1	X	X	X	X	X	X	X
18	パルプ・紙加工品製造業	5	0	61	0	2,400	0	1,800	4,261
19	出版・印刷関連連作業	15	0	225	0	0	3	0	228
20	化学工業	6	400	93	0	100	0	300	893
21	石油製品・石炭製品製造業	3	6,152	180	0	0	0	224,140	230,472
22	プラスチック製品製造業	2	X	X	X	X	X	X	X
23	ゴム製品製造業	—	0	0	0	0	0	0	0
24	なめ革・同製品・毛皮製造業	—	0	0	0	0	0	0	0
25	窯業・土石製造業	27	3,359	480	294	3,124	405	7,889	15,555
26	木材・木製品製造業(家具を除く)	4	0	366	0	1,616	0	16,850	18,832
27	非鉄金属製品製造業	1	X	X	X	X	X	X	X
28	金属製品製造業	16	0	153	0	4	0	13	170
29	一般機械器具製造業	—	0	0	0	0	0	0	0
30	電気機械器具製造業	2	X	X	X	X	X	X	X
31	輸送用機械器具製造業	2	X	X	X	X	X	X	X
32	精密機械器具製造業	—	0	0	0	0	0	0	0
33	その他の製造業	4	0	21	0	0	0	0	21
34	バイナップル缶詰製造業	1	X	X	X	X	X	X	X
12-1	砂糖製造業	16	815	733	29,052	10,567	26,163	42,469	109,799
合計		165	11,254	9,240	30,900	20,562	27,933	293,961	393,850

(Xは秘匿数字) 沖縄県の工業 昭和63年

Ⅷ—2 市町村別事業所数・従業者数

	従業者数10人以上		従業者数30人以上		合 計	
	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数
石 垣 市	25	559	4	184	29	743
計	25	559	4	184	29	743

(Xは秘匿数字) 沖縄県の工業 昭和63年

Ⅷ-3 工業用水使用状況調査一覧表

市 町 村 別	主 要 業 種 (中 分 類)	主要事業所名と事業所数	一 日 当 り 淡 水	
			工 業 用 水 道 (m ³ /d)	地 表 水 (伏流水を含む)
石 垣 市	糖 類 製 造 業	石 垣 製 糖 ㈱		
〃	金 属 製 品 製 造 業	琉 球 製 缶 ㈱		
〃	電 気 業	冲 縄 電 力 ㈱ 八 重 山 営 業 所		
〃	食 料 品 製 造 業	八 重 仙 酒 造		
〃	〃	㈱ マ リ ア 乳 業		
〃	〃	漢 那 酒 造 所		
〃	〃	マ ー ミ ヤ ー か ま ぼ こ		
〃	〃	仲 間 酒 造		
〃	〃	宮 原 食 品 ㈱		
合 計				

Ⅹ ダム 資 料

Ⅹ-1 管理中および建設中のダム総括表

所 属 別	主要項目別 ダム数	有効貯水量 10 ⁴ m ³	経 済 効 果 別 ダ ム 数								備 考			
			水調整 ダム		かんがい(ダム)		発 電(ダム)		上水道(ダム)			工業用水(ダム)		
			ヶ所	m ³ /日	ヶ所	m ³ /日	ヶ所	kw	ヶ所	m ³ /日		ヶ所	m ³ /日	
沖 縄 県	沖縄開発庁	8	106,300	8	2	97,000	1		7	214,100	5	68,400	建設中の漢那ダム 羽地ダムを加える	
	沖縄県企業局	3	4,210						3	21,900			瑞慶山ダム再開発を含める	
	沖 縄 県 土 木 建 築 部													
	各 市 町 村													
	そ の 他													
	合 計	12	110,510	8	2	97,000	1		10	236,000	5	68,400		
今 回 調 査 地 域	沖縄開発庁	7	33,550		7		1		1					
	沖 縄 県	1												
	合 計	8			7		1		1					

Ⅹ-2 ダム一覽表

対照 番号	1/2.5万 地形図名	ダム名	位 置	目的	水系名	該 当 河川名	集水面積 (km ²)	ダ ム		竣工 年月	有効 貯水量 (10 ⁴ m ³)	計画 堆砂量 (10 ⁴ m ³)
								高さ (m)	型 式			
1	白 保	真栄里	石垣市真栄里	多目的	宮 良 川		4.82	27.0	均一型 フィルダム	S.51	2,100	
2	伊 野 田	底 原	石垣市底原	かんがい	※	底 原 川	5.04	29.5	ゾーン型 フィルダム	S.57	12,850	
3	石 垣	石 垣	石垣市石垣	※	※		1.54	18.5	均一型 フィルダム	S.54	400	
4	※	名 蔵	石垣市名蔵	※	名 蔵 川	名 蔵 川	3.45	38.7	ゾーン型 フィルダム	S.57	3,400	
5	伊 野 田	大 浦	石垣市大浦	※	大 浦 川	大 浦 川		35.5	中心コア型 フィルダム	S.	1,170	

X 溜池資料

X-1 溜池総括表

目的別 市町村	農 業 用 溜 池				その他(上水道・水調整池等)				管 理 主 体				備 考
	100千㎡以上	千㎡以上	千㎡以下	有効貯水量	100千㎡以上	千㎡以上	千㎡以下	有効貯水量	県	市町村	主 地 改良区	個 人	
石垣市	2	1		1,637.0								1	
合 計	2	1		1,637.0								1	

X-2 溜池一覽表

封鎖整理 番号	名称	1/2.5万 地形図名	所在地	事業主体	工事期間	管理者	目的	受益面積 (ha)
1	石垣	石垣	石垣市石垣	琉球政府	S.38年	国	農業用水	107.0
2	大里	白保	石垣市大里	個人	S.34年	不明	◇	—
3	大浦	伊原間	石垣市大浦	沖縄県		石垣市	◇	240.0
4	下田原	川平	石垣市下田原	土地改良区	S.57~ S.61年	土地改良区	◇	3.7
5	大嵩	◇	石垣市大嵩	◇	S.58~ S.62年	◇	◇	3.1
6	伊原間	伊原間	石垣市伊原間	◇	S.59~ S.62年	◇	◇	30.0

堰堤型式	有効貯水量 (千m ³)	深 度 (m)	井 径 (m)	溜池の現状	備 考
フィルダム (アース材主体)	467.0	16	61		熟落果樹
⋄	50.0	8	—		
⋄	1,170.0	35.5	214		
不 明					

XI 下水道資料

XI-1 水水道一覽表

对照 番号	1/2.5万 地形図名	水系名	該当河川名	排水地店 (放流)	事業者 または 事業名	計画目標 年次	排水区域 面積 (ha)	計画排水 人口	計 画 排 水 量 (m^3/day)
※下 水 道 な し									

排水施設		処理施設				備 考 (関係市町村)
施設の種別	規模 (ha)	処理場名	処理方法	処 理 方 法		
				晴天日平均 (m^3/d)	雨天日平均 (m^3/d)	

XII 土地改良区資料

XII-1 土地改良区一覽表

1/2.5万 地形図名	名 称	主たる事務所の所在地	認可番号及び 年 月 日	新設または 組織変更の別	現 況
石 垣	石 垣	石垣市字美崎町14	S.36.12.23	新 設	
白 保	石 垣 白 保	石垣市白保227	S.42.11.9	＊	
石 垣	平 得 田 原	石垣市平得275	S.48.4.19	＊	
白 保	轟 川	石垣市白保84	S.48.8.27	＊	
＊	宮 良 川(総 計)	石垣市字美崎町14	S.51.7.26	＊	
＊	＊ (磯 辺)	＊	S. ＊	＊	
＊	＊ (上 原)	＊	S. ＊	＊	
＊	＊ (牧 仲)	＊	S. ＊	＊	
＊	＊ (大 浜)	＊	S. ＊	＊	
＊	＊ (新 川)	＊	S. ＊	＊	
＊	＊ (野呂水)	＊	S. ＊	＊	
＊	＊ (大 川)	＊	S. ＊	＊	
＊	＊ (底 原)	＊	S. ＊	＊	
＊	＊ (阿香花)	＊	S. ＊	＊	
＊	＊ (中 田)	＊	S. ＊	＊	
＊	＊ (東与那原)	＊	S. ＊	＊	
伊 野 田	大 浦 川	＊	S.52.12.23	＊	
白 保	南 座 原	＊	S.57	＊	
伊 原 間	久 宇 良	＊	S.57	＊	
石 垣	中 垣	＊	S.58	＊	
白 保	北 座 原	＊	S.58	＊	
石 垣	中 奈 良 佐	＊	S.58	＊	
白 保	東 与 那 原	＊	S.58	＊	
石 垣	東 上 原	＊	S.59	＊	
＊	於 茂 登	＊	S.57	＊	
＊	浦 田 原	＊	S.58	＊	
川 平	川 平	＊	S.59	＊	
＊	星 良 部	＊	S.57	＊	
＊	崎 枝 第 1	＊	S.57	＊	
＊	崎 枝 第 2	＊	S.58	＊	
石 垣	於 茂 登	＊	S.59	＊	

事業概要		地区面積 (ha)	国県営事業の関係		備考
種目	内容		国営	県営	
かんばい事業	ため池	134	(琉球政府)		
ほ場整備		75	*		
干ばつ対策事業	土地改良	26			平得区
〃	〃	100			白保区
かんがい排水事業		3,605	○		
ほ場整備 かんがい排水	区画整理297ha かんがい273ha	(297)		○	
畑地総合土地改良事業 かんがい排水	区画整理 66ha かんがい157ha	(157)		○	
〃	区画整理139ha かんがい139ha	(139)		○	
ほ場整備	区画整理172ha	(172)		○	
ほ場整備 かんがい排水	区画整理82.0ha かんがい75.5ha	(82)			団体
〃	区画整理85.7ha かんがい74.9ha	(85.7)			〃
ほ場整備	区画整備191ha	(191)		○	
土地改良総合 整備事業	区画整備76.9ha	(76.9)			団体
農地開発事業	区画整理74.9ha	(74.9)			〃
ほ場整備	区画整理243ha	(243)		○	
〃	区画整理15.5ha	(15.5)			団体営
かんがい排水	畑地かんがい213ha ほ場整備 220ha	240		○	
〃	畑地かんがい排水 26.5ha	26.5			団体営
〃	〃 30.9ha	30.9			〃
〃	〃 30.4ha	30.4			〃
〃	〃 38.7ha	38.7			〃
〃	〃 24.9ha	24.9			〃
畑地帯総合 土地改良事業	畑地かんがい54.0ha 区画整理 54.0ha	56.0		○	
〃	畑地かんがい82.0ha 区画整理37.0ha 農地造成26.0ha	81.0		○	
ほ場整備	区画整理11.0ha	11.0			団体営
〃	区画整理32.0ha	32.0			〃
〃	区画整理14.0ha	14.0			〃
農地開発	農地造成50.0ha	65.3		○	
農地開発 促進	農地造成20.4ha	20.4		○	
〃	農地造成32.8ha	38.2		○	
農地帯 総合整備	ほ場整備12ha 農地開発8.5ha その他	36.9		○	

土地改良10年の歩み (57年) 沖縄県の土地改良 (59年・63年)

資料表目次 (西表島編)

I 降水量資料

I-1 降水量観測所(所屬別)総括表	91
I-2 降水量観測所位置図	91
I-3 降水量観測所一覧表	92
I-4 降水量観測所降水量年表	94

II 水位・流量資料

II-1 水位・流量観測所(所屬別・地域別)総括表	97
II-2 水位・流量観測所位置図	97
II-3 水位・流量観測所一覧表	98
II-4 流量観測所年別流況表	100

III 地下水位資料

III-1 地下水位観測所総括表	103
III-2 地下水位観測井戸位置図	103
III-3 地下水位観測井戸一覧表	104
III-4 地下水位観測記録年表	106

IV 水質資料

IV-1 水質観測地点(所屬別・地域別)総括表	109
IV-2 水質観測地点位置図	109
IV-3 水質観測地点一覧表	110
IV-4 水質分析資料	112

V 取水口・排水口資料

V-1 農業用取水口・排水口資料	
V-1-1(1) 農業用取水口(灌漑面積・規模別・河川別)総括表	115
V-1-1(2) 農業用取水口(取水方法別・河川別)総括表	116
V-1-2 農業用取水口一覧表	118
V-1-3 排水口(排水方法別・水系別)総括表	120
V-1-4 排水口一覧表	122
V-2 水道用取水口資料	
V-2-1 水道用取水口(使用事項別・河川別)総括表	125
V-2-2 上水道用・簡易水道用取水口一覧表	126

V-3	工業用取水口資料	
V-3-1	工業用取水口（取水方法別・河川別）総括表	129
V-3-2	工業用取水口一覧表	130
VI 主要井戸資料		
VI-1	主要井戸・湧水（市町村別・用途別）総括表	133
VI-2	農業用井戸一覧表	134
VI-3	水道用井戸一覧表	136
VI-4	工業用井戸一覧表	138
VI-5	雑用井戸一覧表	140
VI-6	農業用湧水一覧表	142
VI-7	水道用湧水一覧表	144
VI-8	工業用湧水一覧表	146
VI-9	雑用湧水一覧表	148
VII 上水道および簡易水道（専用水道を含む）資料		
VII-1	水道用水（事業別）総括表	151
VII-2	上水道地区一覧表	152
VII-3	簡易水道地区一覧表	154
VIII 工業用水使用状況資料		
VIII-1	産業中分類別水源別用水量	157
VIII-2	市町村別事業所数・従業者数	158
VIII-3	工業用水使用状況調査一覧表	160
IX ダム資料		
IX-1	管理中及び建設中のダム総括表	163
IX-2	ダム一覧表	164
X 溜池資料		
X-1	溜池総括表	167
X-2	溜池一覧表	168
XI 下水道資料		
XI-1	下水道一覧表	170
XII 土地改良区資料		
XII-1	土地改良区一覧表	172

I 降水量資料

I-1 降水量観測所(所属別)総括表

1. 現在

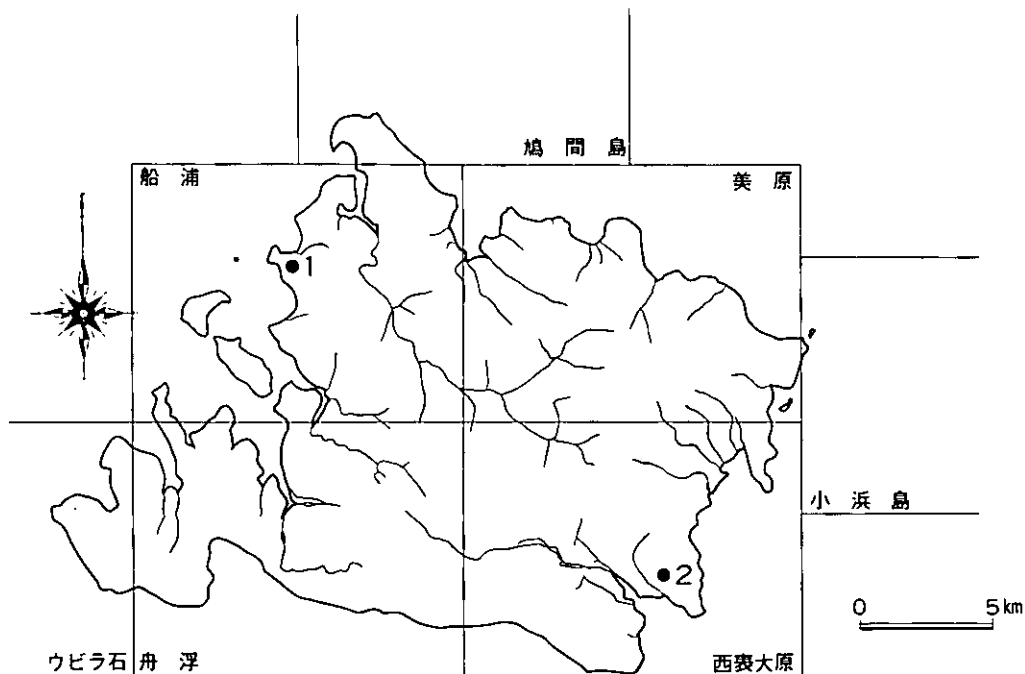
所属別	地域別	沖縄県	北部	中北部	中南部	宮古	八重山		その他離島
							石垣島	石垣以外	
気象庁		25	3	3 ※5	4	4	3	4	4
沖縄県土木建築部		8	2	2	4	0	0	0	0
沖縄開発庁北部ダム事務所		23	18	5	0	0	0	0	0
沖縄開発庁森林水産部		7	1	2	(5) 4	0	0	0	0
沖縄県企業局		10	2	4	4	0	0	0	0
沖縄開発庁南部国道事務所		5	0	0	5	0	0	0	0
八重山・宮古総合農業開発事務所		14	0	0	0	14		0	
合計		92	26	(18) 16	(22) 21	25		4	

※2地点の観測所は終了

2. 復帰前(S47年)降水観測所

所属	地域	沖縄県 (総計)	北部	中北部	中南部	宮古	八重山	その他離島
琉球政府		11	2	4	0	0	5	0
合計		51	10	11	9	4	11	6

I-2 降水量観測所位置図



I-3 降水量観測所一覧表

対照 番号	1/2.5万 地形図名	所属名	観測所名	水系名	第一次 支派川名	該当 河川名	所在地		観測器 の種類
							市都	町村 字番地	
1	船 浦	沖縄気象台	西表島	与那田川		与那田川	八重山郡竹富町	字西表祖内671	転倒マス型
2	西表大原	*	大 富	仲間川		仲間川	八重山郡竹富町	字南風見29-2	*

II 水位・流量資料

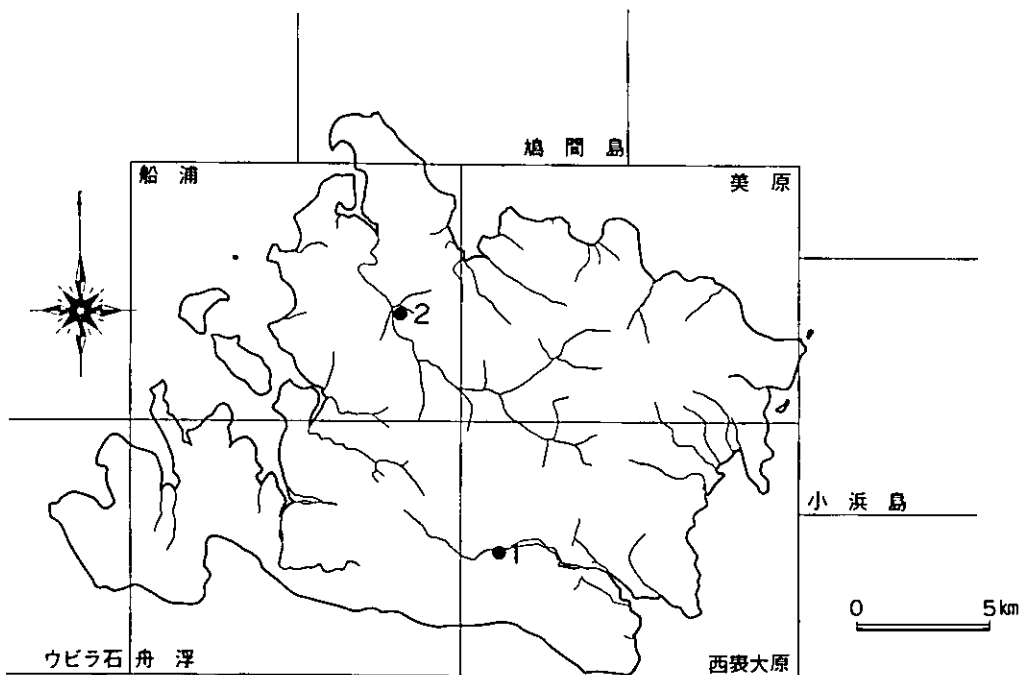
II-1 水位・流量（所屬別・地域別）観測所総括表

所屬別	地域別	沖繩県 (総計)	北 部	中北部	中南部	宮 古	八 重 山		その他離島
							石垣島	石垣以外	
沖縄開発庁北部ダム事務所		15	11	4	0	0	0	0	0
沖縄開発庁森林水産部		39	8	15	5	9	7		2
沖縄県土木建築部河川課		11	1	2	8	0	0	0	0
沖 縄 県 企 業 局		0	0	0	0	0	0	0	0
八重山・宮古総合農業開発事務所		12	0	0	0	4			
今 回 調 査 地 域		0	0	0	0	0	2	2	0
そ の 他		5	0	0	1	0	0	0	0
合 計		82	20	21	14	13	9	2	2

復帰前

所屬別	地域別	沖繩県 (総計)	北 部	中北部	中南部	宮 古	八重山	その他離島
琉 球 政 府		9	2	3	0	0	4	0

II-2 水位・流量観測所位置図



II-4 流量観測所年別流況表

对照番号	1	所 属 名	琉球政府	水 系	仲 間 川	該当河川名 及流域面積	仲間川 29.50km ²									
観測所名	仲 間 川	1/2.5万地形図名	西 表 大 原	所 在 地	竹富町西表島											
年 (西暦年)	流 量 m ³ /sec (水位 cm)							年総量 ×10 ⁶ m ³	比 流 量 (m ³ /sec/100km ²)							流出高 (mm)
	最 大	最 水	平 水	低 水	渴 水	最 小	年平均		最 大	最 水	平 水	低 水	渴 水	最 小	年平均	
S46年(1971)	3.70	0.23	0.07	0.04	0.03	0.03	0.21	6.87	37.31	1.77	0.64	0.42	0.27	0.27	1.90	
既往合計	3.70	0.23	0.07	0.04	0.03	0.03	0.21	6.87	37.31	1.77	0.64	0.42	0.27	0.27	1.90	
調査年数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
既往平均	3.70	0.23	0.07	0.04	0.03	0.03	0.21	6.87	37.31	1.77	0.64	0.42	0.27	0.27	1.90	

对照番号	2	所属名	琉球政府	水系	浦内川	該当河川名 及流域面積	浦内川 59.50km ²
観測所名	浦内川	1/2.5万地形図名	船	浦	所在地	竹富町西表島	

年 (西暦年)	流 量 m ³ /sec (水位 cm)							年総量 ×10 ⁴ m ³	比 流 量 (m ³ /sec/100km ²)							流出高 (mm)
	最大	昼水	平水	低水	濁水	最小	年平均		最 大	昼水	平水	低水	濁水	最小	年平均	
S42年(1967)	24.57	3.63	1.53	0.33	0.19	0.15	3.01	95.14	61.59	9.09	3.85	0.83	0.49	0.39	7.56	
S43年(1968)	25.66	3.59	0.95	1.01	0.61	0.52	3.39	106.97	64.32	9.01	2.38	2.54	1.54	1.30	8.50	
S44年(1969)	39.41	4.63	2.53	1.51	0.61	0.61	4.46	140.87	98.77	11.60	6.34	3.78	1.52	1.52	11.17	
S46年(1971)	23.26	2.00	1.51	1.01	0.74	0.70	3.12	98.39	58.29	5.01	3.78	2.53	1.85	1.75	7.81	
既往合計	112.90	13.85	6.52	3.86	2.15	1.98	13.98	441.37	282.97	34.72	16.35	9.68	5.40	4.96	35.04	
調査年数	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	
既往平均	28.23	3.46	1.63	0.97	0.54	0.50	3.50	110.34	70.74	8.68	4.09	2.42	1.35	1.24	8.76	

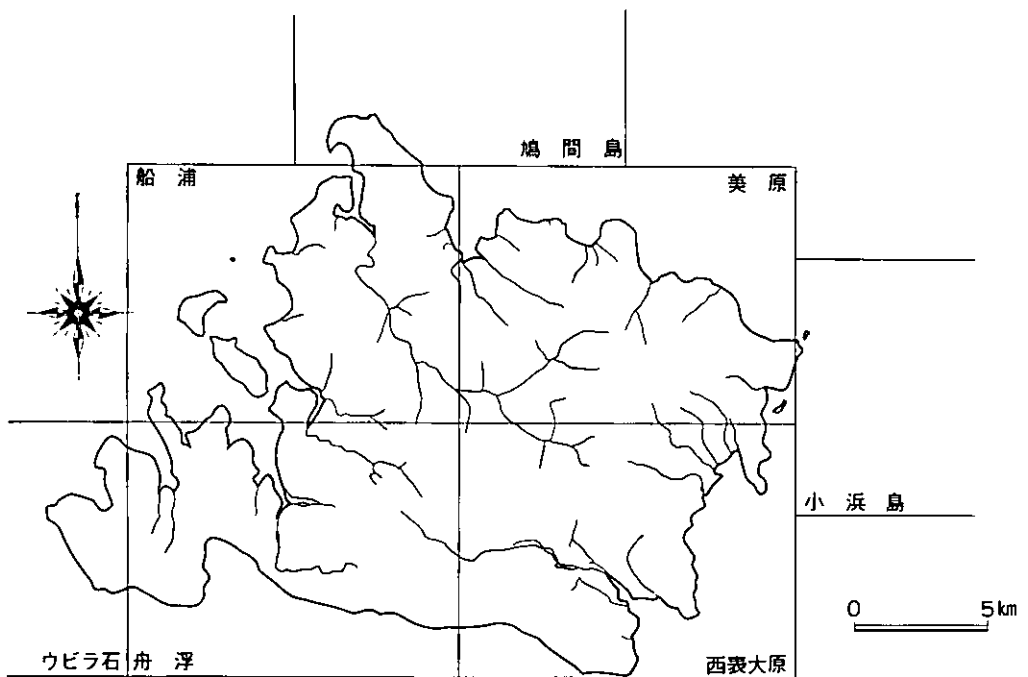
Ⅲ 地下水位資料

Ⅲ-1 地下水位観測井戸総括表

所属名	地域名	沖縄本島	宮古	八重山	その他離島	合計	今回調査地域
沖縄開発庁開発建設部河川課		9	0	0	0	9	0
沖縄開発庁農林水産部土地改良課		16	0	0	0	16	0
沖縄開発庁八重山・宮古総合農業事務所		0	33	0	0	33	0
合計		25	33	0	0	58	0

Ⅲ-2 地下水位観測井戸位置図

※観測井戸なし



Ⅲ-3 地下水位観測井戸一覧表

対照 番号	1/2.5万地形図名	観測井戸名	井戸所在地	井戸所有者	所属名	地下水 流域名	観測目的	井戸 掘削 年月日	
				※観測井戸なし					

Ⅲ-4 地下水位観測記録年表

対照番号 観測井戸名	年 月	昭和50年	51	52	53	54	55
		1	1				
	2			※観測井戸なし			
	3						
	4						
	5						
	6						
	7						
	8						
	9						
	10						
	11						
	12						
	年平均						
2	1						
	2						
	3						
	4						
	5						
	6						
	7						
	8						
	9						
	10						
	11						
	12						
	年平均						
3	1						
	2						
	3						
	4						
	5						
	6						
	7						
	8						
	9						
	10						
	11						
	12						
	年平均						

Ⅳ 水質資料

Ⅳ-1 水質観測地点総括表

河川

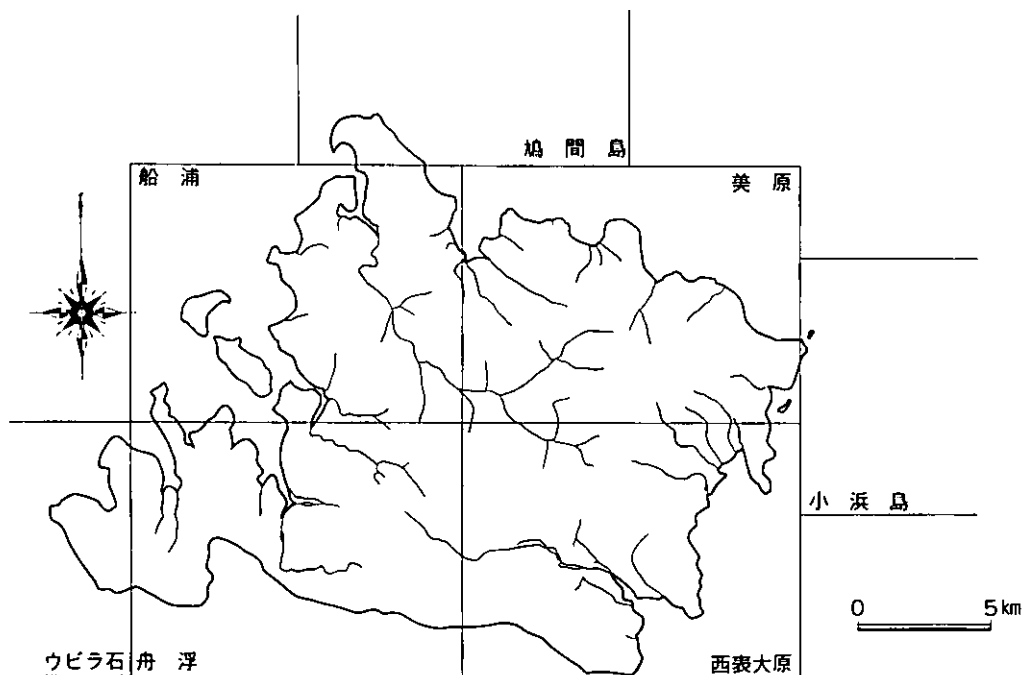
所 属	地域別	沖縄本島	宮 古	石 垣 島	その他離島	合 計	今 回 調 査 地 域
沖 縄 県 環 境 保 健 部	19 河川	0	0	0	0	19 河川	0
	72 地点	0	0	0	0	72 地点	0
沖縄開発庁北部ダム統合管理事務所	5 河川	0	0	0	0	5 河川	0
	29 地点	0	0	0	0	29 地点	0
沖縄開発庁北部ダム事務所	2 河川	0	0	0	0	2 河川	0
	12 地点	0	0	0	0	12 地点	0

海 域

所 属	地域別	沖縄本島	宮 古	石 垣 島	その他離島	合 計	今 回 調 査 地 域
沖 縄 県 環 境 保 健 部	7 海域	2 海域	2 海域	0	0	11 海域	4
	58 地点	9 地点	9 地点	0	0	76 地点	18

Ⅳ-2 水質観測地点位置図

※河川データなし



V 取水口・排水口資料

V-1 農業用取水口・排水口資料

V-1-(1) 農業用取水口(かんがい面積・規模別・水系別)総括表

かんがい面積		0～19.9ha	20.0～39.9ha	40.0～59.9ha	60.0～79.9ha	80.0～99.9ha	100ha以上	計
水系別								
主要 二級 河川								
	計							
そ の 他 河 川	ヒナイ川	1						1
	計	1						1

V-1-(2) 農業用取水口(取水方法別・河川別) 総括表

取水方法別		取水堰によるかんがい		自然取水によるかんがい		ポンプによるかんがい		樋門・樋管によるかんがい		その他(砂防・ダム・埋渠)		計	
		ヶ所	面積(ha)	ヶ所	面積(ha)	ヶ所	面積(ha)	ヶ所	面積(ha)	ヶ所	面積(ha)	ヶ所	面積(ha)
主要 二級 河川													
		計											
そ の 他 河 川	ヒナイ川					1						1	
		計					1						1

V-1-3 排水口 (排水方法別・水系別) 総括表

排水方法別 水系別	自然排水			ポンプによる排水			樋門・樋管による排水			合計		
	ヶ所	全流域面積 (km ²)	計画排水量 (m ³ /s)	ヶ所	全流域面積 (km ²)	計画排水量 (m ³ /s)	ヶ所	全流域面積 (km ²)	計画排水量 (m ³ /s)	ヶ所	全流域面積 (km ²)	計画排水量 (m ³ /s)
				※河川データなし								
計												

V-1-4 排水口一覧表

対照番号	1/2.5万 地形図名	水系名	第1次 支派川名	該当河川名	排水地点	排水名称	管理者の 名称	受益農地 面積
				※河川データなし				

V-2 水道用取水口資料

V-2-1 水道用取水口（使用事項別・河川別）総括表

水系名		使用事項別	上水道		簡易水道		計	
		ヶ所	取水量m ³ /日	ヶ所	取水量m ³ /日	ヶ所	取水量m ³ /日	
主要 二級 河 川	仲 間 川			1	2,000	1	2,000	
そ の 他 河 川	相 良 川			1	2,300	1	2,300	
	ア ラ バ ラ 川			1	500	1	500	
	マ ー レ ー 川			2	2,540	2	2,540	
合 計			5	7,340	5	7,340		

V-2-2 上水道用・簡易水道用水口一覧表

対照番号	1/2.5万 地形図名	水系名	第1次 支派川名	該当 河川名	取 水 地 点	事 業 者 名 (工場名)	給水区域 (工場所在地)
Ta-1	西表大原	仲間川	西舟着川	仲間川		竹 富 町	東部第1区
Ta-2	美 原	相良川	相良川	相良川		〃	東部第2区
Ta-3	船 浦	アラバラ川	アラバラ川	アラバラ川		〃	西表西部
Ta-4	〃	マーレー川	マーレー川	マーレー川		〃	上原地区
Ta-5	舟 浮	〃	〃	〃		〃	舟浮地区

V-3 工業用取水口資料

V-3-1 工業用取水口（取水方法別・河川別）総括表

取水方法 河川別		堰による取水		ポンプによる取水		自然取水		計	
		ヶ所	取水量m ³ /日	ヶ所	取水量m ³ /日	ヶ所	取水量m ³ /日	ヶ所	取水量m ³ /日
主 要 二 級 河 川	仲間川	2	155					2	155
		計	2	155					2

VI 主要井戸資料

VI-1 主要井戸・湧水（市町村・用途別）総括表 井 戸

	農業用井戸		水道用井戸		工業用井戸		その他用井戸		計	
	本 数	揚水量m ³ /日	本 数	揚水量m ³ /日	本 数	揚水量m ³ /日	本 数	揚水量m ³ /日	本 数	揚水量m ³ /日
西 表 島	—	—	—	—	—	—	30	66.3	30	66.3
計	—	—	—	—	—	—	30	66.3	30	66.3

湧 水

	農業用湧水		水道用湧水		工業用湧水		その他用湧水		計	
	本 数	揚水量m ³ /日	本 数	揚水量m ³ /日	本 数	揚水量m ³ /日	本 数	揚水量m ³ /日	本 数	揚水量m ³ /日
西 表 島	—	—	—	—	3	44.0	3	—	6	
計	—	—	—	—	3	44.0	3	—	6	

V-4 工業用井戸一覧表

対照番号	1/2.5万 地形図名	井戸の位置	所有者又は 管理者	用途	作井年月	深度 (m)	井径 (m)
			※井戸データなし				

VI-5 雑用井戸一覧表

対照番号	1/2.5万 地形図名	井戸の位置	所有者又は 管理者	用途	作井年月	深度 (m)	井径 (m)
Ta-1	大原	西表豊原508-15	本盛当章	雑	戦前	2.9	0.8
Ta-2	〃	西表豊原508-6	友利正功	〃	S.28	4.4	0.8
Ta-3	〃	西表豊原47	宇立豆腐店	〃	戦前	8以上	
Ta-4	〃	古見13	吉峰セツ	〃	S.20	6.4	0.9
Ta-5	船浦	船浦870	東山盛熱	〃	不明	5.9	
Ta-6	鳩間島	中野870	石垣栄子	〃	戦後	3.0	0.6
Ta-7	船浦	千立964	稲福ミネ	〃	戦前	2.0	0.8
Ta-8	〃	千立955	平得石蔵	〃	〃	2.0	0.6
Ta-9	〃	千立953	大浜正演	〃	〃	1.7	0.8
Ta-10	〃	千立952	垣川用勝	〃	〃	2.2	0.8
Ta-11	〃	千立951	新城寛好	〃	〃	2.2	0.6
Ta-12	〃	千立969	西銘商店	〃	〃	2.1	0.6
Ta-13	〃	千立996	宇保泰金	〃	〃	2.6	0.8
Ta-14	〃	千立995	前鹿川武吉	〃	〃	2.3	0.7
Ta-15	〃	千立979	新城栄伸	〃	〃	2.4	0.8
Ta-16	〃	千立967	真謝ミツ	〃	明治	2.4	0.8
Ta-17	〃	祖納665	大浜朝定	〃	不明	2.8	0.8
Ta-18	〃	祖納634	ホテルアイランド	〃	〃	2.3	0.8
Ta-19	〃	祖納641	崎山節子	〃	戦前	2.3	0.64
Ta-20	〃	祖納427	前大用安	〃	〃	3.7	0.6
Ta-21	〃	祖納603	ウラヒカー共同	〃	〃	2.0	1.0
Ta-22	〃	祖納603	ナグレーガ	〃	〃	2.4	0.9
Ta-23	〃	祖納653	宮良用奉	〃	〃	2.6	0.7
Ta-24	〃	白浜1499	大城清三	〃	〃	1.9	0.7
Ta-25	〃	白浜1499	不明	〃	不明	2.0	0.7
Ta-26	〃	白浜1499	〃	〃	〃	1.5	0.7
Ta-27	〃	舟浮	〃	〃	〃	2.2	0.7
Ta-28	〃	〃	〃	〃	〃	2.3	0.8
Ta-29	〃	〃	〃	〃	〃	1.7	0.8
Ta-30	〃	舟浮2435	舟浮小学校	〃	〃	1.9	0.6

自然水位観 (m)	揚水水位観 (m)	揚水量観 (cf/d)	水温観測 (℃)	ストレーナの位置 (m)	備 考
					水なし
3.0	1.4				
5.4	1.0				不使用
					数年前に水溜れ
2.4	0.6	不 明			不使用
1.7	0.3				◇
1.1	0.9				◇
1.5	0.2				◇
1.6	0.6				◇
1.8	0.4				◇
2.0					◇
2.1					◇
1.9					◇
2.0					◇
0.25					◇
2.3	0.3				◇
1.4	0.9	45ℓ/分× 120分			
0.8	0.8	1.5			不使用
2.2	1.5	不 明			◇
1.5	0.5	◇			◇
1.6	0.8	◇			◇
2.1	0.5				◇
1.3	0.6			自動ポンプ揚水	◇
1.4					◇
0.8	0.7				◇
1.5	0.7				◇
1.8	0.5				◇
1.5	0.2				◇
1.6	0.3				◇

VI-6 農業用湧水一覽表

対照番号	1/2.5万 地形図名	井戸の位置	所有者又 は管理者	用途	作井年月	深度 (m)	井径 (m)
			※湧水データなし				

自然水位 観測 (m)	揚水水位 観測 (m)	揚水量 観測 (m ³ /d)	水温観測 (℃)	ストレーナの位置 (m)	備 考

Ⅶ 上水道および簡易水道（専用水道を含む）資料

Ⅶ-1 水道用水（事業別）総括表

地区別	行政区域内 人 口	上 水 道			簡 易 水 道			専 用 水 道		
		箇所数	計画給水 人 口	現在給水 人 口	箇所数	計画給水 人 口	現在給水 人 口	箇所数	計画給水 人 口	現在給水 人 口
西 表 島	2,485				5	4,630	2,440			
計	2,485				5	4,942	2,440			

VII-2 上水道地区一覧表

対照番号	利水現況因名 1 / 2.5 地形図名	所在地	事業主 体者名	計画目標年次	計 画		給水区域内 現在人口 (a)人	現在給水 面 (km ²)	現在給水 人 (b)人
					給水区域面積 (km ²)	給水人口 (百人)			
					※上水道なし				

現況普及率 $\frac{b}{a} \times 100$ (%)	計画1人1日当り 最大給水量 (ℓ/day)	日最大給水能力		計画日最大取水量 (m^3/day)	日最大取水実容量		使用井戸本数		利水 水量 (m^3/sec)	備 考
		認可済 (m^3/day)	現況公称 (m^3/day)		地下水 (m^3/day)	地表水 (m^3/day)	深井戸 (本)	浅井戸 (本)		
	329	632	632	2,000						
	400	400	400	2,300						
	400	270	270	500						
	200	280	280	2,500						
	345	38	38	40						

VIII 工業用水使用状況資料

VIII-1 産業中分類別水源別用水量

分類 コード	産業中分類	報告のあつ た事業所数	水 源 別 用 水 量(m ³ /日)						
			工業用水	上水道	地表水 (伏流水含む)	井戸水	その他	回収水	合計
12	食料品製造業	54	1,141	3,290	29,817	12,385	27,525	42,469	116,627
13	飲料・飼料・たばこ製造業	11	0	1,837	789	856	0	500	3,982
14	繊維工業	1	X	X	X	X	X	X	X
15	衣服・その他の繊維製品製造業	8	0	26	0	0	0	0	26
16	木材・木製品製造業(家具を除く)	3	0	169	0	17	0	0	186
17	家具・整備品製造業	1	X	X	X	X	X	X	X
18	パルプ・紙加工品製造業	5	0	61	0	2,400	0	1,800	4,261
19	出版・印刷関連作業	15	0	225	0	0	3	0	228
20	化学工業	6	400	93	0	100	0	300	893
21	石油製品・石炭製品製造業	3	6,152	180	0	0	0	224,140	230,472
22	プラスチック製品製造業	2	X	X	X	X	X	X	X
23	ゴム製品製造業	—	0	0	0	0	0	0	0
24	なめ革・同製品・毛皮製造業	—	0	0	0	0	0	0	0
25	窯業・土石製品製造業	27	3,359	480	294	3,124	405	7,889	15,555
26	木材・木製品製造業(家具を除く)	4	0	366	0	1,616	0	16,850	18,832
27	非鉄金属製品製造業	1	X	X	X	X	X	X	X
28	金属製品製造業	16	0	153	0	4	0	13	170
29	一般機械器具製造業	—	0	0	0	0	0	0	0
30	電気機械器具製造業	2	X	X	X	X	X	X	X
31	輸送用機械器具製造業	2	X	X	X	X	X	X	X
32	精密機械器具製造業	—	0	0	0	0	0	0	0
34	その他の製造業	4	0	21	0	0	0	0	21
12-1	パインアップル缶詰製造業	1	X	X	X	X	X	X	X
12-2	砂糖製造業	16	815	733	29,052	10,567	26,163	42,469	109,799
合計		165	11,254	9,240	30,900	20,562	27,933	293,961	393,850

(Xは秘匿数字) 沖縄県の工業 昭和63年

Ⅷ-2 市町村別事業所数・従業者数

	従業者数10人以上		従業者数30人以上		合 計	
	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数
竹 富 町	3	85	1	X	4	
計	3	85	1	X	4	

(Xは秘匿数字) 沖縄県の工業 昭和63年

Ⅷ-3 工業用水使用状況調査一覧表

市 町 村 別	主 要 業 種 (中 分 類)	主要事業所名と事業所数	一 日 当 り 淡 水	
			工 業 用 水 道 (m^3/d)	地 表 水 (伏流水を含む)
竹 富 町	窯業・土石製品製造業	共 立 生 コ ン		6.0
〃	〃	大 米 建 設		18.0
〃	〃	西 表 生 コ ン		5.0
〃	糖 類 製 造 業	西 表 島 製 糖 (株)		150.0
合 計				

区 ダム 資料

区-1 管理中および建設中のダム総括表

所 属 名	主要項目別 ダム数	有効貯水量 10 ³ m ³	経 済 効 果 別 ダ ム 数								備 考			
			水調整 ダム		かんがい(ダム)		発 電(ダム)		上水道(ダム)			工業用水(ダム)		
			ヶ所	m ³ /日	ヶ所	m ³ /日	ヶ所	kw	ヶ所	m ³ /日		ヶ所	m ³ /日	
沖 縄 県	沖縄開発庁	8	106,300	8	2	97,000	1		7	214,100	5	68,400	建設中の漢那ダム 羽地ダムを加える	
	沖縄県企業局	3	4,210						3	21,900			瑞慶山ダム再開発を含める	
	沖 縄 県 土 木 建 築 部													
	各 市 町 村													
	そ の 他													
	合 計	12	110,510	8	2	97,000	1		10	236,000	5	68,400		
今 回 調 査 地 域	沖縄開発庁	7	33,550		7		1		1					
	沖 縄 県	1												
	合 計	8			7		1		1					

K-2 ダム 一覧表

対照 番号	1/2.5万 地形図名	ダム名	位 置	目的	水 采 名	該 当 河川名	集水面積 (km ²)	ダ ム		竣工 年月	有 効 貯水量 (10 ⁶ m ³)	計 画 堆砂量 (10 ⁴ m ³)
								高 さ (m)	型 式			
						※ダ ム な し						

X 溜池資料

X-1 溜池（市町村別）総括表

目的別 市町村	農 業 用 溜 池				その他(上水道・水調整池等)				管 理 主 体				備 考
	100千 以上	千 以上	千 以上	有効貯水量	100千 以上	千 以上	千 以下	有効貯水量	県	市町村	土 地 改良区	個 人	
竹 富 町			1	0.09					1	1			
合 計			1	0.09					1	1			

X-2 溜池 一 覧 表

対照整理 番 号	名 称	1/2.5万 地形図名	所 在 地	事業主体	工事期間	管 理 者	目 的	受益面積 (ha)
1		大 原				リユース	農 業 用 水	

XII 土地改良区資料

XII-1 土地改良区一覧表

1/2.5万 地形図名	名 称	主たる事務所の所在地	認可番号及び 月 月 日	新設または 組織変更の別	現 況
西表大原	古 兄	竹富町	S.29.6.24	解散S.53.7.13	農業用ため池
◇	◇	◇		S.61~68	ほ場整備
美 田 原	◇	◇		S.50	
西表大原	大 富	◇		S.47~54	
◇	◇	◇		S.62~76	農地造成 ほ場整備
◇	大 原	◇		S.60~65	農村総合整備
◇	登 原	◇		S.47~54	
◇	佐 久 田	竹富町字南風見201-120	S.59.12.3		農地造成 ほ場整備
◇	カ - バ	竹富町		S.59~66	ほ場整備
舟 浦	上 原	竹富町字上原1005-2	S.63.5.11		ほ場整備 農地造成
◇	美 田 良	竹富町		S.55~63	ほ場整備
◇	◇	◇		S.53~54	畑かんがい
鳩 間 島	住 吉	◇		S.49~53	畑地かんがい

事業概要		地区面積 (ha)	国県営事業の関係		備 考
種 目	内 容		国 営	県 営	
かんぱい事業	団体営土砂溜堰堤1基			○	
土地改良総合 整備事業	区 画 整 理	19.0			古見土地改良区
開拓地整備事業	防災施設4.063m				
開拓地整備事業	農道 11.171m 防災施設 6.225m	130.0		○	
県 営 農 地 開 発 事 業	農地造成85.9 区画整理 9.3			○	
農業基盤総合 整備事業	農道1.230m、集排504m 公園2.850m、集会施設200㎡				
開拓地整備事業	農道12.517m 石レキ防去13.7ha	130.0		○	
県 営 畑 地 総 合 土 地 改 良 事 業	排水路740m、区画整理54ha 農地造成21ha	75.0		○	
土地改良総合 整備事業	幹線600m 猪垣工2,520m	19.7			
県 営 農 地 開 発 事 業	農地造成59.3ha 区画整理15.4ha	74.7		○	
土地改良総合 整備事業	区画整理	19.0			美田良土地改良区
ため池整備事業	土砂溜堰堤1基			○	
開拓地整備事業	かんがい施設1式	96.0		○	

土地改良10年の歩み (57年) 沖縄県の土地改良 (59年・63年)

資料表目次 (宮古島編)

I 降水量資料

I-1 降水量観測所(所属別)総括表	175
I-2 降水量観測所位置図	175
I-3 降水量観測所一覧表	176
I-4 降水量観測所降水量年表	178

II 水位・流量資料

II-1 水位・流量観測所(所属別・地域別)総括表	181
II-2 水位・流量観測所位置図	181
II-3 水位・流量観測所一覧表	182
II-4 流量観測所年別流況表	184

III 地下水位資料

III-1 地下水位観測所総括表	185
III-2 地下水位観測井戸位置図	185
III-3 地下水位観測井戸一覧表	186
III-4 地下水位観測記録年表	188

IV 水質資料

IV-1 水質観測地点(所属別・地域別)総括表	219
IV-2 水質観測地点位置図	219
IV-3 水質観測地点一覧表	220
IV-4 水質分析資料	222

V 取水口・排水口資料

V-1 農業用取水口・排水口資料	
V-1-1(1) 農業用取水口(灌漑面積・規模別・河川別)総括表	225
V-1-1(2) 農業用取水口(取水方法別・河川別)総括表	226
V-1-1-2 農業用取水口一覧表	228
V-1-1-3 排水口(排水方法別・水系別)総括表	230
V-1-1-4 排水口一覧表	232
V-2 水道用取水口資料	
V-2-1 水道用取水口(使用事項別・河川別)総括表	235
V-2-2 上水道用・簡易水道用取水口一覧表	236

V-3	工業用取水口資料	
V-3-1	工業用取水口（取水方法別・河川別）総括表	239
V-3-2	工業用取水口一覧表	240
VI 主要井戸資料		
VI-1	主要井戸・湧水（市町村別・用途別）総括表	243
VI-2	農業用井戸一覧表	244
VI-3	水道用井戸一覧表	254
VI-4	工業用井戸一覧表	256
VI-5	雑用井戸一覧表	258
VI-6	農業用湧水一覧表	268
VI-7	水道用湧水一覧表	270
VI-8	工業用湧水一覧表	272
VI-9	雑用湧水一覧表	274
VII 上水道および簡易水道（専用水道を含む）資料		
VII-1	水道用水（事業別）総括表	277
VII-2	上水道地区一覧表	278
VII-3	簡易水道地区一覧表	280
VIII 工業用水使用状況資料		
VIII-1	産業中分類水源別用水量	283
VIII-2	市町村別事業所数・従業者数	285
VIII-3	工業用水使用状況調査一覧表	286
IX ダム資料		
IX-1	管理中及び建設中のダム総括表	289
IX-2	ダム一覧表	290
X 溜池資料		
X-1	溜池総括表	293
X-2	溜池一覧表	294
XI 下水道資料		
XI-1	下水道一覧表	296
XII 土地改良区資料		
XII-1	土地改良区一覧表	298

I 降水量資料

I-1 降水量観測所 (所属別) 総括表

1. 現在

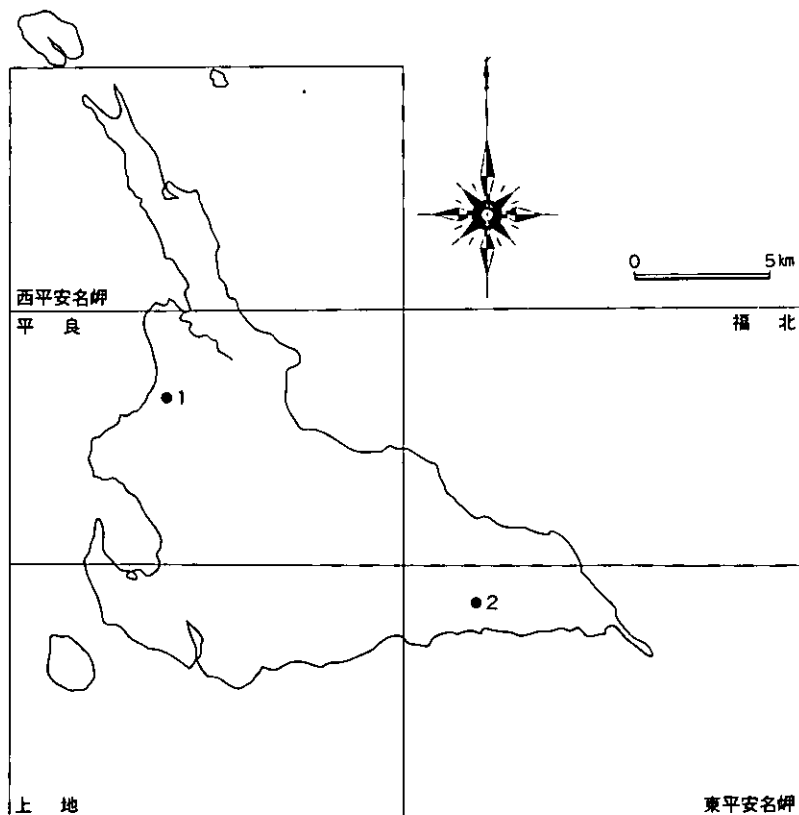
所属別	地域別	沖縄県	北部	中北部	中南部	宮古	八重山		その他離島
							石垣島	石垣以外	
気象庁		25	3	3 ※5	4	4	3	4	4
沖縄県土木建築部		8	2	2	4	0	0	0	0
沖縄開発庁北部ダム事務所		23	18	5	0	0	0	0	0
沖縄開発庁森林水産部		7	1	2	(5) 4	0	0	0	0
沖縄県企業局		10	2	4	4	0	0	0	0
沖縄開発庁南部国道事務所		5	0	0	5	0	0	0	0
八重山・宮古総合農業開発事務所		14	0	0	0	14		0	
合計		92	26	(18) 16	(22) 21	25		4	

※2地点の観測所は終了

2. 復帰前 (S47年) 降水観測所

所属	地域	沖縄県 (総計)	北部	中北部	中南部	宮古	八重山	その他離島
琉球政府	11	2	4	0	0	5	0	
合計	51	10	11	9	4	11	6	

I-2 降水量観測所位置図



II 水位・流量資料

II-1 水位・流量観測所（所属別・地域別）総括表

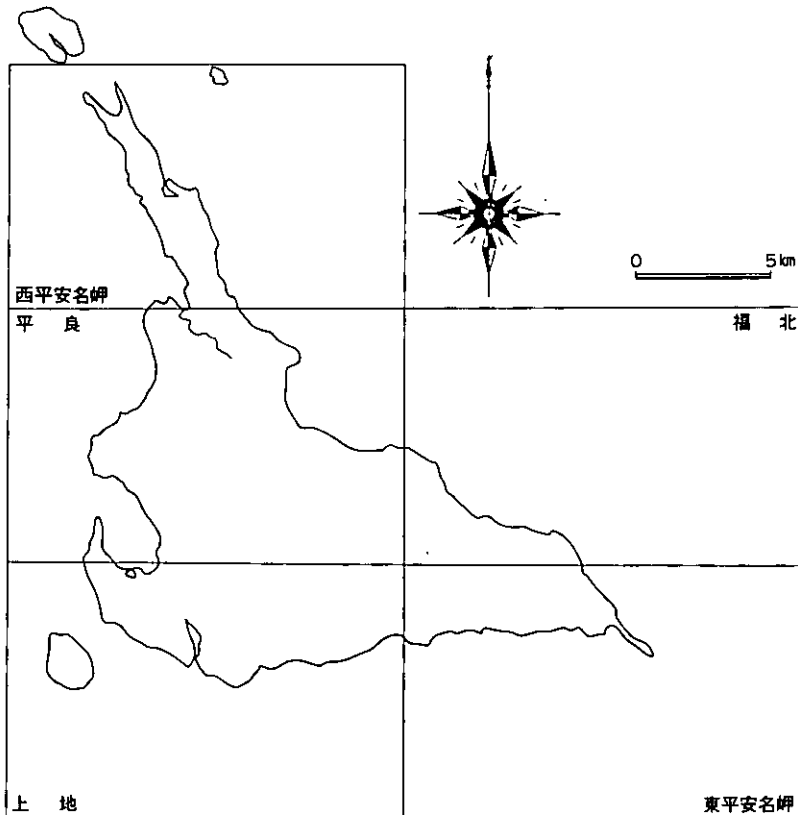
所属別	地域別	沖縄県 (総計)	北 部	中北部	中南部	宮 古	八 重 山		その他離島
							石垣島	石垣以外	
沖縄開発庁北部ダム事務所		15	11	4	0	0	0	0	0
沖縄開発庁森林水産部		39	8	15	5	9	7		2
沖縄県土木建築部河川課		11	1	2	8	0	0	0	0
沖 縄 県 企 業 局		0	0	0	0	0	0	0	0
八重山・宮古総合農業開発事務所		12	0	0	0	4	2	2	
そ の 他		5	0	0	1	0	4	0	0
合 計		82	20	21	14	13	9	2	2

復帰前

所属別	地域別	沖縄県 (総計)	北 部	中北部	中南部	宮 古	八重山	その他離島
琉 球 政 府		9	2	3	0	0	4	0

II-2 水位・観測所位置図

※ 河川データなし



II-3 水位・流量観測所一覧表

対照 番号	1/2.5万 地形図名	所属名	観測所名	水系名	第一 次 支流川名	該 当 河川名	所在地			観測器 の種類	
							市郡	町村	字番地		
			※河川データなし								

II-4 流量観測所年別流況表

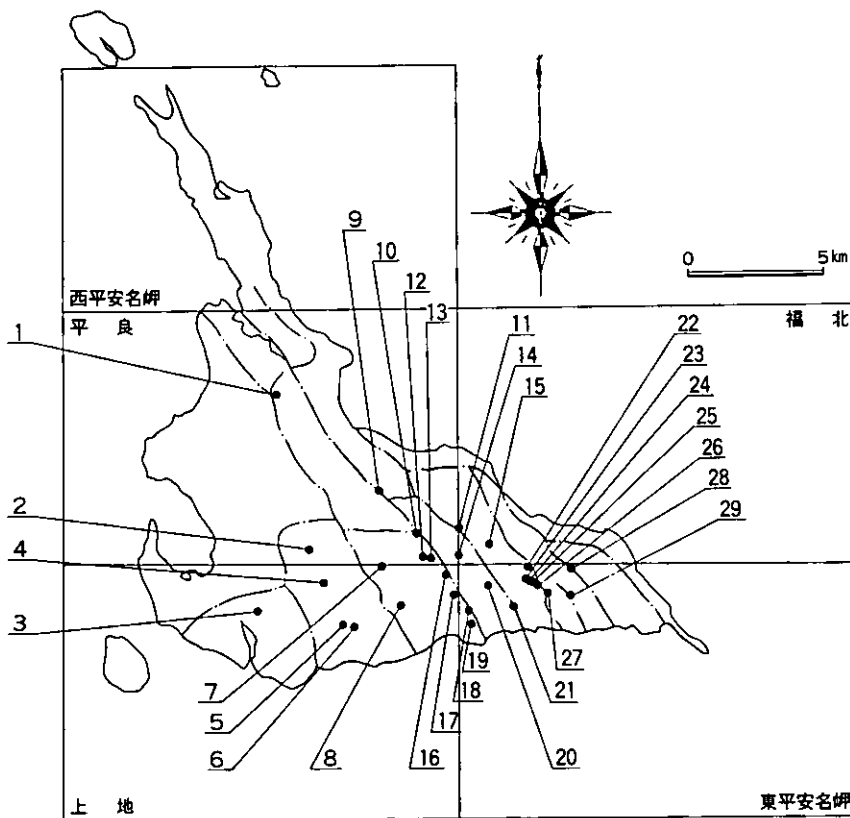
対照番号	所 属 名	水 系	該当河川名 及び流域面積													
観測所名	1/2.5万地形図名	所 在 地														
年 (西暦年)	流 量 m^3/sec (水位 cm)							年総量 $\times 10^6 m^3$	比 流 量 $(m^3/sec/100km^2)$							流出高 (mm)
	最 大	量 水	平 水	低 水	濁 水	最 小	年 平 均		最 大	量 水	平 水	低 水	濁 水	最 小	年 平 均	
	※河川データなし															
既往合計																
調査年数																
既往平均																

Ⅲ 地下水位資料

Ⅲ-1 地下水位観測井戸総括表

所屬名	地域名	沖縄本島	宮古	八重山	その他離島	合計	今回調査地域
沖縄開発庁開発建設部河川課		9	0	0	0	9	0
沖縄開発庁農林水産部土地改良課		16	0	0	0	16	0
沖縄開発庁八重山・宮古総合農業事務所		0	33	0	0	33	29
合計		25	33	0	0	58	29

Ⅲ-2 地下水位観測井戸位置図



Ⅲ—3 地下水位観測井戸一覽表

対照 番号	1/2.5万地形図名	観測井戸名	井戸所在地	井戸所有者	所属名	地下水 流域名	観測目的	井戸 掘削 年月日
1	平良	添道	平良市西仲宗根			砂川	地下ダム	
2	〃	野原	上野村野原			上野	〃	
3	上地	嘉手苜				嘉手苜	〃	
4	〃	千代田	上野村野原			上野	〃	
5	〃	新里	上野村新里			〃	〃	
6	〃	上野	〃			〃	〃	
7	〃	花切	城辺町砂川			砂川	〃	
8	〃	砂川	城辺町砂川			〃	〃	
9	平良	便竹	平良市東仲宗根			仲原	〃	
10	〃	吉田	城辺町下里添			〃	〃	
11	〃	比嘉	城辺町比嘉			福里	〃	
12	〃	西西南	城辺町西里添			仲原	〃	
13	〃	西西	〃			〃	〃	
14	〃	加治道	城辺町比嘉			福里	〃	
15	福北	加治道東	〃			〃	〃	
16	上地	西中	城辺町西里添			仲原	〃	
17	〃	底原	〃			〃	〃	
18	東平案名碑	友利東	〃			〃	〃	
19	〃	仲原	城辺町友利			〃	〃	
20	〃	福南	城辺町福里			福里	〃	
21	〃	福東	〃			〃	〃	
22	〃	皆福 41(69)	城辺町新城			皆福・保良	〃	
23	〃	皆福 70	〃			〃	〃	
24	〃	皆福 7	〃			〃	〃	
25	〃	皆福 32(58)	〃			〃	〃	
26	〃	皆福 74	〃			〃	〃	
27	〃	皆福 75	〃			〃	〃	
28	〃	新城	〃			〃	〃	
29	〃	保良	城辺町保良			〃	〃	

井戸口径	井戸深度若しくは ストレーナー深度	観測の 方法及び 観測頻度	観測計 器種類	観測の対象 になっている 水位	観測開始 年月日	観測井戸 の地盤高	資料保管場所	備 考
			手 測		S. 48. 6			
			自 記 計		S. 54. 8			
			〃		S. 56. 9			
			〃		S. 55. 10			
			〃		S. 55. 8			
			〃		S. 48. 6			
			〃		S. 54. 8			
			〃		S. 45. 8			
			手 測		S. 48. 2			
			〃		S. 48. 11			
			自 記 計		S. 48. 6			
			手 測		S. 48. 3			
			自 記 計		S. 54. 10			
			自 記 計		S. 54. 10			
			手 測		S. 48. 11			
			〃		S. 49. 10			
			自 記 計		S. 54. 10			
			手 測		S. 48. 2			
			自 記 計		S. 51. 4			
			〃		S. 54. 10			
			〃		S. 54. 10			
			〃		S. 50. 10			
			〃		S. 52. 1			
			〃		S. 53. 3			
			〃		S. 52. 1			
			〃		S. 52. 1			
			〃		S. 54. 4			
			手 測		S. 48. 6			
			自 記 計		S. 49. 10			

Ⅲ-4 地下水位観測記録年表

対照番号	観測井戸名	年						
		昭和48年	49	50	51	52	53	
1	1		10.6	11.0	11.0	9.1	10.1	
	添 道	2		9.7	11.1	11.1	10.0	9.1
		3		9.4	11.6	11.7	10.1	9.8
		4		10.4	11.8	11.8	9.4	10.2
		5		10.7	11.3	11.2	8.7	11.4
		6	11.0	10.6	11.7	11.6	8.5	12.9
		7	11.4	10.9	12.0	12.0	8.7	12.2
		8	12.3	10.7	11.5	11.5	9.0	11.1
		9	12.8	10.0	12.1	12.1		12.7
		10	14.5	9.6	11.7	11.6		13.4
		11	13.0	11.8	11.5	11.6		12.7
		12	11.6	11.5	10.8	10.6		11.3
		年平均	12.4	10.5	11.5	11.5	9.2	11.5
		2	1					
野 原	2							
	3							
	4							
	5							
	6							
	7							
	8							
	9							
	10							
	11							
	12							
	年平均							

(単位：m)

54	55	56	57	58	59	60	61
		13.2					
		13.1					
		13.0					
		13.0					
		13.6					
		13.2					
		13.1					
		13.0					
		14.0					
	14.2	13.1					
	14.2	13.0					
	13.7	12.9					
	14.0	13.2					

対照番号	年 月	昭和50年	51	62	53	54	55
		観測井戸名					
1 嘉 手 莉	1						
	2						
	3						
	4						
	5						
	6						
	7						
	8						
	9						
	10						
	11						
	12						
	年平均						
	2 千 代 田	1					
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
年平均							

(单位：m)

56	57	58	59	60	61	62	63
0.7							
0.7							
0.3							
0.6							
13.0							
13.1							
13.0							
13.0							
13.6							
13.2							
13.1							
13.0							
14.0							
14.2	13.1						
14.2	13.0						
13.7	12.9						
14.0	13.2						

対照番号	年	昭和48年	49	50	51	52	53
新 星	5	1					
	2						
	3						
	4						
	5						
	6						
	7						
	8						
	9						
	10						
	11						
	12						
	年平均						
	6	1		1.8	2.3	1.5	1.0
上 野	2		1.5	2.1	1.5	1.2	1.3
	3		1.4	2.2	1.6	1.7	1.2
	4		1.6	2.6	1.4	1.6	1.3
	5		1.8	2.2	1.5	1.5	2.5
	6	1.6	1.9	2.1	1.5	1.5	4.3
	7	3.5	2.9	2.7		1.3	3.6
	8	5.0	3.0	2.5	1.6	1.4	2.6
	9	3.0	2.1	2.4	1.5	1.5	3.8
	10		1.8	2.2	1.4	1.3	4.1
	11	2.4	4.7	1.9	1.3	1.3	4.2
	12	2.3	3.3	1.7	1.1	1.2	2.5
	年平均	3.0	2.3	2.2	1.4	1.4	2.7

(單位：m)

54	55	56	59	60	61	62	63
	1.3	1.5					
	1.3	1.3					
	1.3	1.3					
	1.4	1.3					
	1.5	1.3					
	1.3	1.5					
	1.3						
1.3	1.3						
1.2	1.3	1.4					
1.2	1.4	1.4					
1.1	1.5	1.5					
1.1	1.5	1.7					
1.2	1.4	1.4					
1.9	1.4	2.0					
1.9	1.3	1.6					
1.9	2.3	1.5					
1.8	4.0	1.5					
2.0	8.2	1.7					
2.8	5.0	2.2					
2.8	2.9	2.4					
3.3	2.0	2.5					
4.0	1.9	2.9					
2.9	2.1	2.6					
2.1	2.7	2.0					
1.6	2.3	1.7					
2.4	3.0	2.1					

対照番号	年 月	昭和50年	51	52	53	54	55	
								観測井戸名
花切	7	1					13.5	
	花切	2						13.4
		3						15.4
		4						17.2
		5						20.1
		6						18.2
		7						15.5
		8					16.4	14.2
		9					17.1	13.5
		10					15.9	14.6
		11					14.9	16.0
		12					14.4	15.2
		年平均					15.7	15.6
8	1						7.3	
砂川	砂川	2						6.8
		3						7.7
		4						9.3
		5						11.4
		6						10.7
		7						9.1
		8						8.1
		9					9.7	7.3
		10					9.2	7.4
		11					8.3	8.8
		12					7.9	8.7
	年平均					8.8	8.6	

(单位：m)

56	57	58	59	60	61	62	63
14.2	13.3	13.2					
13.5	13.5	15.3					
13.0	13.9	17.8					
12.9	14.0	18.0					
14.0	14.4	16.5					
15.6	15.1	16.4					
15.0	15.5	15.6					
14.8	14.4	14.4					
15.8	13.5	16.8					
15.8	13.0	17.1					
14.5	12.8	15.8					
13.4	12.5	14.8					
14.4	13.8	16.0					
8.1	6.9	5.7					
7.5	6.4	7.3					
6.7	6.5	9.5					
6.2	7.0	10.1					
6.7	7.1	9.4					
8.1	7.5	9.1					
8.6	8.3	8.7					
8.3	7.8	8.0					
8.6	7.2	9.1					
8.9	6.6	9.7					
8.4	5.8	9.0					
7.7	5.3	8.3					
7.8	6.9	8.7					

対照番号	観測井戸名	年		昭和48年	49	50	51	52	53
		月							
9	便竹	1			40.0	40.8			
		2		41.5	40.4	40.7			
		3			41.0	40.7			
		4				40.7			
		5		40.3	40.1	40.7			
		6		40.3	40.7	41.4			
		7		40.8	42.0	40.1			
		8		40.8	41.8	40.1			
		9		41.0	41.8				
		10		41.5	42.8				
		11		40.2	42.0				
		12		39.6	40.8				
		年平均		40.7	41.2	40.7			
		10	吉田	1			41.6	43.0	40.8
2					41.9	43.3	40.6		
3					41.8	43.8	40.7		
4						43.4			
5						42.3			
6						41.9			
7						42.5	41.9		
8						42.9	41.2		
9						42.8	40.3		
10					42.3	42.0	40.1		
11					43.4	41.7	40.8		
12					43.4	40.9	40.6		
年平均					42.4	42.5	40.8		

(單位：m)

54	55	56	57	58	59	60	61

対照番号 観測井戸名	年 月	昭和48年	49	50	51	52	53
		11	1		48.7	50.4	48.9
比 嘉	2		48.1	51.0	48.4	50.0	48.9
	3		47.9	51.6	48.2	49.4	49.2
	4		49.5	50.8	48.1	48.3	49.8
	5		50.1	49.7	47.7	47.2	52.0
	6	49.3	50.7	50.8	47.2	47.1	54.0
	7	51.8	51.6	50.8	48.9	47.9	51.3
	8		49.0	50.2	49.0	49.4	49.9
	9	52.6	48.8	50.1	48.3	49.1	52.0
	10	52.8	48.9	49.1	47.7	49.0	52.2
	11	51.2	49.2	49.1	47.9	48.8	51.7
	12	49.6	48.3	49.0	47.9	48.9	50.1
		年 月 日	51.2	49.2	50.2	48.2	48.6
12	1		35.6	38.8	33.4	31.8	32.8
西 西 南	2		35.5	34.7	33.2	32.3	32.8
	3	34.0	34.6	34.9	33.0	32.8	32.8
	4	34.0	34.2	34.9	32.9	32.6	33.2
	5	33.9	34.4	34.3	32.6	32.3	34.1
	6	34.0	34.4	34.2	32.3	31.9	36.3
	7	35.0	34.3	34.6	32.4	32.0	36.0
	8	36.2	34.4	34.3	32.5	32.3	35.1
	9	35.9	34.5	34.4	32.5	32.5	34.9
	10	36.4	34.6	34.0	32.6	32.6	35.6
	11	36.6	34.8	33.7	32.7	32.6	35.8
	12	35.9	35.1	33.5	32.7	32.8	35.2
		年 月 日	35.2	34.7	34.4	32.7	32.4

(單位：m)

54	55	56	57	58	59	60	61
49.2	48.3	49.5	48.0	48.3			
49.6	48.2	48.4	47.9	51.3			
49.5	51.6	47.9	48.4	53.5			
50.0	52.9	47.8	48.1	52.7			
51.0	55.2	50.1	48.5	51.4			
51.8	52.4	51.2	51.3	51.7			
50.7	50.3	50.5	50.6	49.9			
50.9	48.9	50.8	49.8	49.2			
53.1	48.7	52.1	49.0	50.9			
50.5	50.1	50.4	48.2	51.4			
50.1	51.4	49.1	47.5	50.3			
49.0	50.4	48.2	47.1	48.9			
50.5	50.7	49.7	48.7	50.8			
34.0							
33.9							
33.7							
34.2							
34.5							
34.6							
34.5							
36.0							
34.4							

対照番号	年 月	昭和48年	49	50	51	52	53
		観測井戸名					
13	1						
	2						
	3						
	4						
	5						
	6						
	7						
	8						
	9						
	10						
	11						
	12						
	年平均						
14	1						
	2						
	3						
	4						
	5						
	6						
	7						
	8						
	9						
	10						
	11						
	12						
	年平均						

(單位：m)

54	55	56	57	58	59	60	61
	34.7	35.1	34.2	33.0			
	34.3	34.4	33.9	34.0			
	34.9	34.0	33.8	35.9			
	36.0	33.8	33.8	36.9			
	38.7	33.9	34.0	36.6			
	38.7	34.8	34.0	36.6			
	37.2	34.9	34.5	36.1			
	36.0	35.0	34.3	35.3			
	35.1		34.1	35.8			
36.4	35.0	35.7	33.7	36.1			
35.8	35.5	35.1	33.1	36.0			
35.3	35.5	34.6	32.9	35.4			
35.8	36.0	34.6	33.9	35.6			
		48.3	47.1	47.1			
		47.5	47.0	49.7			
		47.0	47.3	51.2			
		46.8	47.1	50.8			
		48.4	47.8	49.8			
		49.4	49.6	50.2			
		49.0	49.2	48.7			
		49.0	48.4	48.0			
		50.0	47.9	49.5			
		49.1	47.2	50.0			
	49.7	48.0	46.7	49.1			
	49.0	47.2	46.4	48.0			
	49.4	48.3	47.6	49.3			

対照番号	観測井戸名	年						
		昭和48年	49	50	51	52	53	
		月						
15		1		47.2	47.8	47.2		
加 治 道 東		2		47.3	48.0	47.3		
		3		47.2	48.3	47.3		
		4			48.1			
		5			47.5			
		6			47.8			
		7			48.0			
		8			47.6			
		9			47.5			
		10			47.2			
		11	47.0	49.2	47.2			
		12	47.5	48.3	47.2			
		年平均	47.3	47.8	47.7	47.3		
16		1			35.3	34.0	32.6	33.2
西 中		2			35.2	33.8	32.7	33.2
		3			35.3	33.5	33.1	33.3
		4			35.3	33.4	33.1	33.6
		5			35.1	33.1	32.8	34.5
		6			34.7	32.9	32.8	36.3
		7			35.1	33.0	32.6	36.3
		8			34.9		32.7	35.5
		9			34.8		32.5	35.2
		10		34.4	34.6		32.6	35.8
		11		35.3	34.2		33.0	36.0
		12		35.8	34.0		33.0	35.6
		年平均		35.2	34.9	33.5	32.8	34.9

(單位：m)

54	55	56	57	58	59	61	62
34.3							
34.3							
34.2							
34.6							
34.9							
34.7							
34.8							
35.5							
34.7							

対照番号	観測井戸名	年	昭和48年	49	50	51	52	53
		月						
底原	17	1						
		2						
		3						
		4						
		5						
		6						
		7						
		8						
		9						
		10						
		11						
		12						
		年平均						
	18	1	32.0	32.3	32.5	31.2		30.6
友利東	2	32.1	31.7	32.2	31.1	30.4	30.6	
	3		31.3	32.3	31.1	30.4	30.7	
	4	32.2	31.1	32.4	31.0	30.4	30.8	
	5	32.2	31.4	32.2	30.7	30.2	31.5	
	6	32.2	31.5	31.9	30.3	30.0	33.0	
	7	32.4	32.0	32.1	30.2	29.8	33.4	
	8	33.0	32.4	31.9	30.4	29.9	32.7	
	9	33.5	32.0	31.6	30.4	30.3	32.3	
	10	33.4	32.7	31.8	30.3	30.5	32.4	
	11	33.6	32.3	31.7		30.5	32.9	
	12	33.2	32.8	31.4		30.6	32.7	
		年平均	32.7	31.9	32.0	32.0	30.7	30.3

(单位：m)

54	55	56	57	58	59	60	61
	33.9	34.0	33.3	32.4			
	33.5	33.7	33.0	32.9			
	33.7	33.2	32.9	34.5			
	34.6	33.0	32.8	35.6			
	33.9	33.0	32.7	35.5			
	34.5	33.7		35.3			
	33.4	33.8		34.8			
	32.5		33.8	34.4			
	31.9		33.5	34.7			
35.2	31.6	34.8	33.1	35.0			
34.8	31.8	34.2	32.9	34.9			
34.2	31.9	33.8	32.3	34.5			
34.7	33.1	33.7	33.0	34.5			
31.7							
31.6							
31.5							
31.6							
31.9							
32.0							
31.9							
32.8							
32.9							
32.3							
31.8							
32.0	32.0						

対照番号	年 月	昭和48年	49	50	51	52	53
		観測井戸名					
19 仲 原	1						30.5
	2					30.0	30.6
	3					30.4	30.6
	4				30.7	30.6	30.7
	5				30.4	30.4	31.3
	6				30.2	30.1	33.0
	7				30.1		33.4
	8				30.2		32.7
	9				30.2	30.2	32.3
	10				30.1	30.4	32.4
	11				30.0	30.4	32.9
	12				29.8	30.5	32.7
	年平均				30.2	30.3	31.9
	20	1					
福 南	2						
	3						
	4						
	5						
	6						
	7						
	8						
	9						
	10						
	11						
	12						
	年平均						

(單位：m)

54	55	56	57	58	59	60	61
31.9	31.3	31.7	31.0	29.9			
31.9	31.1	31.3	30.8	30.2			
31.6	31.1	31.0	30.6	31.8			
31.5	31.9	30.7	30.5	32.9			
31.6	33.9	30.5	30.5	32.8			
31.9	34.5	31.0	30.4	32.7			
32.0	33.4	31.5	31.0	32.6			
31.9	32.5	31.6	31.1	31.9			
32.8	31.9	31.8	31.0	32.0			
32.9	31.6	32.2	30.7	32.6			
32.3	31.8	31.9	30.3	32.2			
31.8	32.0	31.5	30.0	31.9			
32.0	32.3	31.4	30.7	32.0			
		37.0	37.1	36.4			
		36.8	37.1	36.7			
		36.8	37.1	36.9			
		36.8	37.1	37.0			
		36.8	36.8	37.1			
		37.1	36.7	37.1			
		37.2	36.8	37.1			
			36.7	37.0			
			36.7	37.0			
	36.8	37.2	36.6	37.1			
	37.0	37.0	36.5	37.1			
	37.1	36.9	36.4	37.0			
	36.9	37.0	36.8	37.0			

村照番号	観測井戸名	年	昭和50年	51	52	53	54	55
		月						
21	福 東	1						
		2						
		3						
		4						
		5						
		6						
		7						
		8						
		9						
		10					26.7	
		11					26.9	
		12					27.0	
		年平均					26.9	
		22	香	1		34.3	33.3	35.7
2				33.7	34.8	36.0	36.5	34.9
41 (69)	福	3		33.6	34.8	36.4	36.8	37.8
		4		33.5	34.2	37.2	36.8	39.5
		5		33.1	33.3	38.9	37.7	41.4
		6		32.7	33.4	40.7	38.4	40.2
		7		33.8	33.9	39.4	37.6	37.8
		8		34.3	34.1	37.4	37.1	34.7
		9		33.7	34.0	37.6	40.6	34.5
		10	34.2	33.2	33.5	38.6	38.8	36.9
		11	34.4		33.6	39.1	37.1	38.5
		12	34.5	33.6	34.4	37.7	34.4	38.6
		年平均	34.4	33.6	33.9	37.9	37.3	37.4

(單位：m)

56	57	58	59	60	61	62	63
26.8	26.2	26.0					
26.7	26.5	26.5					
26.6	26.5	26.9					
26.2	26.6	27.0					
26.4	26.5	27.0					
26.8	26.5	27.0					
26.8		27.0					
26.8	26.6	26.7					
26.9	26.6						
27.0	26.4						
26.9	26.2						
26.7	26.0						
26.7	26.5	26.7					
37.1	35.3	35.6					
35.7	35.0	37.6					
34.7	34.9	39.7					
34.5	34.8	39.9					
36.0	35.1	38.6					
37.8	36.5	38.5					
37.4	37.5	37.5					
37.5	36.8	36.2					
38.9	36.2	37.2					
38.7	35.6	38.2					
36.8	34.9	37.5					
35.5	34.6	36.0					
36.7	35.6	37.7					

対照番号	観測井戸名	年		昭和50年	51	52	53	54	55	
		月								
23		1					34.8	36.4	33.3	
		2					35.3	35.7	34.2	
皆 福 70		3					35.6	35.8	36.7	
		4				32.4	36.3	36.1	38.3	
		5				31.7	37.7	36.8	40.1	
		6				31.5	39.3	37.4	39.0	
		7				32.1	38.4	36.8	36.8	
		8				32.4	36.7	35.8	33.3	
		9				32.2	36.5	39.2	33.3	
		10				32.0	37.3	37.7	35.6	
		11				32.2	38.0	36.0	37.2	
		12				33.5	37.7	33.1	37.4	
		年平均					32.2	37.0	36.4	36.3
		24		1				29.5	34.0	35.0
皆 福 7		2				30.4	34.3	35.0	33.7	
		3				31.0	34.7	35.0	35.8	
		4				30.3	35.1	35.3	37.1	
		5				29.4	36.2	36.0	38.1	
		6				29.0	37.4	36.4	37.1	
		7				29.7	36.8	35.6	35.3	
		8				30.0	35.4	34.9	32.4	
		9				29.9	35.3	37.5	32.4	
		10				29.7	36.1	36.3	34.5	
		11				30.1	36.5	35.1	35.8	
		12				32.4	35.5	32.4	36.0	
		年平均					30.1	35.6	35.4	35.0

(單位：m)

56	57	58	59	60	61	62	63
36.2	34.6	34.7					
35.0	34.3	36.7					
33.8	34.2	38.6					
34.0	34.1	38.6					
35.3	34.4	37.6					
36.7	35.4	37.5					
36.7	36.5	36.4					
36.7		35.3					
37.4	35.3	36.5					
37.5	34.9	37.3					
36.0	34.3	36.8					
34.9	34.0	35.5					
35.9	34.7	36.9					
34.7	33.8	34.3					
33.7		35.9					
32.9	33.6	37.3					
33.5	33.5	36.8					
34.4	33.6	36.1					
35.8	34.7	36.0					
35.6	35.4	35.2					
35.5	35.0	34.6					
36.1	34.6	35.4					
36.2	34.1	36.0					
35.0	33.6	35.6					
34.0	33.4	34.6					
34.8	34.1	35.7					

対照番号	観測井戸名	年 月	昭和50年	51	52	53	54	55
			25	1		28.9	28.5	33.6
皆 福 32 (58)	2		28.3	29.5	33.9	34.0	33.2	
	3		28.2	29.9	34.2	34.0	34.9	
	4		27.8	29.2	34.7	34.4	35.9	
	5		27.3	27.8	35.4	35.0	36.7	
	6	30.0	26.5	27.1	36.4	35.3	35.8	
	7	30.7	27.9	28.5	35.9	34.5	34.4	
	8	30.3	28.7	28.8	34.8	34.1	31.4	
	9	29.4	28.1	28.7	34.7	36.0	31.5	
	10	28.8	27.6	28.2	35.2	35.1	33.5	
	11	28.7	28.0	29.2	35.7	34.1	34.7	
	12	29.0		32.2	34.9	31.7	34.8	
	年平均	29.6	27.9	29.0	35.0	34.4	34.1	
	26	1				27.8	29.0	28.3
皆 福 74	2				28.1	28.8	27.5	
	3				28.5	29.2	29.5	
	4			28.2	29.4	29.3	31.4	
	5			27.4	31.0	29.9	34.5	
	6			26.7	33.0	30.5	32.9	
	7			27.8	31.7	29.5	30.7	
	8			28.1	29.9	28.8	27.0	
	9			28.1	29.5	33.1	27.5	
	10			27.7	30.7	31.7	30.0	
	11			27.0	31.2	30.0	31.1	
	12			27.2	30.1	28.6	31.2	
	年平均			27.6	30.0	29.9	30.1	

(单位：m)

56	57	58	59	60	61	62	63
33.8	33.2	33.7					
32.8	33.0	34.9					
32.0		35.6					
32.8	33.0	35.6					
33.9	33.0	34.9					
35.1	33.8	34.7					
35.0	34.5	34.1					
34.8	34.2	33.9					
35.0	33.6	34.7					
35.2	33.1	35.1					
34.2	32.8	34.8					
33.3	32.6	34.0					
34.0	33.3	34.7					
30.2	28.3	27.8					
29.3		30.0					
28.7		32.1					
27.3	27.7	32.4					
27.9	27.9	31.3					
29.8		31.0					
29.7	29.6	30.4					
29.7	29.2	28.9					
30.8	28.7	29.8					
31.0	28.1	30.7					
29.9	27.5	29.9					
28.7	27.1	28.9					
29.4	28.2	30.3					

対照番号	年 月	昭和48年	49	50	51	52	53	
		観測井戸名						
27	1							
	皆	2						
		3						
		4						
		5						
		6						
		7						
		8						
		9						
		10						
		11						
		12						
		年平均						
	28	1		33.1	33.9	33.5	33.4	
新		2		32.9	34.0	33.2	33.9	
		3		33.0	34.5	33.1	34.0	
		4		33.7	34.4	33.1	33.3	
		5		34.0	33.7	32.9	32.8	35.2
		6	33.3	34.9	34.4	32.8	32.7	37.4
		7	34.6	36.4	34.9	33.5	33.6	35.5
		8	35.8	34.9	34.0	33.7	33.7	34.0
		9	34.7	33.5	33.8	33.1	33.5	34.5
		10	34.8	33.5	33.4	33.0	33.2	35.0
		11	34.4	35.7	33.3	33.6	33.2	35.3
		12	33.5	34.8	33.3	33.6	33.3	34.5
		年平均	34.4	34.2	34.0	33.3	33.4	35.2
29		1						
	城	2						
		3						
		4						
		5						
		6						
		7						
		8						
		9						
		10						
		11						
		12						
		年平均						

(单位: m)

54	55	56	57	58	59	60	61
	21.4	22.4	21.6	21.7			
	21.2	22.0	21.6				
	22.5	21.7	21.6	23.7			
22.3	23.5	21.4	21.5	23.8			
22.5	25.3	21.8	21.6	23.2			
22.8	24.1	22.5	22.1	23.0			
22.8	23.0	22.4	22.4	22.7			
22.7	22.7	22.8	22.2	22.0			
24.0	21.8	23.1	22.0	22.6			
23.3	22.2	22.9	21.8	23.1			
22.8	23.0	22.3	21.5	22.8			
22.9	23.0	21.9	21.5	22.1			
22.9	22.8	22.2	21.8	22.8			
33.6	33.1	34.2	33.2				
33.8	33.2	33.4	33.1				
33.9	35.0	33.1	33.1				
34.1	36.0	33.0	33.0				
34.7	38.3	33.7	33.1				
35.0	36.3	34.7	33.7				
34.3	34.6	34.2	34.1				
	33.6	34.4	33.9				
38.1	34.5	35.6	33.5				
35.1	35.1	35.1	33.1				
34.2	35.7	33.9	32.9				
33.7	35.1	33.2	32.7				
34.6	35.0	34.0	33.3				

对照番号	年	昭和50年	51	52	53	54	55
29	1						
	保良	2					
		3					
		4					
		5					
		6					
		7					
		8					
		9					
		10					
		11					
		12					
		年平均					
		1					
		2					
		3					
		4					
		5					
		6					
		7					
		8					
		9					
		10					
		11					
		12					
		年平均					

Ⅳ 水質資料

Ⅳ-1 水質観測地点(所属別・地域別)総括表
河川

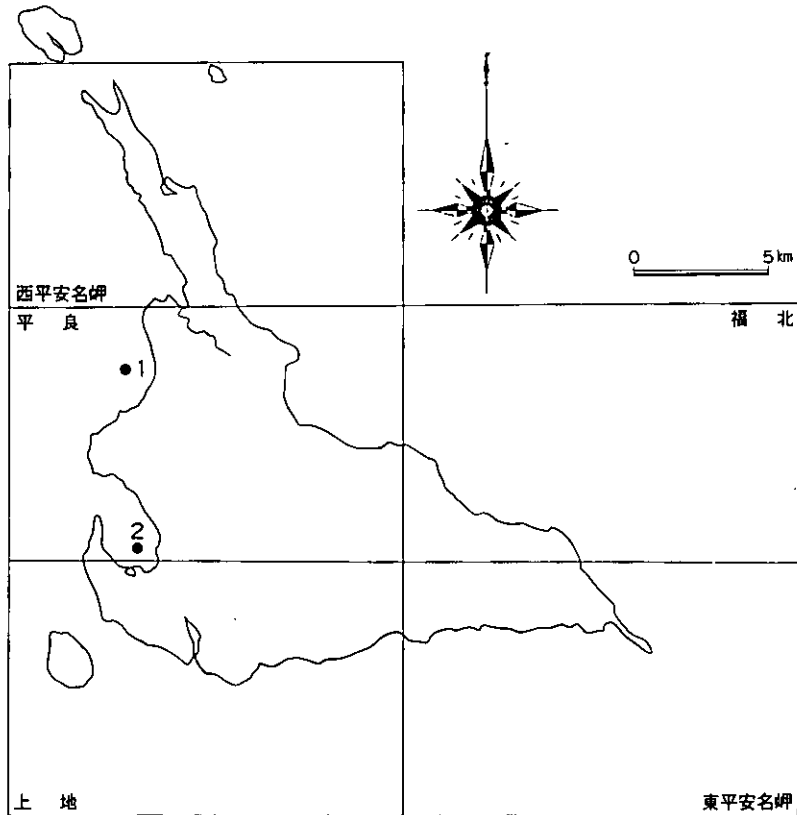
所属	地域別	沖縄本島	宮古	石垣島	その他離島	合計	今調査地域	回数
沖縄県環境保健部	19河川 72地点	0	0	0	0	19河川 72地点	0	
沖縄開発庁北部ダム統合管理事務所	5河川 29地点	0	0	0	0	5河川 29地点	0	
沖縄開発庁北部ダム事務所	2河川 12地点	0	0	0	0	2河川 12地点	0	

海域

所属	地域別	沖縄本島	宮古	石垣島	その他離島	合計	今調査地域	回数
沖縄県環境保健部	7海域 58地点	2海域 9地点	2海域 9地点	0	0	11海域 76地点	4	18

Ⅳ-2 水質観測地点位置図

※河川データなし



VI-4 水質分析資料

対照 番号	1/2.5万 地形図名	所属名	調査地点名	地下水 流域名	該当 河川名	所在地	環境基準 類型
			※河川データなし				

P H (最小～最大)							大 腸 菌 (平 均)							B O D (平 均) mg/l						
H1年	H2年	H3年	H4年	H5年	H6年	H7年	H1年	H2年	H3年	H4年	H5年	H6年	H7年	H1年	H2年	H3年	H4年	H5年	H6年	H7年

V 取水口・排水口資料

V-1 農業用取水口・排水口資料

V-1-1(1) 農業用取水口(かんがい面積・規模別・水系別)総括表

水系別		かんがい面積						計
		0～19.9ha	20.0～39.9ha	40.0～59.9ha	60.0～79.9ha	80.0～99.9ha	100ha以上	
主 要 二 級 河 川								
				※ 河川データなし				
	計							
そ の 他 河 川								
	計							

V-1-(2) 農業用取水口(取水方法別・河川別)総括表

水系別	取水方法別		取水堰によるかんがい		自然取水によるかんがい		ポンプによるかんがい		橋門・涵管によるかんがい		その他(砂防・ダム・埋渠)		計	
	ヶ所	面積(ha)	ヶ所	面積(ha)	ヶ所	面積(ha)	ヶ所	面積(ha)	ヶ所	面積(ha)	ヶ所	面積(ha)	ヶ所	面積(ha)
主要二級河川														
					※河川データなし									
	計													
その他河川														
	計													

V-1-2 農業用取水口一覧表

対照番号	1/2.5万 地形図名	水系名	第1次 支派川名	該当河川名	用水名称	管理者の名称	管 理 団 体 面 積 (ha)	かんがい面積 (ha)
				※河川データなし				

V-1-3 排水口（排水方法別・水系別）総括表

排水方法別 水系別	自然排水		ポンプによる排水		樋門・樋管による排水		合計	
	ヶ所	全流域面積 (km ²)	ヶ所	全流域面積 (km ²)	ヶ所	全流域面積 (km ²)	ヶ所	全流域面積 (km ²)
				※河川データなし				
計								

V-1-4 排水口一覧表

对照番号	1/2.5万 地形図名	水系名	第1次 支派川名	該当河川名	排水地点	排水名称	管理者の 名称	受益農地 面積
				※河川データなし				

支配面積 (ha)	計画排水量 (m ³ /sec)	排水設備		排水水口が 受ける用水の 番号・名称	排水期間	備 考
		施設の種別	規 模			

V-2 水道用取水口資料

V-2-1 水道用取水口（使用事項別・河川別）総括表

水 系 別	使用事項別	上 水 道		簡 易 水 道		計	
	ヶ 所	取水量 m^3 /日	ヶ 所	取水量 m^3 /日	ヶ 所	取水量 m^3 /日	
主 要 二 級 河 川		※河川データなし					
そ の 他 河 川							
合 計							

V-2-2 上水道用・簡易水道用取水口一覧表

対照番号	1/2.5万 地形図名	水系名	第1次 支派川名	該当 河川名	取水地点	事業者名 (工場名)	給水区域 (工場所在地)
					※河川データなし		

V-3 工業用取水口資料

V-3-1 工業用取水口（取水方法別・河川別）総括表

取水方法 河川別		堰による取水		ポンプによる取水		自然取水		計	
		ヶ所	取水量m ³ /日	ヶ所	取水量m ³ /日	ヶ所	取水量m ³ /日	ヶ所	取水量m ³ /日
主 要 二 級 河 川									
				※河川データなし					
		計							

V-3-2 工業用取水口一覽表

対照番号	1/2.5万 地形図名	水系名	第1次 支派川名	該 当 河 川 名	取 水 地 点	事 業 者 名 (工場名)	給水区域 (工場所在地)
				※河川データなし			

VI 主要井戸資料

VI-1 主要井戸・湧水（市町村・用途別）総括表

井 戸

	農業用井戸		水道用井戸		工業用井戸		その他用井戸		計	
	本 数	揚水量 m^3 /日	本 数	揚水量 m^3 /日	本 数	揚水量 m^3 /日	本 数	揚水量 m^3 /日	本 数	揚水量 m^3 /日
平 良 市	10	48.0	4	93.0	6	558.8	25	—	45	
下 地 町	65	5,197.0	—	—	1	5,300.0	9	—	75	
上 野 村	11	580.0	—	—	1	36.0	6	—	18	
城 辺 町	4	348.6	1	2.0	1	2.4	41	—	47	
計	90		5		9		81		185	

湧 水

	農業用湧水		水道用湧水		工業用湧水		その他用湧水		計	
	本 数	揚水量 m^3 /日	本 数	揚水量 m^3 /日	本 数	揚水量 m^3 /日	本 数	揚水量 m^3 /日	本 数	揚水量 m^3 /日
平 良 市	2	—	2			—	2	—	8	
下 地 町	1	—	1	0.69	—	—	1	—	3	
上 野 村	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
城 辺 町	3	1,079	—	—	—	—	3	15,370	6	
計	6		3		—		6		17	

Ⅵ-2 農 業 用 井 戸 一 覧 表

平 良 市

対照番号	1/2.5万 地形図名	井 戸 の 位 置	所有者又 は管理者	用 途	作井年月	深 度 (m)	井 径 (m)
Hi-1	西平安名碑	狩保	フ タ ズ 井	農 業 用	戦 前	5.0	2.5
Hi-2	＊	＊	ス ガ ミ 井	＊		5.0	0.7
Hi-3	＊	島尻	共 同 井 戸 山 田 井 戸	＊	200年前	5.0	
Hi-4	＊	大浦	共 同 井 戸	＊	戦 前	3.5	1.4
Hi-5	平 良	成川 豊村公園	前 里 盛 仁 成 川 1226-10	＊		8.0以上	0.8×0.8
Hi-6	＊	東仲宗根添1166-364	松 堂 俊 弘	＊	S.58	9.0以上	0.85
Hi-7	＊	西仲宗根1702	平 良 勉	＊	戦 後	9.0以上	0.9
Hi-8	＊	東仲宗根サガニ	伊志嶺 恵 典	＊			
Hi-9	＊	西里1951-2	嶺 井 政 治	＊			
Hi-10	上 地	西仲宗根1774	里 兄 信 博	＊			

下地町

村照番号	1/2.5万 地形図名	井戸の位置	所有者又は 管理者	用途	作井年月	深度 (m)	井径 (m)
Si-1	上地	字与那覇西原470	与那覇 恵 雄	農 業 用		5.0	0.9
Si-2	〃	字与那覇島仲原580-1	友 利 恵 勇	〃		5.0	1.0
Si-3	〃	字与那覇島仲原603-2	浜 比 嘉次郎	〃		5.0	0.2
Si-4	〃	字与那覇内浜370-1	川 根 洋 一	〃		8.0	1.0
Si-5	〃	字与那覇西原515	友 利 恵 奉	〃		5.0	1.0
Si-6	〃	字与那覇365-1	石 嶺 正 雄	〃		4.0	2.0
Si-7	〃	字与那覇友利原335-1	渡真利 茂 男	〃			
Si-8	〃	字与那覇島仲原633-1	渡真利 忠 良	〃		5.0	0.9
Si-9	〃	字与那覇宮野原728	垣 花 玄 助	〃		6.0	1.0
Si-10	〃	字与那覇前原779	友 利 恵 俊	〃		9.0	1.0
Si-11	〃	字与那覇西野原770	池 間 照 一	〃			
Si-12	〃	字与那覇西野原754	下 地 恵 昭	〃		7.5	0.9
Si-13	〃	下地町字与那覇365-1	高 原 孝	〃		8.0	1.2
Si-14	〃	字与那覇888	友 利 恵 謙	〃		3.0	1.0
Si-15	〃	字与那覇大代原1006	与那覇 典 一	〃		6.0	0.9
Si-16	〃	字与那覇大代原900	寄 川 孝	〃		7.0	1.0
Si-17	〃	字与那覇大代原998	根 間 博 正	〃		6.0	0.9
Si-18	〃	字与那覇仲ネク	平 良 文 雄	〃		7.0	0.9
Si-19	〃	字与那覇仲ネク1113	仲 地 恵 正	〃		8.0	0.6
Si-20	〃	字与那覇仲ネク1128	仲 地 恵 正	〃		8.0	1.0
Si-21	〃	字上地26-2	上 地 功 騎	〃		8.0	0.8
Si-22	〃	字与那覇1040	佐久川 勉	〃		3.0	1.2
Si-23	〃	字上地前嶺原178	新 里 孝 正	〃		4.5	1.0
Si-24	〃	字上地クスキ96	譜久村 安 彦	〃		6.0	6.0
Si-25	〃	字与那覇ヤージ原	上 里 政 義	〃		7.0	1.0
Si-26	〃	字与那覇ヤージ原	川 根 栄 子	〃		9.0	0.9
Si-27	〃	字与那覇1496	洲 鎌 伸 決	〃		9.0	1.0
Si-28	〃	字洲鎌ハイピサケ	豊見山 恵 謙	〃		9.5	1.0
Si-29	〃	字与那覇嶺瀬原	砂 川 恵 信	〃		6.0	2.0
Si-30	〃	字洲鎌カ子ツサ1134	砂 川 昌 徳	〃		9.0	0.9
Si-31	〃	字洲鎌1128-2	仲 里 秀 雄	〃		9.0	0.9
Si-32	〃	字洲鎌カ子ツサ	下 里 景 和	〃		8.5	2.0
Si-33	〃	字洲鎌ハシモト269	洲 鎌 栄 一	〃		4.0	1.0

自然水位 観 (m)	揚水水位 観 (m)	揚水 量 観 (m ³ /日)	水温観測 (℃)	ストレーナの位置 (m)	備 考
		120			
		50			
		50			
		50			
		50			
		50			
		120			
		120			
		60			
		50			
		120			
		120			
		50			
		60			
		120			
		50			
		60			
		50			
		70			
		50			
		50			
		120			
		50			
		60			
		70			
		70			
		120			
		90			
		60			
		70			
		60			
		60			
		50			

下地町

村照番号	1/2.5万 地形図名	井戸の位置	所有者又は 管理者	用途	作井年月	深度 (m)	井径 (m)
Si-34	上地	字洲鎌ウミノ230	上地清一	農業用		3.5	2.0
Si-35	〃	字洲鎌石川837-1	上地幸造	〃		5.0	10.0
Si-36	〃	字洲鎌石川774-4	上地栄長	〃		5.0	1.0
Si-37	〃	字洲鎌石川785-1	津波古充広	〃		3.0	1.5
Si-38	〃	字洲鎌ピサタ1179	上地幸造	〃		5.0	5.0
Si-39	〃	字洲鎌841	根間徹夫	〃		5.5	4.0
Si-40	〃	字洲鎌石川809	仲里初雄	〃			
Si-41	〃	字洲鎌石川814-1	下地金得	〃		6.0	0.25
Si-42	〃	字洲鎌814-6	川崎広士	〃		5.0	0.9
Si-43	〃	字上地池田	洲鎌秀蔵	〃		4.0	6.0
Si-44	〃	字洲鎌トースキ91-1	上里邦男	〃		5.0	5.0
Si-45	〃	字洲鎌ウプナー38-5	下地照彦	〃		3.0	0.6
Si-46	〃	字洲鎌トウスケ40-1	上地盛男	〃		6.0	2.0
Si-47	〃	字洲鎌オホナ707-8	仲里初雄	〃		4.5	0.9
Si-48	〃	字入江ミツドウ18	洲鎌高三	〃		6.0	1.0
Si-49	〃	字嘉手苅ミツドウ89-2	洲鎌吉広	〃		3.0	0.25
Si-50	〃	字嘉手苅オホナ29-1	池村盛徳	〃		5.0	2.0
Si-51	〃	字嘉手苅ウプナー	池村富蔵	〃		10.0	1.0
Si-52	〃	字嘉手苅767	嘉手苅平助	〃		11.0	1.0
Si-53	〃	字嘉手苅トモムコ608	米間朝源	〃		8.0	5.0
Si-54	〃	字嘉手苅131	川崎広士	〃		5.0	0.9
Si-55	〃	字嘉手苅トモムコ	砂川隆栄	〃		9.0	1.0
Si-56	〃	字嘉手苅トモムコ	池村盛徳	〃		4.0	1.0
Si-57	〃	字嘉手苅380	川崎広士	〃		6.0	0.9
Si-58	〃	字嘉手苅一地387	川崎盛男	〃		3.0	3.0
Si-59	〃	字入江クバカ176-1	川崎正彦	〃		3.0	1.3
Si-60	〃	字嘉手苅179-5	川崎盛男	〃		3.5	1.5
Si-61	〃	字洲鎌石川876	上地玄誠	〃		4.0	1.2
Si-62	〃	字嘉手苅322	米間正隆	〃		10.0	0.7
Si-63	〃	字入江304-1	川崎広士	〃		16.0	0.9
Si-64	〃	字入江下原205-3	国仲勝市	〃		3.0	1.0
Si-65	〃	字入江スガ子278-2	宮城源次郎	〃		12.0	0.8

自然水位 観 (m)	揚水水位 観 (m)	揚水 観 (m/日)	水温観測 (℃)	ストレーナの位置 (m)	備 考
		50			
		200			
		50			
		50			
		200			
		70			
		50			
		50			
		120			
		72			
		50			
		50			
		70			
		80			
		75			
		60			
		120			
		50			
		100			
		50			
		120			
		100			
		120			
		120			
		70			
		150			
		200			
		50			
		120			
		60			
		50			
		120			

上野村

参照番号	1/2.5万 地形図名	井戸の位置	所有者又は 管理者	用途	作井年月	深度 (m)	井径 (m)
Ue-1	上 地	字宮国		農業用		1.0	4.0
Ue-2	〃	字野原		〃			
Ue-3	〃	字宮国194	宮 国 弥太郎	〃		24.0	0.15
Ue-4	〃	字宮国470	平 良 昭 一	〃		18.0	0.15
Ue-5	〃	字新里前原764	新 里 猛	〃		45.0	0.15
Ue-6	〃	字宮国トコロ462-1	垣 花 栄 長	〃		25.0	0.15
Ue-7		字野原593-3	川 満 久 雄	〃		33.0	0.25
Ue-8		字野原オナトウ663	上 野 村 長	〃		32.0	0.19
Ue-9	上 地	字宮国149-2	〃	〃		27.0	0.19
Ue-10	〃	字宮国 川原畑446-1	宮 国 邦 男	〃		24.0	0.15
Ue-11	〃	字宮国 ビサバル52	宮 国 徳 吉	〃		40.0	0.05

自然水位 観 (m)	揚水水位 観 (m)	揚水量 観 (m ³ /日)	水温観測 (℃)	ストレーナの位置 (m)	備 考
0.7					アナガー（指定文化財）
		4			
		50			
		50			
		40			
		36			
		120			
		160			
		30			
		90			

自然水位 観 (m)	揚水水位 観 (m)	揚 水 量 観 (m^3 /日)	水温観測 ($^{\circ}C$)	ストレーナの位置 (m)	備 考
		9.6			菅福地下ダム
		107			砂川地下ダム
		127			福里地下ダム
		105			仲原地下取水施設

V-3 水道用井戸一覧表

平良市

対照番号	1/2.5万 地形図名	井戸の位置	所有者又は 管理者	用途	作井年月	深度 (m)	井径 (m)
Hi-1	平良	字東添1166-586	宮古島 上水道企業団	水道用			
Hi-2	◇	字西仲1623-1	◇	◇			
Hi-3	◇	字東添1025-4	◇	◇			
Hi-4	◇	字西里1472-81	◇	◇			

城辺町

Gu-1	福北	字比嘉978	宮古島 上水道企業団	水道用			

自然水位 観 (m)	揚水水位 観 (m)	揚水量 観 (ml/分)	水温観測 (℃)	ストレーナの位置 (m)	備 考
		3.0			高野水源池
		2.0			前福水源池
		1.8			西庭原水源池
		2.5			柚山水源池

		2.0			加治道水源池

VI-4 工業用井戸一覽表

平良市

対照番号	1/2.5万 地形図名	井戸の位置	所有者又は 管理者	用途	作井月日	深度 (m)	井径 (m)
Hi-1	平良	西里841-3	宮古第三給油所	工業用	許可S.63		
Hi-2	〃	西里887	宮古生コン	〃	許可S.63		
Hi-3	〃	下里3107-471	協栄生コン	〃	許可S.63		
Hi-4	〃	西仲宗根336	沖縄電力宮古営業所	〃	許可S.63		
Hi-5	〃	西仲宗根565-1	平良市清掃センター	〃	許可S.63	30.0	0.05
Hi-6	〃	西仲宗根565-1	平良市し尿 処理センター	〃	許可S.63	45.0	0.05

下地町

Si-1	上地	上地725	沖縄製糖(株)	工業用	許可S.63		

上野村

Ue-1	平良	野原竹後原1170-3	宮古総合開発	工業用	許可S.63		

城辺町

Gu-1	上地	砂川836	宮古製糖	工業用			

自然水位観測 (m)	揚水水位観測 (m)	揚水量観測 (m ³ /日)	水温観測 (℃)	ストレージナ的位置	備 考
		28.8			揚水ポンプ1台 160ℓ/min
		36.0			揚水ポンプ1台 300ℓ/min
		26.0			揚水ポンプ1台 1,080ℓ/min
		300.0			揚水ポンプ1台 1,250ℓ/min
		48.0			揚水ポンプ1台 100ℓ/min
		120.0			揚水ポンプ1台 1,830ℓ/min

		5,300.0			揚水ポンプ3台 1,330ℓ/min 400ℓ/min

		36.0			揚水ポンプ1台 300ℓ/min

		2.4			

V-5 雑用井戸一覽表

平良市

対照番号	1/2.5万 地形図名	井戸の位置	所有者又は 管理者	用途	作井年月	深度 (m)	井径 (m)
Hi-1	西平安名碑	字狩俣	共同井戸	雑用		8.0	10.0
Hi-2	〃	島尻1438	島尻勝栄	〃	戦前		0.8
Hi-3	〃	大浦432	野原一雄	〃	戦後	8.0以上	0.75
Hi-4	平良	西原302	仲間勝一	〃	戦前	6.9	0.6
Hi-5	〃	西原304	前泊長太郎	〃		6.3	0.7
Hi-6	〃	西原329-2	玉元好之助	〃	戦前	6.1	0.55
Hi-7	〃	西原281	前泊鉄雄	〃	〃	5.1	0.75
Hi-8	〃	西原447	長田孫太郎	〃	〃	8.0以上	0.75
Hi-9	〃	西原453	本村貞雄	〃	〃	6.8	0.8
Hi-10	〃		共同井戸	〃	〃	8.0以上	0.6
Hi-11	〃	下崎	共同長嶺ガー	〃	明治	5.0	0.7
Hi-12	〃	福山2333	共同井戸	〃	戦前	9.0以上	0.9
Hi-13	〃	福山2401	〃	〃	〃	10.0以上	0.8
Hi-14	〃	西仲1747	国仲ツル	〃		9.0以上	0.7
Hi-15	〃	西仲宗根1535-14	共同棚原井戸	〃	S.5	9.0以上	0.9
Hi-16	〃	西仲宗根1493-1	共同	〃	戦前	20.0以上	1.1
Hi-17	〃	西仲宗根1260-3	共同	〃	〃	20.0以上	1.0
Hi-18	〃	西仲宗根460		〃	〃		
Hi-19	〃	平良市七原		〃	〃		0.6
Hi-20	〃	平良市地盛		〃	〃	20.0	0.75
Hi-21	〃	平良市山中		〃	〃	3.0	1.0
Hi-22	〃	平良市山中	共同	〃		25.0	0.7
Hi-23	〃	平良市山中	〃	〃		30.0	0.8
Hi-24	〃	久松松原	〃	〃	100年以上前	5.1	0.95
Hi-25	〃	〃	〃	〃	〃	6.7	0.9

自然水位観測 (m)	揚水水位観測 (m)	揚水量観測 (m ³ /日)	水温観測 (℃)	ストレーナの位置	備考
7.5	0.5				不使用
0.5					*
5.9	1.5				*
5.3	1.6				*
5.3	1.0				*
4.2	1.9				*
4.2	0.9				*
3.1	5.0以上				*
4.1	2.7				*
7.9					*
4.9	0.1				飲料水
					水なし
					*
5.3	3.7以上				
9.0以上					
					不使用
					*
					飲料用
12.0					不使用
					地盛アナー
4.7	0.4				指定文化財
5.0	0.7				*

下地町

対照番号	1/2.5万 地形図名	井戸の位置	所有者又は 管理者	用途	作井年月	深度 (m)	井径 (m)
Si-1	平 良	川澗249	下地 アキミ	雑用	S.32.6	10.5	0.8
Si-2	々	川澗255	下地 明良	々		12.0	0.6
Si-3	々	カトラ領1368	部 落	々	戦 前	30.0	0.6
Si-4	々	川 澗	共 同	々		30.0	0.65
Si-5	々	嘉手苅619	砂川 善助	々		6.8	0.8
Si-6	々	嘉手苅787	砂川 シゲ	々		5.2	0.6
Si-7	々	嘉手苅784	川澗 久雄	々		5.2	0.6
Si-8	上 地	与那覇東原1591-7	東京急行電鉄株	々		11.0	0.2
Si-9	々	洲鎌ニシタナ子	々	々		9.0	0.2

自然水位観測 (m)	揚水水位観測 (m)	揚水量観測 (m ³ /日)	水温観測 (℃)	ストレーナの位置 (m)	備 考
					不使用
10.0	1.0				*
	微量				*
20.0					沖縄総合事務局 No19井戸
6.2	微量				不使用
4.2					*
	144.0				東京リゾートゴルフ場芝散水
					*

上野村

対照番号	1/2.5万 地形図名	井戸の位置	所有者又は 管理者	用途	作井年月	深度 (m)	井径 (m)
Ue-1	平 良	野原552	川 濃 久 雄	雑 用			5.0
Ue-2	◇	千代田	共 同	◇	T.12	32.0	0.65
Ue-3	◇	野原	◇	◇	天 然		
Ue-4	◇	野原	上 野 村 長	◇		5.0	
Ue-5	◇	野原		◇	S.15	2.0	1.3
Ue-6	◇	野原カギモリ原	下 地 藤 康	◇		30.0	0.2

自然水位観 (m)	揚水水位観 (m)	揚水量観 (m ³ /日)	水温観測 (℃)	ストレーナの位置 (m)	備 考
	0.36×5時間				
30.0					
	40.0				ツガ井
10.0					
	100.0				駒子代田カントリークラブ

城 辺 町

対照番号	1/2.5万 地形図名	井 戸 の 位 置	所有者又 は管理者	用 途	作井年月	深 度 (m)	井 径 (m)
Gu-1	東平安名碑	皆福394	佐渡山 定 治	雑 用	S.32	9.0以上	0.8
Gu-2	〃	皆福393	友 利 善 栄	〃		9.0以上	0.9
Gu-3	〃	皆福433-6	砂 川 高 栄	〃		9.0以上	0.85
Gu-4	〃	皆福442-5	瑞慶寛 斉	〃		9.0以上	0.8
Gu-5	〃	皆福436	瑞慶寛 博 利	〃	S.10	10.0以上	0.9
Gu-6	〃	七又 公民館横		〃		20.0以上	0.9
Gu-7	〃	福東1783	共 同 井 戸	〃		10.0以上	1.0
Gu-8	〃	仲原1544-1	ナカイドガー	〃			1.0
Gu-9	上 地	西底原	共 同 井 戸	〃	戦 前	15.0	0.9
Gu-10	東平安名碑	福南	〃	〃	〃	15.0以上	1.0
Gu-11	〃	福南	〃	〃	〃	15.0以上	0.9
Gu-12	上 地	城辺町字友利		〃			
Gu-13	〃	城辺町字花切	共 同 井 戸	〃	戦 前	15.0	0.95
Gu-14	平 良	城辺町字花切	〃	〃	〃	15.0	0.95
Gu-15	上 地	城辺町字花切	〃	〃			
Gu-16	平 良	城辺町字下里添	〃	〃	S.3	14.0	0.8
Gu-17	〃	城辺町字下里添	〃	〃	T.8	4.9	0.7
Gu-18	〃	城辺町字山川243	東風平 恵 優	〃	S.35	12.0	0.7
Gu-19	〃	城辺町字長間2380	国 仲 一 浩	〃	S.30	11.0	0.65
Gu-20	〃	城辺町字長間2382	盛 島	〃	S.32	12.0	0.6
Gu-21	〃	城辺町字長間1107-9	新 里 富 男	〃	戦 前	12.0	0.55
Gu-22	〃	城辺町字長間15		〃	〃	10.0	0.8
Gu-23	〃	城辺町字長間	共 同	〃	〃	10.0	1.1
Gu-24	〃	城辺町字長間	〃	〃	T.9	8.0	0.85
Gu-25	〃	城辺町字長間	〃	〃			0.75
Gu-26	〃	城辺町字長間	〃	〃			0.80
Gu-27	〃	城辺町字西里添109	〃	〃	戦 前	10.0	0.8
Gu-28	〃	城辺町字西里添1292	〃	〃	〃	10.0	0.75
Gu-29	福 北	城辺町字比嘉145	藤 村 義 夫	〃	〃	15.0	0.7
Gu-30	〃	城辺町字比嘉1918	新 里 久 助	〃	〃		0.7
Gu-31	〃	城辺町字比嘉58	高 里	〃			0.6
Gu-32	〃	城辺町字比嘉51	砂 川 ミサオ	〃			0.65
Gu-33	〃	城辺町字比嘉 (加治道)	共 同	〃	戦 前		0.7

自然水位 観測 (m)	揚水水位 観測 (m)	揚水量 観測 (m ³ /日)	水温観測 (℃)	ストレーナの位置 (m)	備 考
					不使用
					*
					*
					*
					*
					水涵れ
					不使用
					*
					*
					友利アマガー
15.0					不使用
15.0					*
					*
					不使用
水面まで4.1					前井 (マエガー)
11.0					不使用
10.0					*
11.0					
1.8					
5.0					未使用
3.7					不使用
6.6					*
5.0					*
6.4					*
					*
8.0					*
12.0					*
10.0					*
9.0					*
10.0					*
8.0					*

城 辺 町

対照番号	1/2.5万 地形図名	井 戸 の 位 置	所有者又 は管理者	用 途	作井年月	深 度 (m)	井 径 (m)
Gu-34	東平安名岬	城辺町字新城881	城 間 吉 正	雑 用			0.8
Gu-35	♪	城辺町字新城809	池 間 清 栄	♪	S.33		0.9
Gu-36	♪	城辺町字新城878	新 城 元 男	♪	S.30年代		0.9
Gu-37	♪	城辺町字新城866	共 同	♪			1.2
Gu-38	♪	城辺町字新城853	♪	♪			0.7
Gu-39	♪	城辺町字保良893	♪	♪			0.9
Gu-40	♪	城辺町字保良 (吉野)	♪	♪			0.8
Gu-41	♪	城辺町字保良	♪	♪			0.8

V-6 農業用湧水一覧表

平良市

対照番号	1/2.5万 地形図名	井戸の位置	所有者又は 管理者	用途	作井年月	深度 (m)	井径 (m)
Hi-1	平良	島尻	イースパーキナ	農業用	S.38		
Hi-2	*	福山	南の井	*		2.1	1.4

下地町

Si-1	上地	上地	ピサ井	農業用			

城辺町

Gu-1	福北	城辺町福里	スグスク湧水	農業用			
Gu-2	*	城辺町新城	新城湧水	*			
Gu-3	東平安名碑	城辺町友利	ムイガー	*			

自然水位 観測 (m)	揚水水位 観測 (m)	湧水量 観測 (m ³ /日)	水温観測 (℃)	ストレーナの位置	備 考
		1.0			
0.7	1.4				

		29(S.58)	24.2		S.58.資料
		330(S.58)	23.8		S.58.資料
		720(S.52)	23.5		S.52.資料

Ⅵ-7 水道用湧水一覧表

平良市

対照番号	1/2.5万 地形図名	井戸の位置	所有者又は 管理者	用途	作井年月	深度 (m)	井径 (m)
Hi-1	平良	山川湧水 字東添3155	宮古島 上水道企業団	水道用			
Hi-2	〃	白川田湧水 字東添3155	〃	〃			

下地町

Si-1	上地	字上地997-5	宮古島 上水道企業団	水道用			

自然水位 観測 (m)	揚水水位 観測 (m)	湧水量 観測 (m ³ /分)	水温観測 (℃)	ストレーナの位置	備 考
		2,400~ 14,000			
		4,500~ 21,000			

		0.69			宮見水源池

VI-9 雑用湧水一覧表

平良市

村照番号	1/2.5万 地形図名	井戸の位置	所有者又は 管理者	用途	作井年月	深度 (m)	井径 (m)
Hi-1	平 良	字西仲宗根200	盛 加 井	雑 用			
Hi-2	◦	字西仲宗根387	大 和 井	◦	1720年		

下地町

村照番号	1/2.5万 地形図名	井戸の位置	所有者又は 管理者	用途	作井年月	深度 (m)	井径 (m)
Si-1	平 良	与那覇湾	フカエ湧水	雑 用			

城辺町

村照番号	1/2.5万 地形図名	井戸の位置	所有者又は 管理者	用途	作井年月	深度 (m)	井径 (m)
Gu-1	東平安名碑	字保良海岸	保良ガ-	雑 用			
Gu-2	◦	字福里海岸	福里湧水	◦			
Gu-3	上 地	字友利	ウブガ-	◦			

自然水位 観 (m)	揚水水位 観 (m)	湧水量 観 (m ³ /d)	水温観測 (℃)	ストレーナの位置	備 考
					市指定史跡

		8,640.0			S.56.9.14

		970.0	24.2		S.51.11.24
		7,200.0			
		7,200.0			

Ⅶ 上水道および簡易水道（専用水道を含む）資料

Ⅶ-1 水道用水（事業別）総括表

地区別	行政区域内 人口	上 水 道			簡 易 水 道			専 用 水 道		
		箇所数	計画給水 人口	現在給水 人口	箇所数	計画給水 人口	現在給水 人口	箇所数	計画給水 人口	現在給水 人口
平 良 市	34,019	1	34,012	34,012						
下 地 町	3,032		3,030	3,078						
上 野 村	3,452		3,452	3,273						
城 辺 町	9,682		9,676	9,429						
計	50,185	2	50,170	49,374	0	0	0			

現況普及率 $b \times a \times 100$ (%)	計画1人1日当り 最大給水量 (ℓ/day)	日最大給水能力		計画日最大取水量 (m^3/day)	日最大取水実稼量		使用井戸本数		利水 水量 (m^3/sec)	備 考
		認可済 (m^3/day)	現況公称 (m^3/day)		地下水 (m^3/day)	地表水 (m^3/day)	深井戸 (本)	浅井戸 (本)		

VII 工業用水使用状況資料

VII-1 産業中分類別水源別用水量

分類 コード	産業中分類	報告のあつ た事業所数	水 源 別 用 水 量 (m ³ /日)						合 計
			工業用水	上水道	地表水 (伏流水含む)	井戸水	その他	回収水	
12	食料品製造業	54	1,141	3,290	29,817	12,385	27,525	42,469	116,627
13	飲料・飼料・たばこ製造業	11	0	1,837	789	856	0	500	3,982
14	繊維工業	1	X	X	X	X	X	X	X
15	衣服・その他の繊維製品製造業	8	0	26	0	0	0	0	26
16	木材・木製品製造業 (家具を除く)	3	0	169	0	17	0	0	186
17	家具・整備品製造業	1	X	X	X	X	X	X	X
18	パルプ・紙加工品製造業	5	0	61	0	2,400	0	1,800	4,261
19	出版・印刷関連作業	15	0	225	0	0	3	0	228
20	化学工業	6	400	93	0	100	0	300	893
21	石油製品・石炭製品製造業	3	6,152	180	0	0	0	224,140	230,472
22	プラスチック製品製造業	2	X	X	X	X	X	X	X
23	ゴム製品製造業	—	0	0	0	0	0	0	0
24	なめ革・同製品・毛皮製造業	—	0	0	0	0	0	0	0
25	窯業・土石製品製造業	27	3,359	480	294	3,124	405	7,889	15,555
26	木材・木製品製造業 (家具を除く)	4	0	366	0	1,616	0	16,850	18,832
27	非鉄金属製品製造業	1	X	X	X	X	X	X	X
28	金属製品製造業	16	0	153	0	4	0	13	170
29	一般機械器具製造業	—	0	0	0	0	0	0	0
30	電気機械器具製造業	2	X	X	X	X	X	X	X
31	輸送用機械器具製造業	2	X	X	X	X	X	X	X
32	精密機械器具製造業	—	0	0	0	0	0	0	0
34	その他の製造業	4	0	21	0	0	0	0	21
12-1	パインアップル缶詰製造業	1	X	X	X	X	X	X	X
12-2	砂糖製造業	16	815	733	29,052	10,567	26,163	42,469	109,799
合計		165	11,254	9,240	30,900	20,562	27,933	293,961	393,850

(Xは秘匿数字) 沖縄県の工業 昭和63年

Ⅷ—2 市町村別事業所数・従業者数

	従業者数10人以上		従業者数30人以上		合 計	
	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数
平 良 市	18	354	2	X	20	354
(宮 古 郡 計)	3	312	2	270	5	582
下 地 町	1	X	1	X	2	X
上 野 村	1	X	—	—	1	X
城 辺 町	1	X	1	X	2	X
計	21	666	4	270	25	936

(Xは秘匿数字) 沖縄県の工業 昭和63年

Ⅷ-3 工業用水使用状況調査一覧表

市 町 村 別	主 要 業 種 (中 分 類)	主要事業所名と事業所数	一 日 当 り 淡 水	
			工 業 用 水 道 (m ³ /d)	地 表 水 (伏流水を含む)
平 良 市		宮古第三給油所		
〃	窯業・土石製品製造業	宮古生コン		
〃	〃	共栄生コン		
〃	電 気 業	沖縄電力宮古営業所		
〃	そ の 他	平良市清掃センター		
〃	そ の 他	平良市し尿処理センター		
下 地 町	砂糖製造業	沖縄製糖(株)		
上 野 村	そ の 他	宮古総合開発		
城 辺 町	砂糖製造業	宮古製糖		
合 計				

区 ダム 資料

K-1 管理中および建設中のダム総括表

所 属 別	主要項目別 ダム数	有効貯水量 10 ³ m ³	経 済 効 果 別 ダ ム 数								備 考		
			水調整 ダ ム		かんがい(ダム)		発 電(ダム)		上水道(ダム)			工業用水(ダム)	
			ヶ所	m ³ /日	ヶ所	kw	ヶ所	m ³ /日	ヶ所	m ³ /日			
沖 縄 県	沖縄開発庁	8	106,300	8	2	97,000	1		7	214,100	5	68,400	建設中の瀧那ダム 羽地ダムを加える
	沖縄県企業局	3	4,210						3	21,900			瑞慶山ダム再開発を含める
	沖 縄 県 土 木 建 築 部												
	各 市 町 村												
	そ の 他												
	合 計	12	110,510	8	2	97,000	1		10	236,000	5	68,400	
今 回 調 査 地 域	沖縄開発庁	7	33,550		7		1		1				
	沖 縄 県	1											
	合 計	8			7		1		1				

X-2 ダム一覽表

対照 番号	1/2.5万 地形図名	ダム名	位 置	目 的	水系名	該 当 河川名	集水面積 (km ²)	ダ ム		竣工 年月	有効 貯水量 (10 ³ m ³)	計 画 堆砂量 (10 ³ m ³)
								高さ (m)	型 式			
1	東平安名碑	菅 福	城辺町菅福	〃		菅 福 地下流域		16.5	地下ダム	S.54	400	
2	上 地	砂 川	城辺町砂川	〃		砂 川 地下流域		49.0	〃	S.62	6,800	
3	東平安名碑	福 里	城辺町福里	〃		福 里 地下流域		52.0	〃	S.62	7,600	

実績 堆砂量 (10 ³ m ³)	経済効果					使用開始 年 月	使用者名	事業主体者名 (管理者)	備 考
	洪水調節量 計画洪水量	かんがい (面積 ha)	発電 (最大出力 kw)	上水道 (日給水量 m ³ /d)	工業用水道 (日給水量 m ³ /d)				
							国	国	群井7本
							〃	〃	群井78本
							〃	〃	群井93本

X 溜池資料

X-1 溜池総括表

目的別 市町村	農 業 用 溜 池				その他(上水道・水調整池等)				管 理 主 体				備 考
	100千㎡以上	千㎡以上	千㎡以下	有効貯水量	100千㎡以上	千㎡以上	千㎡以下	有効貯水量	県	市町村	土地区改良区	個人	
平良市		1		5.4						1			
下地町		1		22.2									
合 計		2		27.6						1			

X-2 溜池 一 覽 表

对照整理 番号	名 称	1/2.5万 地形図名	所 在 地	事業主体	工事期間	管 理 者	目 的	受益面積
1	平 良	平 良	平良市東仲宗根添	平 良 市	S.61	平 良 市	農 業 用 水	
2	洲 鎌	上 地	下地町洲鎌					

排水施設		処理施設				備考 (関係市町村)
施設の種類	規模 (ha)	処理場名	処理方法	処理方法		
				晴天日平均 (m ³ /d)	雨天日平均 (m ³ /d)	

XII 土地改良区資料

XII-1 土地改良区一覽表

1/2.5万 地形図名	名 称	主たる事務所の所在地	認可番号及び 年 月 日	新設または 組織変更の別	現 況
西平安名碑	白 川 原	平良市			
平 良	新 豊	平良市字松原216	S.59. 2. 3		
西平安名碑	東 原	平良市字島尻1436	S.59. 4.27		
平 良	山 川	平良市字西原2344-2	S.61.11.20		
〃	嶺 間	平良市			
〃	西 仲 佐 事	〃			
西平安名碑	仲 之 原	〃			
平 良	赤 浜	〃			
〃	山 中	〃			
西平安名碑	島 尻	〃			
西平安名碑 一平良	成 川	〃			
西平安名碑	島 尻	平良市			
〃	大 浦	〃			
平 良	内 原	下地町			
上 地	米 間 西	下地町字米間26	S.59.10.16		
平良一上地	宮 屋	下地町			
上 地	柳 根	〃			
平良一上地	川 濱 東 部	〃			
上 地	入 江	〃			
〃	米 間 東	〃			
平良一上地	東 積 間	〃			
上 地	下 地	〃			
〃	上 地	〃			
平良一上地	ウ ナ ト ウ	上野村字野原814-3	S.61. 7.18		
上 地	安 谷 原	上野村			
〃	上 野	〃			
〃	テ マ カ	〃			
〃	ヤ ー バ ル	〃			
〃	山 根	〃			
〃	新 里 屋 原	〃			
〃	フ カ エ	〃			
〃	砂 川	城辺町			

事業概要		地区面積 (ha)	国県営事業の関係		備考
種目	内容		国営	県営	
ほ場整備事業	区画整理	89		○	
＊	＊	65		○	
＊	＊	65		○	
＊	＊	101		○	
土地改良 総合整備事業	＊	38			団体営
＊	＊	54.4			＊
＊	＊	43.8			＊
＊	＊	40.4			＊
＊	区画整理、畑地灌漑	29.3			＊
農地開発事業	農地造成28.3ha	28.3			＊
農村基盤 総合整備事業	ほ場整備22.8ha、集落道1,157m 用排水施設724m 集落排水施設1,013m	84			＊
＊	ほ場整備22.0ha、集落道2,189m 用排水施設1,300m 集落排水施設2,374m	63			＊
＊	ほ場整備18.2ha、集落道2,368m 集落排水施設330m 畦道2,200m	42.1			＊
畑地帯 総合土地改良事業	区画整理61.7ha 農地造成8,622.9ha 幹線排水路909m	86.0		○	
ほ場整備事業	区画整理	89.0		○	
＊	＊	72.0		○	
土地改良 総合整備事業	＊	43.0			団体営
＊	＊	29.0			＊
＊	＊	32.1			＊
＊	＊	55.0			＊
＊	＊	32.0			＊
農村総合整備 モデル事業	ほ場整備42.9ha、農道2,280m 用排水施設1,000m、集落道11,690m 集落排水施設490m	2,322.0			＊
かんがい排水事業	排水路826.6m	36.5			＊
ほ場整備事業	区画整理	63.0		○	
かんがい排水事業	畑地かんがい	103.0		○	
土地改良 総合整備事業	区画整理	97.0			団体営
かんがい排水事業	畑地かんがい	75.0			＊
＊	＊	53.0			＊
＊	＊	34.6			＊
＊	＊	32.4			＊
農開発事業	農地造成	10.9			＊
ほ場整備事業	区画整理	243.0		○	

1/2.5万 地形図名	名 称	主たる事務所の所在地	認可番号及び 年 月 日	新設または 組織変更の別	現 況
東平安名碑	福 東	城辺町			
平良一福北	比 嘉	◇			
平良一上地	下 北	城辺町字福里877-1	S.60.12.14		
平良一福北	比 嘉	城辺町			
上 地	友 利	◇			
◇	与 那 原	◇			
東平安名碑	福 東	城辺町			
◇	西 大 道	◇			
◇	保 良	◇			
福 北	福 北	◇			
東平安名碑	福 中	◇			
上地一 東平安名碑	西 中	◇			
東平安名碑	七 笠	◇			
福東平安北 東平安名碑	新 城	◇			
東平安名碑	仲 原	◇			
◇	ム イ ゴ シ	◇			
◇	仲 原	◇			
上 地	竹 原	◇			
東平安名碑	七 又	◇			
福東平安北 東平安名碑	大 牧	◇			
東平安名碑	城 辺	◇			

事業概要		地区面積 (ha)	国県営事業の関係		備 考
種 目	内 容		国 営	県 営	
ほ場整備事業	区画整理	117.0		○	
＊	＊	132.0		○	
＊	＊	127.0		○	
かんがい排水事業	排水路4,873m トンネル935m	526.0		○	
＊	＊	70.0		○	
＊	＊	151.0		○	
＊	畑地かんがい	72.0		○	
＊	＊	62.0		○	
土地改良 総合整備事業	区画整理	127.0			団体営
＊	＊	55.0			＊
＊	＊	29.0			＊
＊	＊	52.0			＊
＊	＊	28.3			＊
＊	＊	39.7			＊
＊	＊	37.5			＊
＊	＊	19.3			＊
特殊農地 保全整備事業	＊	24.4			＊
＊	＊	8.5			＊
農地開発事業	農地造成17.4ha	17.4			＊
＊	農地造成32.5ha	32.5			＊
農村総合整備 モデル事業	ほ場開口54ha、用地整備15,700㎡ 用排水路23,540m、農道排水路21,810m 農道19,535m、橋19,535m	5,790.0			＊

9
1
2

9
1
2

資料の出典一覧表

資料の出典一覧表

調査流域の概要

- 「土木建築部要覧」 沖縄県土木建築部
- 「琉球弧の地質誌」 (1985年) 沖縄タイムス
- 「土地分類基本調査」 (1985年) 国土庁土地局国土調査課
- 「1985年農業センサス第1巻・47・沖縄県」 農林水産省
- 「1983年第7次漁業センサス」 農林水産省
- 「沖縄の林業」 (平成元年) 沖縄県農林水産部林務課
- 「農業振興地域土地利用要覧」
- 「沖縄県の工業」 (平成元年) 沖縄県統計協会
- 「沖縄県の商業」 (昭和60年) 沖縄県統計協会
- 「環境白書」 沖縄県
- 「九州、沖縄の地下水」 九州大学出版

資料編

I) 降水量資料

「気象月報」 (1972年～1989年) 沖縄気象台

II) 水位・流量資料

「水調査報告書」 (1967～1972年) 琉球政府

III) 地下水位資料

「国営宮古土地改良事業計画書(案)基礎資料No 6 地質地下水編」 (59年)

沖縄開発庁 沖縄総合事務局 八重山宮古総合農業開発調査事務所

IV) 水質資料

「環境白書」 沖縄県

V) 取水口・排水口資料

現地調査による。

VI) 工業用水使用状況資料

「沖縄県の工業」 (平成元年) 沖縄県統計協会

「工業用水資源開発基礎調査報告書」 (昭和63年) 沖縄県企業局

「沖縄県環境白書」 沖縄県環境白書

VII) 上水道および簡易水道

「石垣市上水道資料」〔区域図・配管図・水源位置図・給水量・取水量〕 石垣市水道課

「石垣市簡易水道資料」〔区域図・配管図・水源位置図〕石垣市水道課

「竹富町西表島簡易水道資料」〔区域図・配管図・水源位置図〕竹富町水道課

「宮古島上水道資料」〔区域図・配管図・水源位置図・給水量・取水量〕宮古島上水道企業団

「沖縄県の水道概要」（昭和63年）沖縄県環境保健部環境衛生課

Ⅷ) 主要井戸資料

「昭和60年農業用地下水利用実態調査」

沖縄県農林水産部耕地課・沖縄開発庁沖縄総合事務局農林水産部耕地課

「石垣市の文化財」石垣市教育委員会

「平良市の文化財」平良市教育委員会

「文化財要覧」下地町教育委員会

「上野村の文化財」上野村教育委員会

「城辺町の文化財」城辺町教育委員会

補足現地調査

Ⅸ) ダム資料

「沖縄ダムの事業概要」沖縄開発庁沖縄総合事務局開発建設部河川課

「事業概要」沖縄県土木建築部八重山土木事務所

「事業概要」沖縄県土木建築部宮古土木事務所

Ⅹ) 溜池資料

「土地改良十年の歩み」沖縄県農林水産部耕地課・農林建設課

「溜池一覧表」沖縄県農林水産部農林建設課

Ⅺ) 下水道資料

「石垣市都市計画図」石垣市都市計画課

「平良市都市計画図」平良市建設課

「土木建築部要覧」沖縄県土木建築部

Ⅻ) 土地改良区資料

「沖縄県の土地改良」（昭和63年）沖縄農林水産部耕地課・農林建設課

「土地改良十年の歩み」沖縄県農林水産部耕地課・農林建設課

「事業概要」（昭和63年）沖縄県農林水産部八重山農林土木事務所

「事業概要」（昭和63年）沖縄県農林水産部宮古農林土木事務所

「事業概要」（昭和63年）沖縄県農林水産部宮古良川土地改良事務所